

徳島県

# 埋蔵文化財センター年報

Vol. 10 1998年度

1999

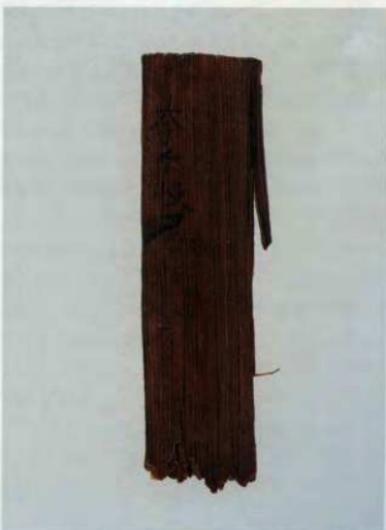
財団法人 徳島県埋蔵文化財センター



東林院古墳群 1号墳石室



観音寺遺跡出土 「板野国守」木簡



観音寺遺跡出土 「奈尔波ツ」木簡

## はじめに

本書は平成10年度に徳島県埋蔵文化財センターが実施した事業の概要をまとめたものであります。

四国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査は、池田町馬路遺跡、源氏岡遺跡の2遺跡をもって終了し、10年にわたる事業を完了する運びとなりました。この間、さまざまな御支援をいただいた関係各位、関係機関にたいし、厚く御礼申し上げる次第であります。

さて、高速道路関連事業では昨年度より着手した四国横断自動車道建設関連事業に伴う調査で6世紀後半から7世紀の古墳の様相が明らかになるなど、一部地域で調査が本格的に始動いたしました。

一般国道192号徳島南環状線関連事業では、観音寺遺跡で前年度からの継続地点で難波津の歌や初期国司制度を検討するうえで重要な木簡が新たに出土しました。前年度に出土した木簡については、平成10年7月当センターにおいて、古代史、歴史地理、考古学など多数の方々に公開し、御検討いただく機会を得ました。また木簡の意義について講演会等を開催し、広く成果の公表に努めることができたと考えております。

さらに今年度より南環状線の北に延びる徳島環状線（国府工区）の調査も始まり、今後は阿波国府城の北に広がる平野部の様相の解明にも期待されます。

なお古代史研究上、重要度の高いと考えられる観音寺遺跡出土の木簡7点については、本年度徳島県からの委託によりレプリカを作成したところであり、今後展示資料として活用を計ることとしております。

本書の刊行にあたり、関係各位並びに関係機関に御礼申し上げますとともに、今後とも一層の御指導と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成11年6月

財団法人 徳島県埋蔵文化財センター

理事長 青木武久

## 目 次

|                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| I 財団法人 徳島県埋蔵文化財センターの概要 .....         | 6  |
| II 平成10年度事業概要 .....                  | 7  |
| III 調査事業報告 .....                     | 10 |
| 四国縦貫自動車道関連発掘調査                       |    |
| 馬路遺跡 源氏岡遺跡 .....                     | 15 |
| 四国横断自動車道関連発掘調査                       |    |
| 中谷山古墳群 (I) (II) (III) .....          | 16 |
| 東林院古墳群 .....                         | 17 |
| 西山谷古墳群 .....                         | 18 |
| 試掘調査 .....                           | 19 |
| 関柱遺跡           金泉寺谷東古墳群       川端奥郷遺跡 |    |
| 川端馬越古墳群   宇志比古神社古墳群   大谷山田遺跡         |    |
| 東山谷遺跡       姫田宮尾神社古墳群   タキケ谷古墳群      |    |
| 一般国道192号徳島南環状線関連発掘調査                 |    |
| 観音寺遺跡 .....                          | 21 |
| 矢野遺跡 .....                           | 25 |
| 延命遺跡 .....                           | 26 |
| 一般公共事業関連発掘調査                         |    |
| マナ遺跡 .....                           | 27 |
| 大柿遺跡 .....                           | 28 |
| 土井遺跡 .....                           | 29 |
| 中庄東遺跡 .....                          | 30 |
| 井口東遺跡 .....                          | 32 |
| 高泰 寄留遺跡 .....                        | 33 |
| 町口遺跡 .....                           | 34 |
| 川端遺跡 .....                           | 36 |
| 石井遺跡 .....                           | 37 |
| 石井城ノ内遺跡 .....                        | 38 |
| 観音寺遺跡 .....                          | 39 |
| 敷地遺跡 .....                           | 40 |
| 田宮遺跡 .....                           | 43 |
| 福島2丁目遺跡 .....                        | 44 |
| 新蔵町1丁目遺跡 .....                       | 45 |
| 桑野谷遺跡 .....                          | 46 |
| 標房遺跡 .....                           | 47 |



# 平成10年度 財団法人 徳島県埋蔵文化財センターの組織

## 役員

### 理事長

青木 武久 県教育長

### 副理事長

佐藤 功 県教育次長

出羽 秀樹 県教育次長

倉本 淳一 県教育次長

### 専務理事

寒川 光明

### 常務理事

細川 靖夫 県教育委員会参事  
(埋蔵文化財担当)

### 理事

早見 憲一 県教育委員会総務課長

小川 統四郎 県教育委員会教育管理課長

蝦名 喜之 県教育委員会義務教育課長

松村 通治 県教育委員会高校教育課長

新開 英毅 県教育委員会文化財課長

中川 順二 県土木部監理課長

### 監事

川口 浩三 県副出納長

平尾 俊宏 県教育委員会生涯学習課長

## 職員

### 所長

寒川 光明

### 局長

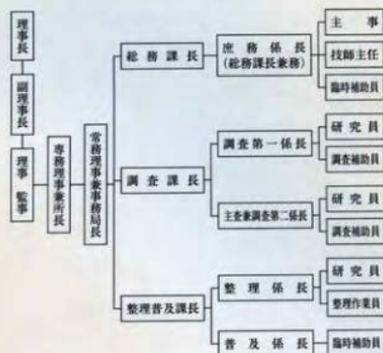
細川 靖夫

### 総務課

課長 井後 伸一  
主事 集堂 正士  
主事 佐藤 真紀  
技術主任 大西 孝司  
臨時補助員 福本 桂子 山下 知子  
西岡 悦子 吉成 真紀

### 調査課

課長 菅原 康夫  
調査第一係長 市村 みね  
研究員 宮谷 純弘 中島 博子  
大石 修一 志磨 誠一  
斎藤 剛 元木 浩司  
大栗 悟 高柳 孝治  
森本 雅史 久保 雅仁  
松田 幸 小延 偉公  
元村 俊彦 北條 靖  
小泉 信司 氏家 敏之  
大橋 育順 島田 豊彰  
泉京 満夫  
主査兼調査第二係長 武市 文雄  
研究員 前川 直江 吉田 千恵  
橋本 寿夫 谷 恒二  
喜田美智代 下内 新吾  
瀬尾 敏夫 笠井 敬介  
加藤 公夫 妹尾 健司  
梶尾 順一 相原 聡  
佐野 耕市 喜枝 秀行  
藤川 智之 原 芳伸  
田川 憲



## 整理普及課

|       |     |          |
|-------|-----|----------|
| 課長    | 島逵  | 賢二       |
| 整理係長  | 松永  | 雅行       |
| 研究員   | 大谷  | 勝子 岡山真知子 |
|       | 鳥野  | 美子 中村 好江 |
|       | 真鍋  | 隆之 泊 強   |
|       | 横田  | 温生 下窪 光俊 |
|       | 石尾  | 和仁 金森 映人 |
|       | 辻   | 佳伸 日下 正剛 |
|       | 福良  | 毅 石井 和雄  |
|       | 久保脇 | 美朗 栗林 誠治 |
|       | 近藤  | 玲 大北 和美  |
|       | 植地  | 岳彦       |
| 普及係長  | 高見喜 | 美男       |
| 臨時補助員 | 大西  | 康代 玉田 裕美 |

## I 財団法人 徳島県埋蔵文化財センターの概要

### 1 設立の目的

財団法人徳島県埋蔵文化財センターは、徳島県内における埋蔵文化財の調査及び研究を行うとともに、文化財の保護意識の啓発、普及を図り、もって地域文化の振興に寄与することを目的とする。

### 2 事業の内容

- (1) 埋蔵文化財の調査及び研究に関する事業
- (2) 出土した文化財の整理及び保存に関する事業
- (3) 埋蔵文化財の活用及び保護意識の啓発、普及に関する事業
- (4) その他目的を達成するために必要な事業

### 3 設立年月日

平成元年4月1日

### 4 出資者

徳島県

### 5 基本財産

10,000千円

### 6 事務所所在地

徳島県板野郡板野町大伏字平山186番2

## Ⅱ 平成10年度事業概要

### 1 理事会の開催

#### 第38回臨時理事会

開催日 平成10年4月1日

議案 役員を選任について

#### 第39回通常理事会

開催日 平成10年6月10日

議案 平成9年度事業報告について

平成9年度事業収支決算について

平成9年度未処分剰余金の処理について

#### 第40回通常理事会

開催日 平成11年3月16日

議案 平成10年度事業収支予算の補正について

平成11年度事業計画について

平成11年度収支予算について

### 2 事業の実施状況について

#### (1) 埋蔵文化財発掘調査

徳島県から委託を受け、次の発掘調査を行った。

- ① 四国縦貫自動車道建設に伴う埋蔵文化財調査で、2遺跡650㎡の発掘調査と175㎡の試掘調査を実施した
- ② 四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財調査で、14遺跡3,295㎡の発掘調査と3,315㎡の試掘調査を実施した。
- ③ 一般国道192号線徳島南環状道路建設に伴う埋蔵文化財調査で、3遺跡17,456㎡の発掘調査を実施した。
- ④ 一般国道32号線井川IC関連改良工事に伴う埋蔵文化財調査で、1遺跡620㎡の試掘調査を実施した。
- ⑤ 徳島県事業に伴う埋蔵文化財発掘調査  
建設事業の工事予定箇所、3,761,239㎡の調査を実施した。  
緊急地方道路整備事業（阿南相生線）建設工事に伴う埋蔵文化財調査で、3,102㎡の発掘調査を実施した。  
緊急地方道路整備事業（出口太刀野線）建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査で、3,095㎡の発掘調査と220㎡の試掘調査を実施した。  
道路局部改良事業（船戸切幡上板線）建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査で、6,224㎡の発

掘調査を実施した。

道路改築事業（宮川内牛島停車場線）建設工事に伴う埋蔵文化財調査で、1,060㎡の発掘調査と507㎡の試掘調査を実施した。

道路改築事業（徳島引田線）建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査で、750㎡の試掘調査を実施した。

道路改築事業（板野インター線）建設工事に伴う埋蔵文化財調査で、100㎡の試掘調査を実施した。

道路改築事業（松笠住線）建設工事に伴う埋蔵文化財調査で、735㎡の試掘調査を実施した。

県代行緊急地方道路整備事業（町道光下新町線）建設工事に伴う埋蔵文化財調査で、3,348㎡の発掘調査を実施した。

県道昼間辻線自歩道改良工事に伴う埋蔵文化財調査で、530㎡の発掘調査を実施した。

徳島環状線（国府工区）建設工事に伴う埋蔵文化財調査で、26,909㎡の発掘調査と104㎡の試掘調査を実施した。

都市計画道路（常三島中島田線）建設工事に伴う埋蔵文化財調査で、2,460㎡の発掘調査を実施した。

街路事業元町沖ノ洲線建設工事に伴う埋蔵文化財調査で、64㎡の発掘調査を実施した。

南部健康運動公園建設工事に伴う埋蔵文化財調査で、1,200㎡の発掘調査を実施した。

県営住宅（石井曾我団地）建設工事に伴う埋蔵文化財調査で、600㎡の発掘調査を実施した。

企業局総合管理センター（仮称）駐車場建設工事に伴う埋蔵文化財調査で、510㎡の発掘調査を実施した。

県警福島交番建設工事に伴う埋蔵文化財調査で、290㎡の発掘調査を実施した。

名西高校書道棟建設工事に伴う埋蔵文化財調査で、340㎡の発掘調査を実施した。

阿波池田公共職業安定所新築工事に伴う埋蔵文化財調査で、670㎡の発掘調査を実施した。

中央構造線断層帯調査に伴う埋蔵文化財調査で、314㎡の発掘調査を実施した。

県営圃場整備事業（櫛淵工区）に伴う埋蔵文化財調査で、500㎡の発掘調査を実施した。

県営圃場整備事業（日開野工区）に伴う埋蔵文化財調査で、440㎡の発掘調査を実施した。

県営圃場整備事業（牟岐橋工区）に伴う埋蔵文化財調査で、335㎡の発掘調査を実施した。

県営圃場整備事業（岩倉工区）に伴う埋蔵文化財調査で、500㎡の発掘調査を実施した。

県営圃場整備事業（切幡工区）に伴う埋蔵文化財調査で、500㎡の発掘調査を実施した。

県営圃場整備事業（坂野工区）に伴う埋蔵文化財調査で、420㎡の発掘調査を実施した。

県営圃場整備事業（中山A工区）に伴う埋蔵文化財調査で、500㎡の発掘調査を実施した。

徳島東環状線関連で、285,000㎡の精密分布調査を実施した。

飯尾川河川改修関連で、593,400㎡の精密分布調査を実施した。

西大堀川河川改修関連で、56,120㎡の精密分布調査を実施した。

県営圃場整備関連（海南町）で、30,000㎡の精密分布調査を実施した。

一般国道55号線日和佐道路関連で、1,300,000㎡の精密分布調査を実施した。

吉野川下流域地区国営総合農地防災事業関連で、1,440,000㎡の精密分布調査を実施した。

(2) 出土埋蔵文化財整理

徳島県から委託を受け、次の出土埋蔵文化財の整理業務を行った。

- ① 四国縦貫自動車道建設工事関連で、出土埋蔵文化財1,120箱の整理業務を実施した。
- ② 一般国道192号線徳島南環状線建設工事関連で、出土埋蔵文化財840箱の整理業務を行った。
- ③ 大蔵省蔵本住宅建設工事関連で、出土埋蔵文化財65箱の整理業務を実施した。

④ 徳島県事業関連

道路改築事業（石井神山線）建設工事関連で、出土埋蔵文化財70箱の整理業務を実施した。

西部テクノスクール建設工事関連で、出土埋蔵文化財280箱の整理業務を実施した。

徳島保健所改築工事関連で、出土埋蔵文化財280箱の整理業務を実施した。

(3) 発掘調査報告書の発刊

名東遺跡（建設省名東町宿舍建設に伴う発掘調査）

庄遺跡Ⅱ（大蔵省蔵本団地宿舍新営工事（第2期工事）関連発掘調査）

庄遺跡Ⅲ（大蔵省蔵本団地宿舍新営工事（第3期工事）関連発掘調査）

(4) 普及、啓発活動

- ① 埋蔵文化財速報展開催を実施し、あわせて観音寺遺跡の発掘調査状況を報告した。
- ② 発掘調査成果報告会を実施した。
- ③ 徳島市敷地遺跡において、現地説明会を実施した。
- ④ 徳島市観音寺遺跡出土の木簡を一般公開した。

3 収支決算報告

財団法人徳島県埋蔵文化財センターの平成10年度収支決算は次の通りである。

(1) 収入の部

(単位 円)

| 科 目        | 予 算 額         | 決 算 額         | 比 較   | 備 考 |
|------------|---------------|---------------|-------|-----|
| 1 基本財産運用収入 | 32,000        | 32,518        | 518   |     |
| 2 事業収入     | 1,746,591,000 | 1,746,591,400 | 400   |     |
| 3 雑収入      | 1,018,000     | 1,018,845     | 845   |     |
| 4 繰越金      | 3,534,000     | 3,534,125     | 125   |     |
| 合 計        | 1,751,175,000 | 1,751,176,888 | 1,888 |     |

(2) 支出の部

| 科 目     | 予 算 額         | 決 算 額         | 比 較        | 備 考 |
|---------|---------------|---------------|------------|-----|
| 1 事業費   | 1,598,244,000 | 1,598,235,913 | △8,087     |     |
| 2 管理費   | 113,971,000   | 109,396,317   | △4,574,683 |     |
| 3 その他支出 | 3,040,000     | 3,039,570     | △430       |     |
| 4 消費税   | 35,920,000    | 35,919,600    | △400       |     |
| 合 計     | 1,751,175,000 | 1,746,591,400 | △4,583,600 |     |

### Ⅲ 調査事業報告

平成10年度は、徳島県と同年4月1日付で契約した業務委託契約書に基づいて事業を実施した。

前年度に四国縦貫自動車道関連調査が概成し、今後外部からの受託事業が継続するものの、調査業務としては大規模事業の漸移的縮小、県関係一般公共事業が一定比率を占める見通しであること。従来から継続している一般国道192号徳島南環状線整理業務に加え、10年度より四国縦貫自動車道関連整理業務（脇～川之江）の受託が決定したことから調査関係の組織が再度見直しされ、調査課と整理普及課に改正された。

調査課は調査第一係が県関係及び外部小規模受託事業、調査第二係は建設省 日本道路公団等県以外の大規模受託事業の担当、新設された整理普及課整理係は整理業務全般、普及係は従来の普及業務と資料管理担当となった。本章では調査事業概要を述べ、整理業務については第IV章で報告する。

四国横断自動車道第12次区間（鳴門～津田間）関連調査は本年度より本格的に実施した。当該事業は板野町大坂地区から鳴門市大津町木津の本州四国連絡道路鳴門ICまでの16.3km間の44遺跡、277,910㎡が調査対象であり、平成8年10月11日付委保第45の5号で文化庁協議を終えている。

板野町中谷山古墳群（I）では南東方向に開口する横穴式石室の基底部が検出された。羨道部基底列石から東西に広がる墳丘裾の列石から一辺6mの方墳であることが確認された。奥壁隅丸の狭長な両袖式の石室であるが、羨道部は「ハ」字形に拡がり、墳丘基底列石につながる。7世紀前後の構築年代が想定される類例の少ない資料となった。

鳴門市西山谷古墳群では尾根鞍部に構築された無墳丘の竪穴式石室3基 石蓋土壌墓1基、円墳2基が確認された。直径20m、墳高3mの2号墳は、墳頂部に大きな盗掘坑が残るが、結晶片岩割石を小口積みにした南北主軸の竪穴式石室を構築する。墳丘の構築位置 石室形状等から、1888（明治21）年鳥居龍藏が『東京人類學會雜誌』第3巻第24号で報告した「西山谷の塚穴」に該当する可能性がある（鳥居龍藏「阿波国板野郡大谷村塚穴」）。次年度に調査を継続する予定である。

鳴門市東林院古墳群では小竪穴式石室墓が5基検出された。徳島県では脇町野村古墳、山川町忌部山3号墳、鴨島町吐山2号墳、上板町柿谷古墳群、山田古墳群A、鳴門市萩原墳墓群、葛城神社古墳などで類例が調査されている。全般に一墳丘の中心主体に付属したり群集形態がとられ、改葬墓とおぼしき形態 副葬遺物の状態が確認される。東林院古墳群1 4号墳では直径6mの墳丘を有しており、石室規模に比べ大形石材が用いられている。単独埋葬の希少例である。

一般国道192号徳島南環状線関連調査は観音寺遺跡の調査を終了し、当該事業も次年度に延命遺跡の調査の一部残すのみとなった。観音寺遺跡では市道のため前年度未調査であった2箇所について、迂回道路を仮設し、調査を継続した。その結果、難波津の歌の第1 2句を記した木簡、板野国守表記のある木簡など9点の出土をみた。木簡を包蔵した流路は調査区から東に大きく蛇行し、さらに北西に方向を変えており、観音寺遺跡の北側で、徳島環状線（国府工区）の調査予定地を横断する。次年度以降に計画される調査で再び多量の木簡が検出される公算が強い。

徳島南環状線から国道192号以北に延伸する徳島環状線（国府工区）は県施工の事業である。平成9年度に計画路線を試掘した結果、全城に遺物包含層 遺構面が確認され、10年度より事業を開始した。延長1.8kmにわたって南から観音寺遺跡、敷地遺跡、池尻～桜間遺跡が位置する。本年度は観音寺遺跡

で木簡が包蔵された同一流路とみられる肩部で木簡6点のほか墨書土器 馬の埋葬が確認された。

敷地遺跡(第1分割)では5~6世紀の集落が確認され、遺跡の南西に展開する気延山古墳群との関連が想定される。敷地遺跡(第2分割)では弥生時代 古墳時代の集落が重複し、14~15世紀の方形区画溝を伴う屋敷地が調査された。板野町宮ノ前遺跡で確認されたような方形区画屋敷地が連続するかどうかは、微地形復元と併せて今後の検討課題である。

一般公共事業では南部運動公園では遺構は確認されていないが、緑釉陶器や灰釉陶器 黒色土器、円面視の出土があり、調査地点の東に寺院等の存在も推測される。大柿遺跡は平成8~9年度に行った四国縦貫自動車道側道部から北方向に延伸し、県道に接続する市町村道整備県代行工事に伴う調査である。大柿遺跡の南西縁辺の状況が再確認されている。

県消防防災安全課は平成9年度から徳島県中央構造線断層帯調査として、徳島市や鳴門市等の人口密集地近隣に分布する平野部伏在断層 鳴門断層を対象にトレンチ調査を行い、断層の最新活動時期 活動間隔の把握調査を実施している。10年度は板野町川端の沖積扇状地が掘削候補地に挙げられていたが、掘削地点が県道跡台帳による周知の遺跡(川端遺跡 包蔵地)であったため、断層調査と併行して発掘調査の依頼があった。遺構面下層に断層の存在が想定されていたため、遺構面の変位に留意しつつ調査を実施したが、遺構面を切り裂く無数の噴砂が検出された。噴砂先端は削平され、上面に8~9世紀を上限とする二次的な堆積土がある。噴砂形成時期の特定は難しいが、遺構 遺物から887年の仁和南海地震による可能性がある。徳島平野では各時代の地震による噴砂が残されており、年代特定が比較的進んできている(菅原康夫 栗林誠治 小泉信司 重見高博 氏家敏之「特集 地震の考古学 13-徳島県一」『古代学研究』145 1999)。その他、福島2丁目遺跡 新蔵町1丁目遺跡では徳島城下関連遺構が検出された。(菅原)

四国縦貫自動車道関連埋蔵文化財発掘調査業務一覧

| No | 遺跡名   | 所在地            | 調査面積           | 調査期間            | 時代                             | 遺構  | 遺物            |
|----|-------|----------------|----------------|-----------------|--------------------------------|-----|---------------|
| 1  | 源氏岡遺跡 | 三好郡池田町宇源氏岡30他  | 175㎡<br>(試掘調査) | 10.4.20~10.5.31 | 縄文時代<br>◎鎌倉時代<br>◎室町時代<br>江戸時代 |     | 縄文土器 土師質土器 陶器 |
| 2  | 馬路遺跡  | 三好郡池田町馬路字安水78他 | 650㎡<br>(調査面積) | 10.4.2~10.6.30  | ◎安土桃山時代<br>江戸時代                | 集石墓 | 土師器 鉄器 陶磁器 瓦  |

◎主体となる時期

四国横断自動車道関連埋蔵文化財発掘調査業務一覧

| No | 遺跡名       | 所在地               | 調査面積           | 調査期間           | 時代    | 遺構 | 遺物 |
|----|-----------|-------------------|----------------|----------------|-------|----|----|
| 1  | 岡柱遺跡      | 板野郡板野町大坂字古田93他    | 580㎡<br>(試掘調査) | 10.7.1~10.7.31 |       | なし | なし |
| 2  | 金泉寺谷東古墳群  | 板野郡板野町川端字中谷山22-8他 | 110㎡<br>(試掘調査) | 10.8.1~10.9.15 |       | なし | なし |
| 3  | 中谷山古墳群(Ⅰ) | 板野郡板野町川端字中谷山20-1他 | 225㎡<br>(調査面積) | 10.4.2~10.5.31 | ◎古墳時代 | 古墳 | なし |
| 4  | 中谷山古墳群(Ⅱ) | 板野郡板野町川端字中谷山20-1他 | 185㎡<br>(試掘調査) | 10.6.1~10.6.30 |       | なし | なし |
| 5  | 中谷山古墳群(Ⅲ) | 板野郡板野町川端字中谷山20-1他 | 80㎡<br>(試掘調査)  | 10.7.1~10.7.31 |       | なし | なし |

| No | 遺跡名       | 所在地                 | 調査面積                               | 調査期間                | 時代            | 遺構       | 遺物                    |
|----|-----------|---------------------|------------------------------------|---------------------|---------------|----------|-----------------------|
| 6  | 川端興瑞遺跡    | 板野郡板野町川端字馬越38-1他    | 1,040㎡<br>(試掘調査)                   | 11. 1 1~11. 3. 31   |               | なし       | 土師質土器 須恵器<br>陶磁器      |
| 7  | 川端馬越古墳群   | 板野郡板野町川端字唐土谷7-1他    | 220㎡<br>(試掘調査)                     | 11. 2 1~11. 3. 31   | ○古墳時代<br>平安時代 | 石室       | 須恵器 鉄器                |
| 8  | 東林院古墳群    | 鳴門市大麻町大谷字西山谷11他     | 65㎡<br>(試掘調査)<br>950㎡<br>(調査面積)    | 10. 4 2~10. 9 15    | ○古墳時代         | 古墳       | 須恵器 ガラス小玉<br>鉄刀 鉄剣 刀子 |
| 9  | 志比古神社古墳群  | 鳴門市大麻町大谷字山谷14-1他    | 115㎡<br>(試掘調査)                     | 10. 9 16~10. 10. 31 |               | なし       | なし                    |
| 10 | 西山谷古墳群    | 鳴門市大麻町大谷字西山谷15-2他   | 210㎡<br>(試掘調査)<br>2,120㎡<br>(調査面積) | 10. 7 1~11. 2. 28   | ○古墳時代         | 古墳 石蓋土墳墓 | 土師器                   |
| 11 | 大谷山田遺跡    | 鳴門市大麻町大谷字願原11-1他    | 400㎡<br>(試掘調査)                     | 11. 3 1~11. 3. 31   |               | なし       | なし                    |
| 12 | 東山谷遺跡     | 鳴門市大麻町大谷字東山谷22他     | 100㎡<br>(試掘調査)                     | 10. 6 1~10. 6. 30   |               | なし       | 須恵器 大谷焼栗<br>竈壁        |
| 13 | 飯田宮尾神社古墳群 | 鳴門市大麻町飯田字三ツヶ谷123-1他 | 60㎡<br>(試掘調査)                      | 10. 4 2~10. 5. 31   |               | なし       | なし                    |
| 14 | タケヶ谷古墳群   | 鳴門市大麻町飯田字三ツヶ谷15他    | 150㎡<br>(試掘調査)                     | 10. 4 2~10. 5. 31   |               | なし       | なし                    |

○主体となる時期

#### 一般国道192号徳島南環状線関連埋蔵文化財発掘調査業務一覧

| No | 遺跡名                                   | 所在地                            | 調査面積                                 | 調査期間               | 時代   | 遺構                    | 遺物                             |
|----|---------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|--------------------|--|-----------------------|--------------------------------|
| 1  | 観音寺遺跡                                 | 徳島市国府町観音寺字屋敷488-1他             | 6,913㎡<br>(調査面積)<br>7,396㎡<br>(延べ面積) | 10. 4 2~10. 9. 30  | 弥生時代<br>古墳時代<br>飛鳥時代<br>○奈良時代<br>○平安時代<br>鎌倉時代 | 掘立柱建物 溝<br>自然流路<br>墳墓 | 弥生土器 須恵器<br>土師器 鉄貨 鏡<br>木製品 木簡 |
| 2  | 矢野遺跡                                  | 徳島市国府町矢野字青木401他<br>字妙音寺181他    | 609㎡<br>(調査面積)<br>1,330㎡<br>(延べ面積)   | 10. 4 2~11. 3. 31  | 縄文時代<br>○弥生時代<br>古墳時代<br>○平安時代                 | 掘立柱建物 溝<br>住居 溝<br>坑  | 弥生土器 石器 須<br>恵器 土師器            |
| 3  | 延命遺跡                                  | 徳島市国府町延命寺町地288-1他<br>字長田285-1他 | 7,200㎡<br>(調査面積)<br>8,730㎡<br>(延べ面積) | 10. 4 2~11. 3. 31  | ○奈良時代<br>○平安時代<br>鎌倉時代                         | 溝 水田                  | 土師器 須恵器 砥石                     |
| 4  | 西州津遺跡<br>(一般国道32号<br>線井川IC関連<br>改良事業) | 三好郡池田町字州津乳の水1256-1他<br>(試掘調査)  | 620㎡<br>(試掘調査)                       | 10. 9 16~10. 10. 6 | 弥生時代<br>鎌倉時代                                   | 柱穴                    | 弥生土器 土師質土器<br>土師器 須恵質土器        |

○主体となる時期

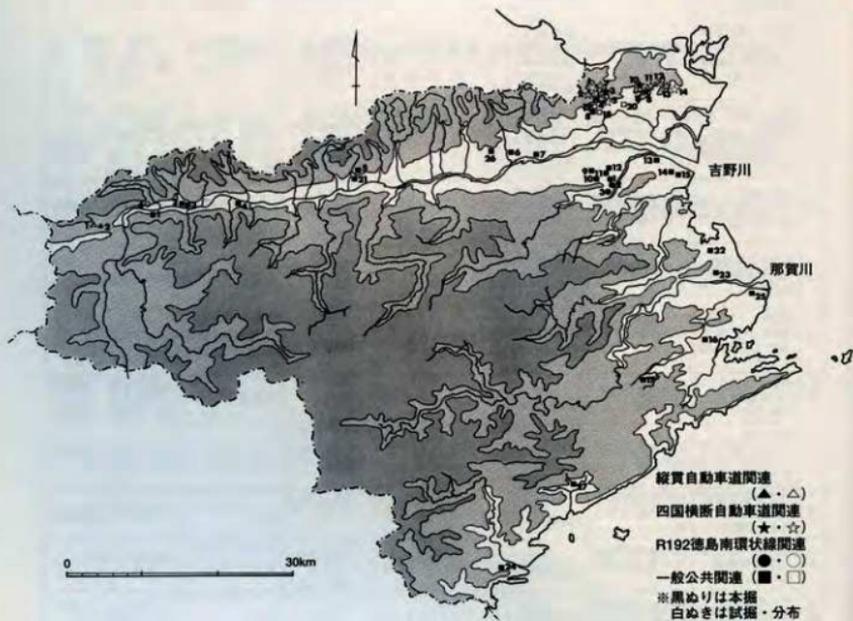
#### 一般公共事業関連埋蔵文化財発掘調査業務一覧

| No | 遺跡名                                | 所在地                | 調査面積                               | 調査期間                 | 時代           | 遺構                 | 遺物                        |
|----|------------------------------------|--------------------|------------------------------------|----------------------|--------------|--------------------|---------------------------|
| 1  | マチ遺跡<br>(阿波池田公共<br>職業安定所新築<br>事業)  | 三好郡池田町字マチ2429-1    | 670㎡<br>(調査面積)                     | 10. 7 1~10. 8. 31    | 弥生時代<br>鎌倉時代 | 竪穴住居 溝<br>土坑 柱穴    | 弥生土器 土師質土器                |
| 2  | 大柿遺跡<br>(緊急道路整備<br>事業一町道光下<br>新町線) | 三好郡三好町昼間字池田2238-1他 | 480㎡<br>(調査面積)<br>3,348㎡<br>(延べ面積) | 10. 10. 1~11. 3. 31  | 弥生時代         | 水田 土坑 柱穴 土壇墓       | 土師質土器 陶磁器<br>鉄貨           |
| 3  | 土井遺跡<br>(道路改良事業<br>一昼間辻線)          | 三好郡三好町昼間994他       | 340㎡<br>(調査面積)<br>530㎡<br>(延べ面積)   | 10. 10. 1~10. 11. 30 | 平安時代<br>鎌倉時代 | 溝 水田 土坑<br>柱穴 自然流路 | 須恵質土器 土師質土器<br>瓦質土器 近世陶磁器 |

| No | 道跡名  | 所在地                         | 調査面積   | 調査期間              | 時代                                       | 遺構   | 遺物   |
|----|--|-----------------------------|--|-------------------|--|--|--|
| 4  | 中庄東遺跡<br>(緊急地方道路<br>整備事業-出口<br>太刀野線)         | 三好郡三加茂町<br>中庄434他           | 220m <sup>2</sup><br>(試掘調査)<br>1,412m <sup>2</sup><br>(調査面積)<br>3,095m <sup>2</sup><br>(延べ面積)  | 10.11.1~11.3.31   | 奈良時代<br>平安時代<br>室町時代                     | 掘立柱建物 溝<br>水田 土坑<br>柱穴 自然流路                  | 土師器 須恵器 青<br>銅製品 銭貨                                    |
| 5  | 井口東遺跡<br>(臨農免農道路<br>床工事)                     | 美馬郡藤町字イ<br>ヤガ谷3065他         | 240m <sup>2</sup><br>(調査面積)  | 10.6.15~10.7.31   | 弥生時代                                     | 土坑   | 弥生土器 サマカイト   |
| 6  | 高泰 寄留遺跡<br>(道路局部改良<br>事業-船戸切跡<br>上板線)        | 板野郡土成町大<br>字土成字高泰<br>119他   | 3,112m <sup>2</sup><br>(調査面積)<br>6,224m <sup>2</sup><br>(延べ面積)                                 | 10.4.2~10.3.31    | ◎弥生時代<br>古墳時代                            | 掘立柱建物 壑<br>穴住居 溝 水田<br>土坑 柱穴 自然<br>流路        | 弥生土器 石器 砥<br>石 土製紡錘車 土<br>師器 須恵器                       |
| 7  | 町口遺跡<br>(道路改善事業<br>-宮川内牛島停<br>車場線)           | 板野郡吉野町字<br>西条219-1他         | 507m <sup>2</sup><br>(試掘調査)<br>1,060m <sup>2</sup><br>(調査面積)                                   | 11.2.1~11.3.31    | 平安時代<br>◎室町時代<br>◎江戸時代                   | 溝状遺構 土坑<br>炭窯 柱穴<br>集石遺構                     | 土師質土器 須恵質<br>土器 近世陶磁器<br>土鐘                            |
| 8  | 川端遺跡<br>(中央構造線 新<br>層帯調査)                    | 板野郡板野町字<br>中谷12他            | 314m <sup>2</sup><br>(調査面積)  | 10.8.1~10.9.30    | 古墳時代                                     | 溝 土坑 柱穴                                      | 円筒埴輪 馬形埴輪<br>土師質土器 瓦                                   |
| 9  | 石井遺跡<br>(名西高校書道<br>棟新設工事)                    | 名西郡石井町石<br>井字石井21-11        | 170m <sup>2</sup><br>(調査面積)<br>340m <sup>2</sup><br>(延べ面積)                                     | 10.4.2~10.6.15    | 平安時代<br>鎌倉時代                             | 溝状遺構 土坑<br>水田 柱穴                             | 土師質土器 須恵器<br>土鐘  |
| 10 | 石井城ノ内遺跡<br>(県営住宅一石<br>井曾我団地-建<br>設工事)        | 名西郡石井町石<br>井字城ノ内381-<br>1   | 150m <sup>2</sup><br>(調査面積)<br>600m <sup>2</sup><br>(延べ面積)                                     | 10.9.1~10.10.30   | 弥生時代<br>古墳時代<br>江戸時代                     | 水田 溝   | 土師器 須恵器 石<br>器   |
| 11 | 観音寺 敷地遺跡<br>(道路改善事業<br>-徳島環状線国<br>府工区)       | 徳島市国府町敷<br>地60-4他           | 104m <sup>2</sup><br>(試掘調査)<br>6,487m <sup>2</sup><br>(調査面積)<br>15,506m <sup>2</sup><br>(延べ面積) | 10.4.3~11.3.31    | ◎古墳時代<br>奈良時代<br>平安時代                    | 掘立柱建物 壑<br>穴住居 溝 土坑<br>自然流路                  | 土師器 須恵器 黒色<br>土器 木製品 鉄<br>器 獣骨 瓦                       |
| 12 | 敷地 池尻-桜<br>間遺跡<br>(道路改善事業<br>-徳島環状線国<br>府工区) | 徳島市国府町敷<br>地跡ノ木349他         | 5,379m <sup>2</sup><br>(調査面積)<br>13,967m <sup>2</sup><br>(延べ面積)                                | 10.4.3~11.3.31    | ◎弥生時代<br>◎古墳時代<br>◎平安時代<br>鎌倉時代<br>◎室町時代 | 掘立柱建物 壑<br>穴住居 屋敷地<br>区 溝 井戸<br>自然流路 土墳<br>墓 | 弥生土器 土師器<br>須恵器 黒色土器<br>瓦 瓦器 輸入陶磁<br>器 青銅器 鉄器<br>骨 木製品 |
| 13 | 田宮遺跡<br>(街路事業常三<br>島中島田線)                    | 徳島市南田宮4<br>丁目1他             | 820m <sup>2</sup><br>(調査面積)<br>2,460m <sup>2</sup><br>(延べ面積)                                   | 10.4.2~10.8.31    | ◎江戸時代                                    | 土坑 柱穴 自<br>然流路                               | 土師質土器 陶磁器<br>銭貨  |
| 14 | 福島2丁目遺跡<br>(街路事業元町<br>沖洲線)                   | 徳島市福島2丁<br>目15              | 172m <sup>2</sup><br>(調査面積)<br>354m <sup>2</sup><br>(延べ面積)                                     | 10.6.16~10.8.31   | ◎江戸時代                                    | 土坑 柱穴 自<br>然流路                               | 陶磁器 瓦  |
| 15 | 新蔵町1丁目遺跡<br>(企業局管理セ<br>ンター駐車場建<br>設工事)       | 徳島市新蔵町1<br>丁目85-2           | 170m <sup>2</sup><br>(調査面積)<br>510m <sup>2</sup><br>(延べ面積)                                     | 10.4.2~10.7.31    | ◎江戸時代                                    | 溝 土坑 池状<br>遺構                                | 陶磁器 瓦 木製品  |
| 16 | 桑野谷遺跡<br>(南部健康運動<br>公園建設)                    | 阿南市桑野町桑<br>野谷16他            | 1,200m <sup>2</sup><br>(調査面積)  | 10.7.1~10.8.31    | 平安時代                                     | 土器溜まり  | 土師質土器 須恵器<br>灰輪陶器 緑輪陶<br>器 円面硯 木製品                     |
| 17 | 櫻房遺跡<br>(緊急地方道路<br>整備事業-阿南<br>相生線)           | 阿南市新野町櫻<br>房59-2他           | 2,085m <sup>2</sup><br>(調査面積)<br>3,102m <sup>2</sup><br>(延べ面積)                                 | 10.4.1~10.10.31   | 弥生時代<br>鎌倉時代                             | 土坑 柱穴 溝                                      | 弥生土器 土師質土<br>器 瓦器 青磁                                   |
| 18 | 川端惣徳田遺跡<br>(道路改善事業-<br>徳島引田線)                | 板野郡板野町川<br>端字惣徳田18-1<br>他   | 750m <sup>2</sup><br>(試掘調査)  | 10.10.1~10.12.31  |  | なし   | 土師質土器 須恵器  |
| 19 | 川端西ノ宮古墳<br>(道路改善事業-<br>板野インター線)              | 板野郡板野町川<br>端字中谷山20-<br>156他 | 100m <sup>2</sup><br>(試掘調査)  | 10.11.16~10.12.31 |  | なし   | 須恵器 土師質土器<br>石器 近代陶磁器                                  |
| 20 | 宮ノ北遺跡<br>(道路改善事業<br>-松藍住線)                   | 鳴門市大麻町松<br>119-2他           | 735m <sup>2</sup><br>(試掘調査)  | 11.1.4~11.1.31    |  | なし   | 土師質土器 須恵質<br>土器  |

| No | 遺跡名                        | 所在地               | 調査面積                        | 調査期間            | 時代                            | 遺構            | 遺物                           |
|----|----------------------------|-------------------|-----------------------------|-----------------|-------------------------------|---------------|------------------------------|
| 21 | 別所遺跡<br>(原宮園地整備事業-岩倉工区)    | 美馬郡脇町2687他        | 500m <sup>2</sup><br>(調査面積) | 10.12.1~11.3.31 | 弥生時代<br>古墳時代<br>奈良時代<br>○室町時代 | 掘状遺構 土坑<br>柱穴 | 弥生土器 須恵器<br>土師質土器 瓦質土器<br>石器 |
| 22 | 立光寺遺跡<br>(原宮園地整備事業-坂野工区)   | 小松島市大林町字立光寺52・1他  | 420m <sup>2</sup><br>(調査面積) | 10.9.1~11.3.31  | 江戸時代                          | 柱穴            | 陶磁器                          |
| 23 | 内開遺跡<br>(原宮園地整備事業-柳河工区)    | 小松島市柳河町内開他        | 500m <sup>2</sup><br>(調査面積) | 11.1.4~11.3.31  | 江戸時代                          | なし            | 陶磁器 土鏃                       |
| 24 | 中山遺跡<br>(原宮園地整備事業-中山A工区)   | 海部郡海部町中山字宮ノ前11他   | 500m <sup>2</sup><br>(調査面積) | 10.11.1~11.3.31 | 鎌倉時代<br>室町時代<br>江戸時代          | 土坑 柱穴         | 土師質土器 陶磁器                    |
| 25 | 七見遺跡<br>(原宮園地整備事業-日開野工区)   | 阿南市日開野町字南居内       | 440m <sup>2</sup><br>(調査面積) | 10.9.1~11.3.31  | 平安時代<br>鎌倉時代<br>室町時代          | 溝状遺構 土坑<br>柱穴 | 土師質土器 陶磁器<br>須恵器 瓦質土器<br>土鏃  |
| 26 | 切幡城跡他<br>(原宮園地整備事業-切幡工区)   | 阿波郡市場町大字切幡字観音23-1 | 500m <sup>2</sup><br>(調査面積) | 10.11.1~11.3.31 | 室町時代<br>江戸時代                  | なし            | 土師質土器 陶磁器                    |
| 27 | 牟岐喜米遺跡<br>(原宮園地整備事業-牟岐橋工区) | 海部郡牟岐町大字橋字喜米480他  | 335m <sup>2</sup><br>(調査面積) | 10.9.1~11.3.31  | 鎌倉時代<br>室町時代<br>江戸時代          | なし            | 陶磁器 有溝土鏃                     |

○主体となる時期



発掘調査地

## うまじ げんじおか 馬路遺跡・源氏岡遺跡

**所在地** 三好郡池田町馬路字安永78他  
三好郡池田町馬路字源氏岡30他

**調査期間** 1998年4月2日～1998年6月30日

**担当者** 佐野 相原 谷 笠井

**馬路遺跡** 本遺跡は、吉野川の支流の一つである馬路川の北岸、標高約260mの阿讃山麓に位置する。調査区は中央構造線系の断層運動によって形成された独立した丘陵地で、頂上付近はわずかながらも平坦地となっている。

調査の結果、中世から近世にかけての集石墓を7基検出している。

1号墓は検出時においては、ほぼ方形で長軸4.2m、短軸3.9mを測る。直径約20cm大の角のない結晶片岩を敷き詰め重ねている。伴う出土遺物は刀片と思われる鉄片のみで、遺物から時期は判断できない。2～7号墓は1号墓に比べて長軸 短軸方向とも1～2mほど小さく、使用される結晶片岩の量も極端に少ない。

これらの6基の集石墓は、同期にまとめて移築された可能性も考えられる。(佐野)

**源氏岡遺跡** 阿讃山脈西端部の南麓にあり、斜面と馬路川に向かって緩やかに傾斜する地形の変換点にあたる。標高は259～265mを測る。本調査地北隣に中世の塚があったとされる祠跡及び丘陵地が拡がり、中世遺構の残る可能性も考えられた。しかし、調査の結果11カ所のトレンチすべてに遺構面と考えられる層序は認められず、風化土層及び客土層がほとんどであった。遺物は攪乱層において土師質釜の脚片1点であった。No4トレンチの地山層直上からは条痕文が施された縄文土器片が出土したため、トレンチ部分を拡張し、調査したが、関連する遺構面の確認はなかった。(谷)



1 調査地点の位置 (観音寺・池田)  
①源氏岡遺跡 ②馬路遺跡



2 馬路遺跡 1号墓検出状況



3 源氏岡遺跡 No4トレンチ  
拡張部掘削状況

なかにやま

## 中谷山古墳群 (I)・(II)・(III)

所在地 板野郡板野町川端字中谷山20-1他

調査期間 1998年4月2日～1998年7月31日

担当者 梶尾 前川

**調査概要** 本古墳群は阿讃山脈の山麓に位置する。標高40～60m前後を測り、現況は山林である。

**中谷山古墳群 (I)** 昨年度の試掘調査で確認された範囲のみ、本調査を実施した。遺物については、昨年度の調査では須恵器片が数点出土したが、今回は出土しなかった。遺構については、横穴式石室を主体とする古墳1基を検出した。

**横穴式石室** 墳丘部は削平されており、基底部のみ現存している。石室の掘り方は自然の岩盤を削平しており、掘り方の深さは最深部で60cmである。墳丘が存在していたと想定される範囲の東端と南端に、東西6m、南北5mの直線上に石列が直交している。南の石列は2段を基本の一部3段現存しているが、羨道部のみ1段となっており、石の置き方も他の部分と異なっている。また墳丘の南側斜面の標高59.5～60.5m前後の地点に、石組みが段状に積まれている。

玄室は幅1.2m、玄室長3.6mを測り、南に開口している。羨道部は長さ2.2m、玄門部の幅0.8m、南端の幅1.8mで、南に向かって扇状に広がっている。現存している石材は、玄室と羨道部の側壁、及び左袖玄門部の基底部である。右袖玄門部の基底部に使用されていた石は失われているが、該当個所に抜き取り攪乱の痕跡が認められる。

**中谷山古墳群 (II)・(III)** (II)は(I)と同一の尾根上、(III)は(I)の250m南の尾根上に立地する。試掘調査の結果、両遺跡とも遺物 遺構の確認ができなかった。よって、本調査の必要性はないものと判断した。(梶尾)



1 調査地点の位置 (川島)

①中谷山古墳群 (I) ②中谷山古墳群 (II)  
③中谷山古墳群 (III)

2 中谷山古墳群 (I) 遺構検出状況



3 中谷山古墳群 (I) 石室羨道部完掘状況

# とうりいん 東林院古墳群

所在地 鳴門市大麻町大谷字西山谷11他

調査期間 1998年4月2日～1998年9月15日

担当者 下内 瀬尾

**調査概要** 調査対象地は、阿讃山脈南斜面の標高約30～40mにある北から南への傾斜地で、東西両側からは山が迫る谷間になっている。

調査区(3,330㎡)は、比較的傾斜のある東側と傾斜が緩やかで平坦地に近い西側の2つの地区に分かれる。東側を本調査区、西側を試掘調査区とした。

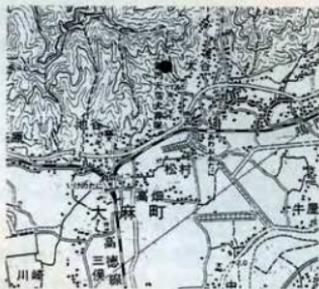
調査の結果、本調査区東寄りの尾根に沿って5基の堅穴式石室墓が検出された。石材には砂岩が用いられ、ほぼ6世紀後半に築かれたものと考えられる。どの石室墓も近年の開墾による削平を受けている。

**1号墳** 1号墳は墳丘部が一部残存し、石室部は長軸194cm、短軸45cmを測る。5基の石室墓の中では最も大型である。若干の須恵器片と63点のガラス小玉が検出された。

**3号墳** 3号墳の石室部は長軸114cm、短軸40cmを測る。副葬品の遺存状況が良く、鉄刀2点(70cm、30cm)、鉄鏃5点、刀子3点、蓋杯1点、提瓶1点が出土した。小規模な石室の割に大型の鉄器が副葬されていたことが注目される。

**まとめ** 本調査区のほぼ全域からは、1,000点を越す須恵器片が出土した。このことから、検出された5基の他に石室墓が築かれていた可能性が考えられたが、痕跡は確認できなかった。

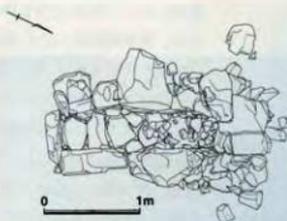
試掘調査区の地層は、上流からの砂礫が堆積したものである。トレンチからは、混入したと思われる土器片以外の遺物、遺構は検出されなかった。そのため、試掘調査区においては遺構 遺物は存在しないものと考えられた。(下内)



1 調査地点の位置(徳島)



2 2号墳 遺物出土状況



3 1号墳 平面図

## にしやまたに 西山谷古墳群

**所在地** 鳴門市大麻町大谷字西山谷15番地2他  
**調査期間** 1998年7月1日～1999年2月28日  
**担当者** 原 橋本

**調査概要** 調査対象地点は、大谷川左岸の阿讃山脈南麓の隆起扇状地が中小河川の浸食により、形成された標高54～84mの二股に分かれた尾根上に位置する。現況は山林となっている。  
 調査に際し、現況の地形測量を実施し、墳丘と思われる地点を中心に尾根筋にメイントレンチを、それに直交するようにサブトレンチを設定し調査を行った。

**主な遺構** 東側尾根で4ヶ所、西側尾根で1ヶ所古墳の存在を確認した。確認した4基の古墳の墳丘形状はいずれも円形で、石室の形態は竪穴式石室と思われるが、遺存状況は良好とはいえない。石室の石材には片岩および砂岩が用いられている。残る1基は石蓋土壙墓の可能性が高く、蓋石には片岩の板石を用いている。主軸方向は南北方向が2基、東西方向が3基である。今年度は、遺構数および調査範囲の確定に主眼をおき、試掘調査を中心に実施した。一部本調査に移行したが、次年度に継続できるよう遺構の形態を把握するにとどめた。  
**遺物** 遺物については若干の土器器片などが出土したが、調査継続中のため現時点では器種および時期を確定できる遺物は出土していない。

**まとめ** 現段階では、調査途中につき詳細を述べることはできないが、本遺跡の所在する大麻町の阿讃山脈南麓の各尾根上には古墳が数多く築造され、萩原墳墓群 天河別神社古墳群 宝輪寺古墳群 東林院古墳群 葛城神社古墳群 小森宮尾神社古墳群などの古墳が所在していることから、今後の発掘調査の進展により当該期の首長層の様相を解明する上で貴重な資料を提示することができよう。(原)



1 調査地点の位置 (徳島)



2 2号墳 調査前風景 (北より)



3 石蓋土壙墓 検出状況

## 試掘調査

**所在地** 発掘調査一覧表参照  
**調査期間** 1998年4月2日～1999年3月31日  
**担当者** 梶尾 加藤 下内 瀬尾  
 前川 橋本 原 田川

**関柱遺跡** 阿讃山脈南麓、調査地点の東を流れる大坂谷川によって形成された標高35m前後の尾根上に位置する。現況は山林である。試掘の結果、表土直下は岩盤層であり、遺構・遺物ともに検出されなかったため、本調査の必要なしと判断した。(下内)

**金泉寺谷東古墳群** 阿讃山脈の南斜面に形成された南北に延びる標高52～61mの尾根上に位置し、現況は山林である。試掘の結果、表土直下は岩盤層であり、遺構・遺物ともに検出されなかったため本調査の必要なしと判断した。(梶尾)

**川端奥郷遺跡** 阿讃山脈の南斜面に形成された南北に延びる標高30m前後の尾根上に位置する。現況は山林である。試掘の結果、調査地点の大部分では遺構・遺物は確認できなかったが、調査区東端において包含層および遺構・遺物が良好な状態で確認できたため、一部本調査を実施する必要がある。(下内 梶尾)

**川端馬越古墳群** 阿讃山脈の南斜面に形成された北東～南西に緩やかに傾斜する標高57～87mの尾根上に位置する。試掘の結果、調査区南西部斜面より、石室2基が検出された。石室は削平され残存状態は良好でないが、試掘段階で全容を把握するのは困難であるが、現時点で短軸約1mの規模を呈する。また石室内覆土より鉄釘と思われる鉄器片などが出土したほか、散在的ではあるが、調査区内から平安時代と思われる須恵器片が出土した。よって本調査を実施する必要がある。(下内)

**宇志比古神社古墳群** 阿讃山脈の南斜面に形成された南北に延びる標高63～68mの尾根上に位置する。現況は



1 調査地点の位置 (川島)  
①関柱遺跡



2 調査地点の位置 (川島)  
②金泉寺谷東古墳群 ③川端奥郷遺跡  
④川端馬越古墳群



3 川端馬越古墳群 1号石室検出状況

山林である。試掘の結果、表土直下は岩盤層であり、遺構 遺物も検出されなかったため、本調査の必要なしと判断した。(下内)

**大谷山田  
遺跡**

大谷川右岸の標高15m前後の扇状地に位置する。近隣には現在も大谷焼の窯元が存在しており、地理的地形的環境から中世集落や近世大谷焼の窯跡の存在が期待された。しかし、試掘の結果、表土直下は大谷川押し出しの扇状地を構成する和泉層群起源の礫層および岩盤層であり、明確な遺構 遺物はみられなかった。よって遺跡は存在しないものと考えられ、本調査の必要はない。(原)

**東山谷遺跡**

大谷川左岸の標高17~28mの東から西へ傾斜する斜面部に位置する。地理的地形的環境から近世大谷焼窯跡の存在が期待された。試掘調査の結果、表面採集に近い状態で大谷焼壺片等若干の遺物を採取したものの、表土より下層においては遺構 遺物を検出することは出来なかったため、本調査区においては本調査の必要はないものと判断した。(原)

**姫田宮尾神  
社古墳群**

阿讃山脈南麓の標高58~88mの尾根状に位置する。和泉層群の岩脈が部分的にはあるが調査区全般に露呈している。試掘の結果、表土直下は岩盤風化土および岩盤であり、遺構 遺物は検出されなかった。露呈していた岩脈も遺構としての石組みや石列等ではなく、本調査区においては遺構 遺物は存在しないものと考えられ、本調査の必要はないものと判断した。(田川)

**タキケ谷  
古墳群**

阿讃山脈南麓の隆起扇状地が中小河川の浸食により形成された標高62~99mの尾根上に位置する。試掘の結果、外観上は墳丘と思われた高まりは、岩盤の露出が土止めの役割を果たし、風化土が流れ込んで墳丘状に堆積したものであった。またほとんどのトレンチにおいて表土直下は岩盤風化土および和泉層群の岩盤であり、遺物 遺構は皆無であった。よって本調査の必要はない。(原)



4 川端奥郷遺跡 遺構検出状況



5 調査地点の位置 (徳島)  
⑤宇志比古神社古墳群 ⑥大谷山田遺跡  
⑦東山谷遺跡



6 調査地点の位置 (徳島)  
⑥姫田宮尾神社古墳群 ⑧タキケ谷古墳群



7 姫田宮尾神社古墳群 トレンチ開口状況

## 観音寺遺跡

所在地 徳島市国府町観音寺字町屋敷488-1他  
 調査期間 1998年4月2日～1998年9月30日  
 担当者 吉田 喜田 加藤 高柳 元木  
 妹尾 喜枝 藤川 田川



1 調査地点の位置 (川島)

**調査概要** 観音寺遺跡は、鮎喰川によって形成された扇状地上に位置し、標高6～9mで緩やかに南から北へと傾斜している。調査前の状況は、水田あるいは畑地であった。調査区は、本体工事との関係から小規模な地点を多く含んでいる。したがって、調査区は非常に広範囲にわたっており、その延長は約800mに及ぶ。南端で矢野地区と隣接する地点を1区とし、最も北側の国道192号線に隣接する地点を10区とした。

堆積は広範囲であるにも関わらず比較的単純で、現耕作土および旧耕作土の下に古墳時代以降中世に至る遺構面が形成される。8区以北では、遺構面は1面であるが、1区～7区では、さらに包含層をはさみ、縄文時代以降弥生時代中期～後期の第2遺構面が形成される。基本的な堆積はシルト質であり、地点によって砂性の強まる場合がみられた。

北に位置する2つの調査区(9区 10区)は、ともに面積が大きく、また検出される遺構の密度も極めて高い。

### 10区の遺構

10区では、東西南北に縦断する溝が重複して検出され、溝に区画されるようにあるいは溝に切られるかたちで掘立柱建物が多数検出された。

調査区の北西側では、自然流路(SR1001)が検出された。わずかに蛇行しながらほぼ北西方向へと弓なり状の流れの方向をもつ。大きくは一つの流れだが、一部分岐と合流する地点がみられる。流路内は黒褐色にちかい覆土をもち、逆台形の断面を呈する。底から浮



2 10区 遺構完掘状況 (南より)



3 10区 SR1001内遺物出土状況

溝状遺構  
(SD1001他)

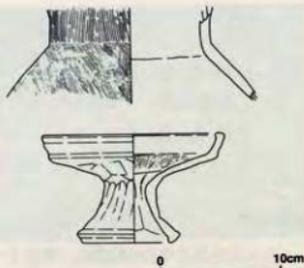
いた状態ではあるが、弥生時代後期初頭の高杯形土器や壺形土器が出土している。

南北につながる調査区（9区と10区）にまたがって確認された。注目される点は南北に200m以上に亘って確認され、さらに調査区外へと延びるものと、この溝に直交するように東西方向へと向きをかえる溝が確認されたことである。南北方向の溝は、両調査区の中央やや東側にあり、幅0.5～1m程であり数条の溝がいくつも折り重なるような流れをもつ。それぞれの溝は切り合いが明確な部分と不明瞭なところがあり、正確な前後関係は更なる検討が必要であるが、おそらく継続的に開削されていたと思われる。

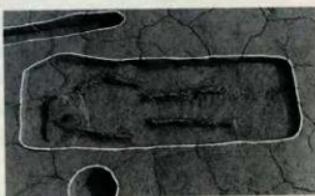
また、東西方向に流れをもつ溝であるが10区でみると、南北の溝からそのまま西側へ向きを変えるものと、南北の溝を切りながら西流するものがみられ、南北の溝と同様に継続的なあり方をしていたのではないかとと思われる。また、東西の溝は30～70m程の間隔をもつてほぼ平行に流れ、南北の溝は約10°西側へ振れていることから、何らかの規格性・区画性をもつものと推測される。

土 墳 墓  
(ST1004)

遺構の規模は長軸2.2m、短軸0.7mを測り、形状は長方形を呈する。遺構上面は削平を受けた可能性が考えられるために、掘り込みは非常に浅く0.1mを測り、底は平坦である。



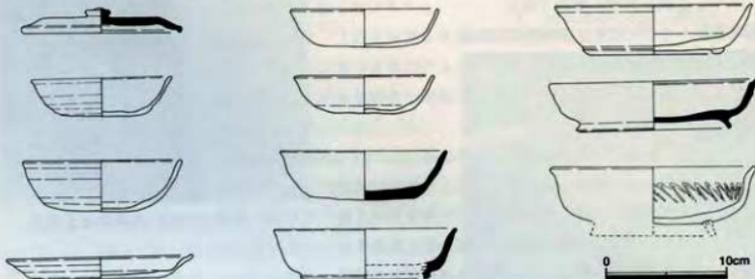
4 10区 SR1001出土遺物



5 10区 ST1004人骨検出状況



6 10区 SA1002完掘状況



7 10区 SK1304出土遺物

東西方向の主軸をもち東側に頭部を置くように配置した、およそ1体分の人骨が確認された。遺存状況は非常に悪く、頭部及び上腕骨、大腿骨、数点の臼歯などが残るのみで、出土状況そのままでの取り上げは非常に困難なほど著しくもろくなっている。注目すべきは頭蓋骨の右側（北側）に、板を数枚組み合わせたと思われる木製の箱に納めた状態の銅鏡（八稜鏡）が1面のみ副葬品として出土している。



8 8区 SR1001舟形木製品出土状況

#### 掘立柱建物 (SA1002)

2間×4間の柱構造をもち、ほぼ南北方向に主軸をとる。柱穴は、長軸1.2~2.6mを測り、平面の形状は正方形に近いものから長方形まで様々である。柱間の距離も西と東で多少のずれがある。各柱穴からの出土遺物は殆どみられなかったが、南東隅の柱穴には木柱根が遺存していた。

10区からは、このほかに11棟の掘立柱建物が確認されている。その中には柱穴の一边が1mを越える大規模なものもみられるが、主軸方位も一様ではなく様々である。加えて、他の掘立柱建物と同様な柱穴がいくつか確認できており、検討次第ではさらに数棟の掘立柱建物が建つ可能性がある。

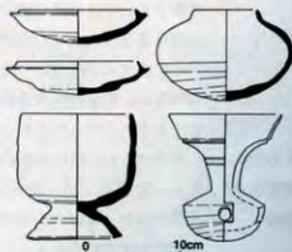


9 8区 SR1001遺物出土状況

#### 土 坑 (SK1304)

長軸6.1m、短軸5.5mを測る大形の土坑でやや不整形な楕円形を呈し、すり鉢状に緩やかに立ち上がる。加えて、他の遺構に比べ比較的まとまった量の遺物が出土した。床面直上からは、7世紀代の土師器 須恵器の杯を主体として出土しているが、覆土中からは浮いた状態ではあるが9世紀頃にまで時代が下る土器も含まれ、遺構の存続時期等の問題を含め検討が必要な遺構である。

また、遺構の規模やこの土坑がもつ機能的な面など不明な点も多い。しかし、9世紀代を中心とし、10~11世紀という年代が与えられる遺物がおもだった時期である本調査地点では、7世紀代の古い様相をみせる希な例で



10 8区 SR1001出土遺物

あるため様々な点で注目される。

**8 区** 自然流路 (SR1001) は、昨年度調査区において、多数の木簡出土などで非常に注目される遺構である。今年度は、市道部分の調査 (8区) を行った。

堆積は、大きく分けて三つに分層が可能であり、上層は流路埋没後の堆積土、中層は遺物が原位置をとどめるシルト層、下層は粒子の粗い砂 砂礫層であることはこれまでと同様である。しかしながら、下層は湧水の影響などにより十分な調査を行うことができていない。

中層では、木製祭祀具が廃棄時の原位置をとどめている例があらためて確認された。舟形を中心とする組合せであり、これらは傾斜した状態で出土しており、廃棄状態が明かな単位である。

木簡は9点が新たに出土した。全点の釈読は終了していないが、既に発表され論議を呼んでいる2点を紹介する。1点は「板野国守」の書き出し以下に、支給された米の明細を記す。右上欠損部に年号が記されていたものとみられる。もう1点は紀貫之が「古今和歌集」仮名序で紹介した「難波津の歌」の冒頭で、一音一字で「奈尔波ツ尔作久矢己乃波奈」と習書する。2点は同じ層位からの出土で、出土層位及びこれまでの木簡の年代からみて、7世紀後半に位置づけられる。前者は初期国司制度の、後者は国語表記史の検討材料としてそれぞれ注目されるものである。

**その他の調査区の遺構** 9区でも10区同様多数の掘立柱建物を検出した。最大幅5mを越える溝 (SD1018) が直角に曲がっており、奈良時代の遺物が集中的に出土する地点があった。

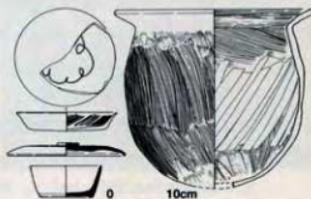
1区では、周囲での検出遺構が疎な地点であったが、掘立柱建物が1棟検出された。出土遺物が少ないが、方位などから平安期に属するものとみられる。(田川 藤川)



11 和歌を記した木簡 (赤外線写真)



12 9区 柱穴内の遺物出土状況



13 9区 SD1018出土遺物



14 1区 SA1001検出状況

# 矢野遺跡

**所在地** 徳島市国府町矢野字青木401他  
**調査期間** 1998年4月2日～1998年9月30日(その1)  
 1998年9月2日～1999年3月31日(その2)  
**担当者** 吉田 喜田 加藤 高柳 元木 妹尾 喜枝  
 藤川 田川 (その1)  
 喜田 斉藤 久保 佐野 相原 藤川(その2)



1 調査地点の位置(川島)

**調査概要** 鮎吹川によって形成された扇状地上、標高約9mに立地する。調査区は3カ所に設定され、いずれもがかつて調査を実施した地点と隣接している。したがって、調査で得られた成果は、いずれも過去の調査との連続の中でとらえうるものである。

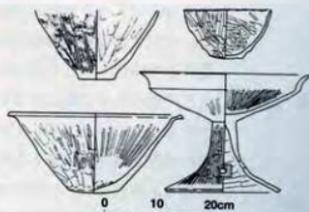
遺構面は基本的に、弥生時代から平安時代にかけての面(第1遺構面)と弥生時代の面(第2遺構面)からなり、北の3区のみ第2遺構面の下層において縄文時代後期の包含層を再確認した。この包含層は流路によって大きく浸食されているため、遺存状況が悪く、わずかな土器片が出土しすぎなかった。

**竪穴住居(SB1002)** 3区の第1遺構面において検出された。隅丸長方形のプランを有し、一辺約5mを測る。主柱穴は4基で、床面中央付近に炉を設ける。床面を中心にサヌカイトの微細な破片が大量に出土し、住居内において石器製作が行われていることが判った。未完成品などの検討が不十分であるが、石鏃などの小型の石器を製作していたものとみられる。



2 3区 SB1002完掘状況

**出土遺物** 出土した遺物は全般に非常に少なく、2区の第2包含層において出土した弥生土器は、直接遺構には伴っていないものであった。甕や鉢、高杯などからなり、胎土の観察からみる限り在地産のものであり、弥生時代後期後半に位置づけられる。隣接調査区の集落の年代と関連性の深いものである。(藤川)



3 出土遺物

# 延命遺跡

- 所在地** 徳島市国府町延命寺町地288-1他
- 調査期間** 1998年4月2日～1998年9月30日(その1)  
1998年9月2日～1999年3月31日(その2)
- 担当者** 吉田 喜田 加藤 高柳 元木 妹尾 喜枝  
藤川 田川 (その1)  
喜田 斉藤 久保 佐野 相原 藤川(その2)

**調査概要** 矢野遺跡の南に隣接し、鮎喰川による扇状地の扇頂部に近い。現在の道路などしたがって12カ所の調査区を設定した。遺構面は全て水田面である。検出された遺構は水田区画とこれに伴う畦畔 稲株などである。

**水田面** 北半の調査区では、水田面上面を鮎喰川に由来する洪水砂が覆っており、水田の区画など本来の状態での検出が可能であった。一方、洪水砂のない南半では、開墾時より現在に至る連続性がみられた。

検出された水田は20～40㎡程度の小区画であるが、同一地点でみると、新しい段階により大きい区画へと変遷する。下層のより古い段階であるほど地形の傾斜の影響下にあり、条里地割りととの関係は薄い。

**出土遺物** 水田地であり、遺物量は全般に少ない。土師器 須恵器 瓦 砥石などがある。洪水砂内の遺物は8～9世紀と13世紀代に中心がある。水田土壌中の遺物も平安期が多く、わずかに古墳時代 中世のものも含む。

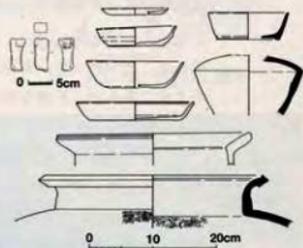
**まとめ** 江戸期の延命村には非常に詳細な用水懸かりを記した絵図が現存している。絵図の前段階の状況を調査成果から復元することが求められる。古代には、国府が置かれた地でもあり、どのような開発過程をたどったか興味尽きない。遺物の詳細な年代や現在の水路の状況などを考慮して復元できる条件を備えた遺跡である。(藤川)



1 調査地点の位置(川島)



2 洪水砂に覆われた水田面の検出状況



3 出土遺物

# ま ち 遺 跡

**所在地** 三好郡池田町字マチ2429-1  
**調査期間** 1998年7月1日～1998年8月31日  
**担当者** 佐野 相原

**立地と環境** 調査地は、吉野川南岸上流域の標高約110mを測る河岸段丘面上に位置する。調査地のすぐ北側は、比高差約30mの段丘崖となっている。調査地近隣の遺跡として、縄文時代から中世の遺物が数多く出土しているウエノ遺跡、中世の大西城跡などが知られている。

**調査概要** 主に弥生時代と中世の遺構 遺物が検出できた。弥生時代の遺構は竪穴住居と柱穴、中世の遺構は柱穴、土坑、溝などである。調査段階においては、整然と並ぶ柱穴は見つけられなかったが、根石を据えたものや柱痕を残す柱穴もいくつかあり、中世段階で掘立柱建物が数件、建っていた可能性がある。弥生時代と中世の遺構 遺物が同じ面で検出されることから中世の面は若干の削平をうけているものと考えられる。

**竪穴住居 SB1001** 検出できた範囲は、調査区の端のため住居の一部である。そのため平面形状も円形か隅丸方形か断言できない。円形と仮定すると、直径6～7mほどに復元できる。

伴う出土遺物より、時期は弥生時代後期と考えられ、調査地北側段丘上のウエノ遺跡とはほぼ同時期であると思われる。

**まとめ** 弥生時代の遺構が検出できたことで、従来はウエノ遺跡周辺の台地の上のみでとらえられがちであった弥生時代の集落の拡がりや台地の下方にも認められることがわかった。

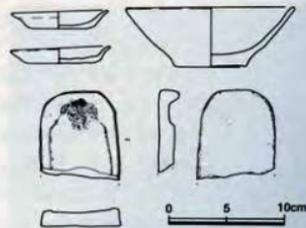
また、鎌倉時代の遺物 遺構が検出できたことによって、その時代での存在が疑問視もされていた大西城に、鎌倉時代での位置をも含めて、今回の調査は大きな意義を与えるものとなるであろう。(佐野)



1 調査地点の位置 (池田)



2 竪穴住居 (SB1001) 完掘状況



3 出土遺物

# おおがき 大 柿 遺 跡

**所在地** 三好郡三好町昼間字池田2238-1他  
**調査期間** 1998年10月1日～1999年3月31日  
**担当者** 田川 加藤

**調査概要** 本遺跡は、吉野川中流域の左岸の沖積地上に立地している。遺跡の標高は約90m前後を測る。昨年度までの四国縦貫自動車道に伴う調査では、弥生時代前期の棚田遺構をはじめ総数170軒にもほる古墳時代後期の竪穴住居群など多数の遺構を確認し、吉野川中流域における弥生時代から古墳時代にかけての大集落が存在することが判明した。

今年度の調査地点は遺跡の南西側の縁辺部、水田域と集落域の傾斜変換部分にあたる。

**水 田** 西側の調査区では、弥生時代中 後期～近世初頭にかけての合計13面にも及ぶ水田が検出された。中でも、第7 9 10 12遺構面直上には吉野川の氾濫による洪水砂が堆積しており、小区画水田の畦畔や水口 水尻、稲株 足跡などが明確に検出できた。各遺構面の水田は、ほぼ自然傾斜を生かして水田として利用しており、個々の水田は大きく南東側へ傾斜している。

**土 坑** 長軸70cm、短軸48cm、深さ20cmを測り、楕円形を呈する土坑である。出土遺物は青磁碗やすり鉢、北宋銭等である。しかしこれらの遺物はすべて破片であり、底から浮いた状態であることから廃棄されたものと思われる。

**ま と め** 今回の調査は遺跡の南西側縁辺部にあたり、集落部分ではさほどまとまった成果は得られなかったが、中世においては遺跡の拡がりを捉えることができた。また、さらに遺跡の西側へ向けて弥生時代中 後期から中近世まで存続する水田域を捉えることができたことは大きな成果といえよう。(田川)



1 調査地点の位置 (池田)



2 第9遺構面 水田面完掘状況



3 SK3027 遺物出土状況

# と い 井 遺 跡

所在地 三好郡三好町昼間994他  
 調査期間 1998年10月1日～11月30日  
 担当者 谷 笠井

**調査概要** 阿讃山脈南麓に形成された吉野川上流北岸の標高95～97m前後の段丘上に位置し、現況は、水田及び宅地となっている。

調査地の中央部は四国縦貫自動車道に伴い調査が行われ、中世の煙管状土器焼成窯、灰原をはじめ掘立柱建物、土坑、柱穴、水田、古墳時代後期の竪穴住居などが確認されている。

今回の調査では、中世の柱穴18基、土坑4基、溝1条、自然流路3条、水田1面、及び古代後期と考えられる水田1面が検出された。中世では、西村系須恵器椀片が遺構面直上から出土し、他に土師質羽釜片、脚など数点が出土した。古代後期の水田覆土からは、高台のある須恵器、土師器などが出土した。

調査区全体からの出土遺物総点数は280点を数え、近世陶器 瓦片が特に多いが、土師器片42点、須恵質土器片9点、瓦質土器片4点、サヌカイト片2点と中世、古代の遺物も若干含まれている。

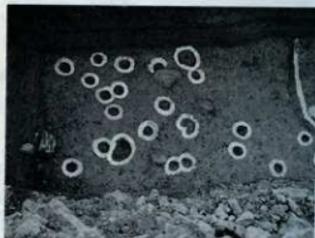
**まとめ** 調査区に広がる遺構群からは、現況水田の下には、中世～近世の第1遺構面に水田が拡がり、その下には中世の包含層と12～13世紀の第2遺構面が、そしてその下には、北部に自然流路、南部に古代後期の水田面が確認された。特に中世の遺構群は、中世の平城である東昼間城があったとされる南の隣接地点との関連において、縦貫自動車道調査地点の資料と共に貴重である。(谷)



1 調査地点の位置 (池田)



2 トレンチNo 4 遺構掘り出し状況



3 トレンチNo 2 水田掘り出し状況

なか しょう ひがし  
**中 庄 東 遺 跡**

**所在地** 三好郡三加茂町中庄433-2他  
**調査期間** 1998年11月1日～3月31日  
**担当者** 元村 小泉 大橋

**調査概要** 調査地は、吉野川南岸中流域の北から南に向かって緩やかに傾斜する標高65.8mの沖積地に位置する。三加茂町は県西部では最も広い平野部をもち、調査地の西側700mの地点には条里遺構が残っている。また、『三加茂町史』によると本調査地の西側には室町時代の城ノ前城跡があったと伝えられている。調査地は当初2枚の遺構面を想定して調査を開始したが、土層断面観察の結果、中世の遺構面1枚と古代の遺構面3枚が確認された。遺構は柱穴、溝、土坑、水田を検出した。

**第1遺構面** 調査区の南端部から中央部にかけて中世の遺構面を確認した。遺構は土坑、溝、柱穴が確認された。柱穴は136基確認されたが、不整な並びが多く今後の検討課題である。遺物は土師質土器細片のみである。

**SA1001** 調査区の南端で確認された梁間3間、桁行2間の掘立柱建物である。主軸はほぼ東西に振り、梁間4.8m、桁行2mを測る。柱穴内からの遺物は土師質土器細片のみであるが、他の遺構および出土遺物より、室町時代にあたるものと思われる。

**第2遺構面** 調査区の全域で遺構 遺物が確認された。遺構が不鮮明なため、本来の遺構面より下げながら遺構を検出した。

**SR2001** 調査区の北端で確認された。遺物が多量に出土したが、プランが不明瞭なために下げながら遺構検出を行った。平面プランは不整楕円形状の流路である。幅4m、深さ30cmを測る。出土遺物は土師器の杯、釜、須恵器の杯、壺の破片が多量に出土している。北端部付近からは焼土も確認された。時期は奈良 平安



1 調査地点の位置 (池田)



2 第1遺構面 完掘状況



3 SA1001 完掘状況

時代に当たるものと思われる。

**SX2023** 調査区の中央付近で検出された不明遺構である。規模は長軸3m、短軸1.4m、深さ約30cmを測り、平面プランは不整楕円形を呈する。南側では直径20cm大の石を約1mの長さで直線上に組み、北側で直径約80cmの石を円形状に組み合わせている。遺物は細片が出土したのみである。時期は8世紀代と思われる。

**SD2005** 調査区の北側で検出された幅1.6m、深さ50cmの溝である。調査区を横断するように東西方向に走っている。断面観察からは流水痕跡は確認できなかった。出土遺物は土師器、須恵器の杯細片、及び青銅製の帯金具(腰帯)が出土した。時期は8世紀代と思われる。

**第3遺構面** 調査区の中央から南端にかけて古代の水田面が検出された。水田面からは畝跡が南北方向に向かっているのが検出できたが、畦畔は確認出来なかった。また調査区西南部には南北よりやや東に振った溝を確認した。規模は幅2m、深さ約30cmを測る。断面観察から流水痕跡が確認できた。出土遺物は細片のために明確な時期は今後の検討課題だが、8世紀代と思われる。

**第4遺構面** 調査区の中央部から南側に水田、東側に土坑、柱穴を検出した。南側水田面は第3遺構面と同じ場所に溝を確認した。規模は幅約2m、深さ約1mを測る。畦畔は、東西南北方向に確認できた。出土遺物は土師器細片、須恵器杯片が出土しており、奈良、平安時代に位置づけられる。

**まとめ** 今回の調査により、古代から中世の遺構遺物が確認できた。当地には条里遺構が残されており、検出した古代の水田の地割りは吉野川下流域の平野部にみられるN10°Wではなく、やや東に振っている。現存する条里遺構と比較検討を行うことによって、当該期の地形を復元する上で貴重な資料となろう。

(小泉)



4 第2遺構面 完掘状況



5 SR2001 遺物出土状況



6 第3遺構面 完掘状況



7 第4遺構面 完掘状況

# 井 口 東 遺 跡

所在地 美馬郡脇町字イヤガ谷3095他

調査期間 1998年6月15日～7月31日

担当者 谷 笠井

**調査概要** 本遺跡は、阿讃山脈中部の南麓に形成された段丘の中央部にあり、イヤガ谷と清谷により両側から浸食を受けた舌状の先端部の傾斜地に位置する。標高は68～73mを測り、現況は果樹園である。調査地近隣の遺跡として、野村八幡神社古墳、弥生時代中期後半の堅穴住居が確認された別所遺跡等が挙げられる。また1997年に調査が行われた井口東遺跡は、今回の調査対象地から北西15mの地点に隣接し、別所遺跡同様、弥生時代中期後半の年代が与えられている。

調査地の土層堆積状況は、表土を除去すると自然堆積層であった。包含層と考えられる堆積層はないものの、弥生時代の遺構面を形成する層が確認された。また調査区の南西部において、さらに断ち割り調査を試みたが、遺構確認には至らなかった。

**出土遺構・遺物** 弥生時代の遺構面からは、5基の遺構が検出された。このうち2基の土坑からは焼土および炭化物が、またそのうちの1基については柱痕が確認された。遺物に関しては、北西地点の井口東遺跡と同時期の弥生土器片やサヌカイト片が数点出土した。

**ま と め** 1997年の調査地点では、土器溜まり等の土坑やガラス玉の出土から、墓域もしくは何らかの祭祀が行われた場所ではないかと想定されている。今回の調査地もその隣接した地点に立地し、また同時代の出土遺物、および焼土等を含む遺構の存在から、同様の見方が成り立つと考えられる。(谷)



1 調査地点の位置 (脇町)



2 調査前風景



3 遺構完掘状況

# 高泰・寄留遺跡

所在地 板野郡土成町土成字高泰119他

調査期間 1998年4月2日～1999年3月31日

担当者 島田 森本 久保 斎藤

**調査概要** 調査地は、阿讃山脈に源を発する九頭字谷川や鈴川によって複合的に形成された扇状地の扇端部、標高38m付近で、扇状地を東西に横切る位置にある。調査区を東から順にA～C区と設定し、調査にのぞんだ。

A区第1遺構面では、稲株状小穴が多く検出された。第2遺構面では堅穴住居1軒と、掘立柱建物が5棟検出された。

B区第1遺構面では多くの稲株状小穴の他、西辺部で南北方向の流路を、第2遺構面では南北方向の溝を2条検出した。SD2002は最大幅5m、深さ0.8mを測る。いずれも埋土下位から弥生時代後期の土器が多く出土した。

C区は、東側3分の1が九頭字谷川の旧流路による攪乱で、僅かに水田状区画が検出された。

**A区 SB2001** 調査区東端部で検出された円形の堅穴住居である。東西7.8m、南北8.3m、深さ0.2mを測る。ベッド状遺構および南東部分で途切れる周壁溝をもつ。炉は中央部北寄りに位置する。主柱穴は9基と考えられる。遺物は弥生時代中期と考えられる弥生土器片が出土しているが、少量でいずれも細片である。また、砥石、サヌカイト製石鏃や剥片、土製紡錘車などが出土している。

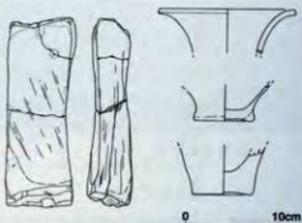
**まとめ** 今回の調査により、高泰遺跡がある程度の規模をもつ弥生中 後期の集落として確認された。今後、吉野川中流域における弥生集落を考える上で重要な資料となるものと考えられる。(島田)



1 調査地点の位置 (川島)



2 A区 SB2001発掘状況



3 A区 SB2001出土遺物 (砥石・土器)

# 町 口 遺 跡

所在地 板野郡吉野町字西条219-1他  
 調査期間 1998年2月1日～1999年3月31日  
 担当者 谷 笠井 喜枝 妹尾 梶尾 前川



1 調査地点の位置 (川島)

**試掘概要** 吉野川北岸、阿讃山脈から流れ出る宮川内谷川により形成された扇状地の扇端部に位置する。遺跡の標高は10～13mを測り、現況は水田および宅地である。調査地中央には、19世紀代に築かれた吉野川の旧堤防、通称 大牛堤が現存する。

試掘調査の結果、大牛堤より南の地域は吉野川の氾濫域であり、また一部遺構面を確認してはいるものの大半が攪乱を受けているために、本調査対象地から除外した。大牛堤より北側に関しては遺構面が2面、県道徳島吉野線沿いにおいては、遺構面が1面確認された。遺構面数2面の時期は、第1遺構面が14～16世紀、第2遺構面は10～12世紀である。遺構面数1面のみの調査対象地は今年度、遺構面数2面の対象地については来年度以降、本調査を実施することになった。



2 試掘トレンチNo2 完掘状況

**調査概要** 今年度の本調査対象地は、宮川内谷川によって形成された扇状地の扇端部に位置し、標高12～13mを測る。現況は、宅地および水田である。『吉野町史』によると、周辺の平野部には治承元年(1177)、鹿ヶ谷の斐の藤原西光の屋敷跡といわれている箇所があり、『阿州古城諸將記』等の古記録には西条西城、五条城、柿原城等の中世城郭の存在が記載されている。また二条、五条などの条里地名が残されている。



3 遺構完掘状況

**検出遺構** 遺構面は宅地跡のために攪乱を受けている箇所が多く、同一遺構面上で中世後半および近世の遺構を確認した。中世後半の遺構は、攪乱の浅い一部のところで検出した。また、古代の年代が与えられる遺構も若干確認した。

主な遺構として、溝、柱穴、土坑、集石遺構、炭窯などがあげられる。検出した遺構の多数を近世遺構が占めるが、15世紀後半の掘立柱建物や土坑も一部確認した。

#### 掘立柱建物 SA1001

調査区北側で検出した桁行2間×梁間2間の掘立柱建物で、近世の溝状遺構と一部切り合う。各柱穴からの出土遺物はほとんどなく、土師質羽釜片のみである。

掘立柱建物の時期は、溝状遺構との切り合い、および出土遺物の土師質羽釜片から15世紀後半の年代が与えられる。

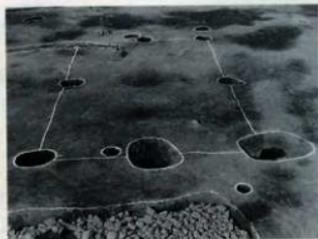
#### 炭 窯

長軸約4m、短軸約2mの炭窯である。焚き口の方向は西にあり、上部構造は削平されており、窯底部分のみ遺存している。遺物は殆どなく、近世陶磁器の小片が出土しているのみである。また炭化物は竹の節が多く、竹炭の炭窯と思われる。近世に比定できる。

#### ま と め

吉野町域において、これまで発掘調査事例はなく、町口遺跡の調査が初めてとなる。今回の調査では、近世を主体とする集落遺跡を確認した。また古代および中世の遺構を確認していることから、次年度調査対象地に同時代の遺構の拡がりが確認されると思われる。

(谷)



4 SA1001 発掘状況



5 SD1010 遺物出土状況



6 SX1001 遺物出土状況

# かわ ばた 川 端 遺 跡

所在地 板野郡板野町字中谷12他  
 調査期間 1998年8月1日～9月30日  
 担当者 谷 笠井

**調査概要** 阿讃山脈の南麓、大坂谷川が形成した扇状地の扇状部から扇端部付近に立地し、遺跡の標高は6～8mを測る。本遺跡の周辺には、阿王塚古墳、亀山古墳群等の古墳群が点在している。

当該地区は埋没断層の存在が予想されており、中央構造線断層帯調査が実施されたが、発掘調査時には地震の影響による噴砂が確認された。

調査の結果、遺物包含層は確認されず、表土直下に遺物が多く混入する客土層、および遺構面が確認された。

## 主な遺構 遺物

調査区内から柱穴や土坑、溝が検出されている。主な遺構として、調査区北西隅から検出された幅約50cmの規模をもつ溝があげられる。溝内から円筒埴輪 馬形埴輪が出土したが、土層堆積状況および平面形状から自然流路とみられる。主な遺物として、客土層から出土した多量の円筒埴輪がある。円筒埴輪にはB種ヨコハケを施す一群と、外面1次調整にユビナアを施す一群が認められ、6世紀後半の年代が与えられる。また8世紀の年代が与えられる須恵器片が出土している。

## まとめ

調査の結果、古墳が存在した形跡は調査区内で確認されていないものの、8～9世紀の年代が与えられる遺構を確認した。調査区内の土層堆積状況、および客土層出土の埴輪から、近隣に存在したと思われる古墳の墳丘が人為的に削平され、二次的に盛土されたものと推定される。(谷)



1 調査地点の位置 (川島)



2 遺構完掘状況



3 SD1002 遺物出土状況

# 石井遺跡

所在地 名西郡石井町石井字石井21 11

調査期間 1998年4月2日～6月15日

担当者 元村 大橋

**調査概要** 本遺跡は、飯尾川と渡内川に挟まれた地域に所在し、飯尾川の東岸に自然堤防として形成された微高地の東縁部、標高6～7mの地点に位置する。現況は名西高校の敷地である。平成7年の調査では同校敷地内において、古代から中世の遺構面が検出されており、今回の調査においても、中世の二時期の遺構面が確認された。

**第1遺構面** 第1遺構面では溝状遺構2条、柱穴5基を検出した。溝状遺構は幅約20cm、深さ5～10cmで、ほぼ正確に東西南北に流れており、遺構の底部には砂質土が堆積していたことから、溝の機能を果たしていたと考えられる。遺構面上では両者は接触していなかったが、覆土は類似しており、一連の溝として機能していたと考えられる。遺物は土師質土器小片、須恵器小片、土錘などが若干出土したが、時期は明確ではない。

**第2遺構面** 第2遺構面は水田跡であり、多数の稲株痕とともに、南北方向に鋤跡が見られた。また、土坑4基と溝状遺構を検出した。土坑は深さ10～20cm程度のもので、覆土は砂質土であった。遺物はほとんど出土しなかったが、東播系須恵器のこね鉢の口縁部2点が出土していることから、12世紀末以降の可能性が高いと考えられる。

**まとめ** 今回の調査では、中世における飯尾川、渡内川流域での水田面を確認することができたが、調査範囲が比較的狭いため畦畔などは確認されなかった。しかし今後、本地域において中世の遺構が検出される可能性は大きいと考えられる。(大橋)



1 調査地点の位置 (川島)



2 第1遺構面 完掘状況



3 第2遺構面 完掘状況

いし い じょう の うち  
石井城ノ内遺跡

所在地 名西部石井町石井字城ノ内381 1

調査期間 1998年9月1日～1998年10月30日

担当者 喜枝 妹尾

**調査概要** 本遺跡は、渡内川南に広がる微高地上に立地する。県営住宅（石井曾我団地）建設工事に伴い、平成3年度から発掘調査が開始されており、今回は第6次調査にあたる。周辺には清成遺跡（弥生時代後期～古墳時代初頭）、石井城ノ内遺跡（石井 神山線地点、弥生時代終末期～古墳時代初頭）などがあり、本調査地点の南部にも第4～5次調査で弥生～古墳時代にかけての遺構が検出されている。

**水田遺構** 今回の調査では弥生時代中期～近世の水田遺構が4面検出されたが、遺物は弥生～古墳時代にかけての包含層や遺構面を中心に須恵器片、土師器片、サヌカイト製石鏃、結晶片、岩製石庖丁、スクレイパーなどが出土した。特に第4遺構面の弥生時代中期～後期と見られる水田遺構は、上表面が暗灰黄色の粘性砂質土層で覆われていたため非常に残存状況が良好で、多数の稲株痕や計4条の流路が検出できた。これらの流路には規則性は認められず、水田区画と思われる畦畔も検出されなかった。遺構面下には、第4次調査で縄文時代の自然流路とされた土層の存在が大量の有機物層と共に確認されたが、遺物は出土しなかった。

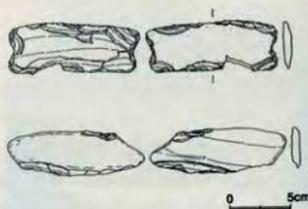
**まとめ** 今回及びこれまでの調査結果から、北流していた自然流路が、大規模な流路変更のために縄文時代晩期から弥生時代前期にかけて埋没したと予想される。その後、今回の調査区においては弥生時代中期～後期の水田が構築されたが、現在の石井曾我団地近隣においては、弥生時代前期～後期の集落やそれに伴う水田が存在していたと推測される。（喜枝）



1 調査地点の位置（川島）



2 第3遺構面 完掘状況



3 出土遺物

# 観音寺遺跡

所在地 徳島市国府町観音寺639-3  
 調査期間 1998年4月3日～1999年3月26日  
 担当者 氏家 宮谷 松田

**調査概要** 本遺跡は鮎喰川左岸、標高約7mの沖積地に位置しており、縄文時代から中世にかけての複合遺跡である。特に主体となる時期は奈良時代から平安時代にかけてであり、南側に隣接する徳島南環状線の調査においては多くの木簡や祭祀遺物などが流路内より出土している。今年度の調査区では南から延びる流路の延長に位置している。

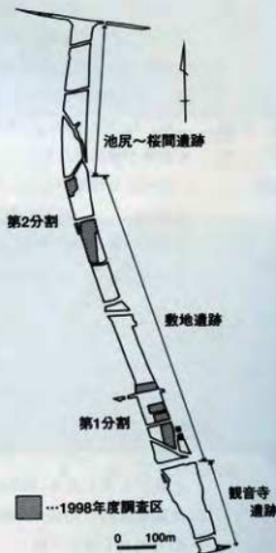
**自然流路 SR1001** 検出された自然流路は、調査区の横を流れる舌洗川に沿うような形で、南東から北西方向に流れている。流路の幅は左岸部分しか調査区内で検出されなかったため不明であるが、深さは約2mを測る。土層の堆積はシルト質の層の間に砂層、砂礫層が間層として挟まれており、大きく3つの時期に分けて捉えられた。粘質の強い最下層からは7世紀前半の時期、中間の層からは8世紀前半を中心とした時期、最も厚い砂礫層より上からは9～10世紀代の時期を中心として遺物がそれぞれ出土している。遺物は須臾器、土師器類の他に鉄鍔、獣骨、木簡や畜串などの木製品が出土している。(氏家)



3 SR1001 完掘状況



1 調査地点の位置 (川島)



2 調査区配置図

## 敷地遺跡

|             |                               |
|-------------|-------------------------------|
| <b>所在地</b>  | 徳島市国府町敷地64他 (第1分割)            |
|             | 徳島市国府町敷地鶴ノ本349他 (第2分割)        |
| <b>調査期間</b> | 1998年4月3日～1999年3月31日 (第1分割)   |
|             | 1998年4月3日～1999年3月31日 (第2分割)   |
|             | 1998年11月1日～1998年11月30日 (試掘調査) |
| <b>担当者</b>  | 氏家 宮谷 松田 高柳 (第1分割)            |
|             | 幸泉 中島 北條 元木 大栗 小延 (第2分割)      |
|             | 下内 瀬尾 (試掘調査)                  |



1 調査地点の位置 (川島)

**調査概要** 本遺跡は吉野川と鮎喰川に挟まれて形成された沖積地に位置しており、標高5～6mを測る。調査地の周辺は旧河道によって形成された微高地が多く存在しており、遺跡は低地部を中心として水田、微高地部を中心として集落遺構がそれぞれ検出された。調査は2ヶ所に分かれて行われており、南側の調査区を第1分割、北側を第2分割として調査を行っている。

**第1分割 古代水田** 掘立柱建物3棟、土坑39基、溝50条、水田6面等が検出された。調査区北側を中心として検出されている。畦幅は約1m、区画の規模は南北が約8m、東西は調査区幅である50mより広く、内部に小区画などの畦の跡は検出されなかった。方位はN-9°-Eであり、区画は東西方向に長く伸びた長方形を呈するものと考えられる。水田の区画は平安時代(10世紀頃)からのものを踏襲する形で構成されており、中世まで継続して耕作されていたものと考えられる。

**溝** 調査区中央部付近で検出された、東西方向に延びる溝である。幅約3m、深さ約1m、長さは調査区内で約40mを測る。方位は水田区画の方向ともほぼ一致している。溝の埋土の上層からは10世紀代の遺物が集中して出土している。

**古墳時代** 竪穴住居17軒、掘立柱建物13棟、土坑152基、溝22条等が検出された。



2 第1分割 水田跡



3 第1分割 SD1013完掘状況

**掘立柱建物** 調査区北半部を中心として検出されている。

堅穴住居の周囲に単独で存在するものと、堅穴住居とは離れた地点で群を成して存在しているものの2者がある。後者の周囲には区画状の溝や大型の土坑が存在しており、埋土中からは焼土跡や多くの土器類が出土しており、住居として使用されていた可能性が考えられる。

**堅穴住居** 一辺が4～6mのほぼ方形プランを呈しており、主柱は4本で形成されるものが多い。また2～3軒が群を成している。時期は5世紀末のもの6世紀末～7世紀初頭にかけての2時期が存在しており、前者は主に東壁に竈を付設し、後者は北壁に竈を付設している。

**第2分割 第1遺構面** 溝39条、土坑93基、井戸1基等が検出された。溝の断面形は弓状ないし船底状を呈し、深さ30～50cmと比較的一定しているが、遺構面の上部は近世以降の水田開発に伴う整地によってかなりの部分削平を受けている。覆土中からは青磁碗、備前焼播鉢、土師貫羽釜などが出土した。中世後半段階における屋敷地の区画溝と考えられる。

**第2遺構面** 掘立柱建物5棟、堅穴住居20軒、溝60条、土坑369基などが検出された。出土遺物の時期は古墳時代～奈良・平安時代まで存在している。

**堅穴住居** 堅穴住居は一辺4～7mの略方形プランを呈し、主柱4本で構成されるものが多い。ほとんどの住居が内部壁体沿いに竈を付設するが、その方位は北方向8基、北東方向4基、東方向3基、西方向3基と一定しない。これら竈の方位の違いは時期差を示唆する可能性もあるが、同時に生活空間利用上の意図的な配慮が成されていた可能性も考えられる。覆土中の出土遺物から6世紀後半～7世紀後半までの時期幅が想定される。

**第3遺構面** 堅穴住居5軒、溝6条、土坑38基、自然流路1条などが検出された。弥生時代後期後葉に属する遺構 遺物が大半を占めるが、後期中葉に相当する遺物も少量出土している。ま



4 第1分割 SA3005完掘状況



5 第1分割 堅穴住居群



6 第2分割 屋敷地区画溝

試掘調査

た自然流路内より銅鉄が1点出土している。  
7,025㎡を対象として試掘調査を行った。  
トレンチ内からは古代～中世にかけての水田、  
一部で自然流路が確認された。遺構は小穴、  
土坑等が中心であり、土師器、須恵器が出土  
した。このことから調査対象地域の全域に遺  
跡の拡がり確認されたため、発掘調査を行  
う必要がある。(下内)

まとめ

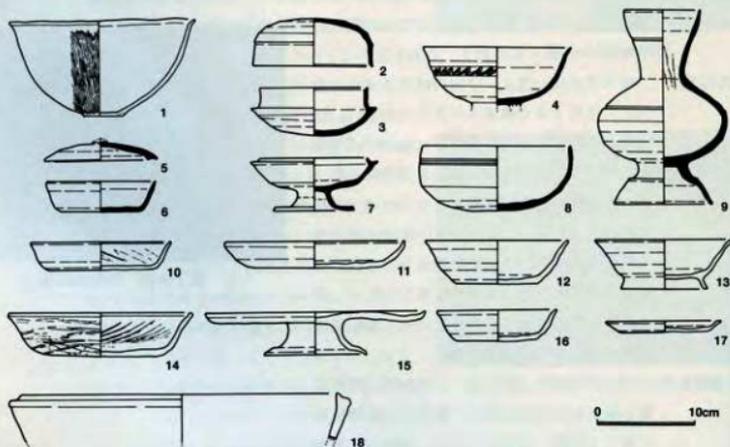
これまで国府町周辺の遺跡は、より標高の  
高い南側の矢野遺跡や観音寺遺跡などが知ら  
れていたが、今回の敷地遺跡の調査によって、  
標高5m以下のより低地部においても遺跡が  
存在していることが確認された。特に古墳時  
代の集落のまとまった検出は徳島市内におい  
ては初めての例である。南西に位置する気延  
山古墳群は約200基の古墳が存在するとされ  
ている県下最大の古墳群であるが、近接する  
集落はこれまで未検出であった。敷地遺跡は  
古墳の造営に関わった集団の一つと考えられ、  
来年度以降の調査によって集落構成の解明が  
期待される。(氏家 幸泉)



7 第2分割 SB2009完掘状況



8 第2分割 SB3002完掘状況



9 観音寺・敷地遺跡出土遺物 (1～9 敷地遺跡、10～17 観音寺遺跡)

## た みや 田 宮 遺 跡

所在地 徳島市南田宮4丁目1他  
調査期間 1998年4月2日～8月31日  
担当者 大石 志磨

**調査概要** 平成9年度の調査実績および当該地区の試掘調査結果から、中世から近世に及ぶ3面の遺構面を想定して調査にのぞんだ。

**調査成果** 調査の結果、遺構面は2面確認された。第1遺構面では、掘立柱建物を構成するような柱穴群は確認できなかったものの、土坑、自然流路が検出された。流路は蛇行しており、調査区東端から現在の田宮街道の下を通り、調査区西端に再び現れる形で検出された。東側流路の西岸および西側流路の東岸から、多量の貝殻が出土しており、川の南側から廃棄されたものと考えられる。他にも出土遺物として近世陶磁器片、銭貨があげられるが、流れ込みと推測される土師質土器片も若干出土している。

第2遺構面では、自然流路が検出された。当該流路中から、時期を確定できるような遺物の出土はなかったものの、平面形および土層堆積状況から昨年度の調査時に第3遺構面で確認された自然流路の続きと思われる。

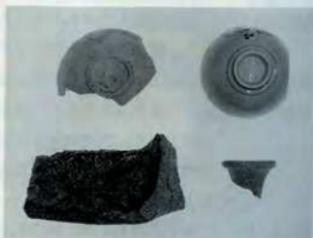
**まとめ** 調査区内において、昨年度の調査時に確認された15～16世紀の第1遺構面と13世紀末～14世の第2遺構面に対応する層は確認されなかった。しかし出土遺物から、近隣に中世から生活が営まれていた可能性は否定できない。また当該地区においては、基本的に近世において土地開発が進んだものと推定できる。古くは吉野川あるいは鮎喰川、近世においては田宮川の氾濫等「水」と闘いながらの生活を送ってきた人々の暮らしが窺える。(志磨)



1 調査地点の位置 (徳島)



2 第1遺構面 完掘状況 (北東部)



3 出土遺物

## ふくしまにちょうめ 福島2丁目遺跡

所在地 徳島市福島2丁目15  
調査期間 1998年6月16日～8月31日  
担当者 元村 大橋

**調査概要** 本遺跡は、吉野川の分流である新町川、助任川、寺島川、福島川の形成するアルタ上、いわゆる「福島」の北西部に位置する。標高約1mである。調査区は徳島城の城下町の東端にあたと考えられる。寛永期に水軍の船置所が古安宅（現在の常三島）から安宅に移転する以前は「地さけ」と表示され、福島の名は見られない。江戸時代中期、享保十七年（1732）の「御家中屋敷坪数間数改御帳」の記述によると、福島には55軒が存在したとされる。また、安政期の「御山下島分絵図」によると、調査区周辺には「蜂須賀藏人」の表示が見られる。

**第1遺構面** 第1遺構面は18世紀末から19世紀前半とみられ、柱穴、廃棄土坑を16基検出した。しかし、調査区の大部分は攪乱を受けており、遺構を検出することは困難であった。

**第2遺構面** 第2遺構面は18世紀後半の遺構が52基検出されたが、そのほとんどが廃棄土坑であった。

**廃棄土坑 SX2007** SX2007は長軸2m、短軸1.5m、深さ30cmの瓦の廃棄土坑であるが、大量の瓦と共に磁器片、備前焼の摺り鉢片が若干含まれていた。

**廃棄土坑 SX2015** SX2015は長軸80cm、幅45cm、深さ20cmの土坑で、注連縄文茶碗など陶器、磁器片を中心に出土した。注連縄は赤絵の具の一本線で描かれ、ウラジロ1つと宝珠が2つ描かれている。

**まとめ** 今回の調査では、18世紀後半以降の遺構を検出したが、屋敷跡などの遺構は確認できなかった。「蜂須賀藏人」に関する遺構等は、調査区の更に南側に存在すると考えられる。

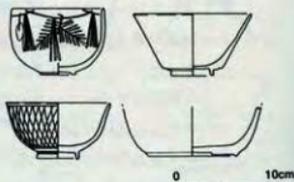
(大橋)



1 調査地点の位置（徳島）



2 SX2007 遺物出土状況



3 SX2015 出土遺物

しんくらちょういっちょうめ

## 新蔵町1丁目遺跡 (総合管理センター地点)

所在地 徳島市新蔵町1丁目85-2

調査期間 1998年4月2日～7月31日

担当者 高柳 元木

**調査概要** 本遺跡は近世徳島藩の城下町の中心に位置し、近世初頭以来上級家臣の武家屋敷が配置されてきた地区の一角である。遺跡はこのうち当時の絵地図から折下家(900石取り)の屋敷跡に相当する。発掘調査では桃山時代～江戸時代末期の瓦や陶磁器類等が大量に出土し、特に瓦は相当数に及び、それらの中からは折下家の家紋と思われる軒丸瓦も確認できた。

また、肥前系 備前焼 瀬戸焼 京焼系 丹波焼 大谷焼等の国内産陶磁器類の多岐にわたる出土も江戸後期の藩の交易や物資の流通を考察する上で大きな手がかりとなろう。

**池状遺構 SL2001** これらの遺物の殆どは池状遺構(SL2001)から出土した。この遺構は東西約7m、南北約5mを測り、周囲を二段の結晶片岩を組み合わせて造成されており、中心近くには砂層を掘り込んだ簡易的な木組みの井戸も併設されていた。当初折下家の庭として造成されたと考えられるが、この遺構は池としての役割は早い段階で放棄され、その後は屋敷の廃棄土坑として長らく使用されたと考えられる。覆土上層～中層からの上記の大量の陶磁器類や、下層からのシジミや漆喰 木製品等の出土がそうした遺構の性格を裏付ける。

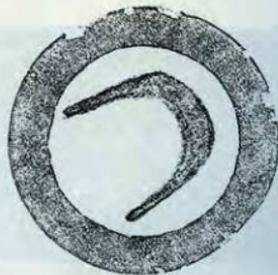
**まとめ** 新蔵町界隈で上記のような武家屋敷の庭園系の大きな遺構が確認されたのは初めてであり、この界隈の武士の地位を裏付ける貴重な遺構と言えよう。上記の大量の出土物の分析 検討と併せ、当時の武士の風習や近世武家屋敷の構造を知る手がかりを得た意味で、本遺跡の意義は大きい。(高柳)



1 調査地点の位置(徳島)



2 第3遺構面 完掘状況



0 10cm

3 軒丸瓦(折下家 家紋)

## くわの だに 桑野谷遺跡

所在地 阿南市桑野町桑野谷16

調査期間 1998年7月1日～8月31日

担当者 久保 斎藤

**調査概要** 本遺跡は、桑野谷川が桑野川に流れ込む標高20m前後の小規模扇状地上に位置する。現地は、南から北へ難壇状に連続して下がる田畑である。調査の結果、平安時代後期の土器溜まり(SX1001)を検出した。

**土器溜まり SX1001** 長軸20m、短軸約10m、深さ0.6mを測り、長軸は北北東方向に向く。覆土は灰黄褐色、褐灰色、黒褐色の3種類で、黒褐色土からの遺物出土が顕著であり、平面的には北西肩側で遺物出土が多く、南東肩方向に少なくなる。さらに遺構内北側で須恵器片が多く、南側で土師器片が多く出土した。出土遺物は、灰釉陶器、緑釉陶器、円面硯、土師質皿 椀、須恵器甕、木製ヘラ等である。

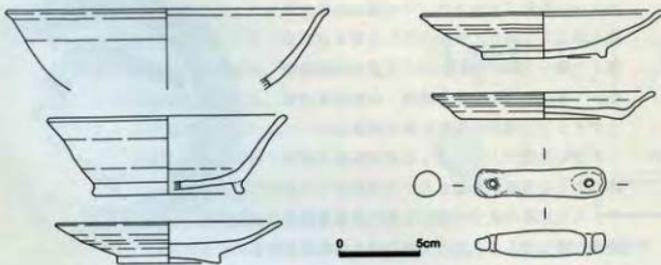
**まとめ** 遺物の年代は平安時代後期の物が大半で、保存状態も良いため、遺構もほぼ平安時代のもと考えられる。遺物の内容から、寺院や官衙などの建物跡が考えられるが、今回の調査では見つけることができなかった。(久保)



1 調査地点の位置 (阿波富岡)



2 出土遺物



3 SX1001 出土遺物

かし ほう  
榎 房 遺 跡

所在地 阿南市新野町榎房59-2他  
調査期間 1998年4月1日～10月31日  
担当者 大栗 小延 小泉



1 調査地点の位置 (阿波富岡)

**調査概要** 調査地は北に桑野川、東を甘枝川に挟まれ、南から北に向かって緩やかに傾斜する河岸段丘上に位置する。標高は27.2mを測る。調査地の北側500mの丘陵地は、弥生土器の散布地として知られている。また、西側約20mには中世の山城の岡山城が位置している。調査の結果、遺構は調査区西側を中心に確認され、調査区東側は甘枝川の氾濫の影響で遺構遺物は確認できなかった。主な遺構として12世紀末～13世紀代の掘立柱建物、土坑、溝があげられる。

**SX1001 集石遺構** 調査区の中央付近より検出された、長軸1m、短軸0.9m、深さ0.9mを測る集石遺構である。平面プランは隅丸方形形状を呈する。中央部を中心に幅10～20cmの川原石を組み合わせている。遺構内より遺物は確認できなかったが、遺構埋土と周辺状況より時期は12世紀末～13世紀代に当たるものと思われる。



2 SX1001 集石検出状況

**SA1001 掘立柱建物** 調査区の中央付近より検出された梁間3間、桁行2間の掘立柱建物である。主軸方向はほぼ東西向き、梁間7m、桁行5mを測る。柱穴内からの出土遺物は土師器の細片のため明確な時期は確定できないが、周囲の出土遺物より12世紀末～13世紀代に位置づけられる。

**まとめ** 今回の調査により岡山城と関連づける遺構遺物は検出されなかったが、集落跡が確認された。この集落は西側が微高地を呈していることより更に西側に拡がっているものと思われる。また出土遺物から和泉型瓦器碗に近似する在地産の瓦器碗が出土しており、吉野川流域とは異なった土器様相の一端が確認された。(小泉)



3 A区 完掘状況

かわばた そうとく でん      かわばた にし の みや  
**川端惣徳田遺跡・川端西ノ宮古墳**

**所在地** 板野郡板野町川端字惣徳田18-1他  
 板野郡板野町川端字中谷山20-156  
**調査期間** 1998年11月1日～1999年12月31日  
**担当者** 大栗 小延 梶尾 前川



1 調査地点の位置  
 ①川端惣徳田遺跡 ②川端西ノ宮古墳

**川端惣徳田遺跡** 四国横断自動車道板野インター線道路建設に伴う調査である。調査対象地は、阿讃山脈南麓の標高7～8mの平坦地に位置する。阿讃山脈の谷の吐き出し口末端にあり、調査区西側を流れる大阪谷川によって形成された扇状地上に立地する。

調査区周辺には奥郷古墳群 丸山古墳 金光明廃寺跡等が存在し、また古来よりこの辺りは、阿波と讃岐を結ぶ交通の要衝であった。

試掘調査の結果、山麓に近い調査対象地のトレンチでは、古代 中世の須恵質 土師質土器片が多く出土したが、遺構面は確認できなかった。他のトレンチにおいては、遺物・遺構面ともに確認されなかった。

試掘調査範囲内においては、本調査の必要はないと判断した。(大栗)

**川端西ノ宮古墳** 調査対象地は、阿讃山脈南麓の標高30m前後を測る尾根筋に位置する。現況は山林である。平板による地形測量の結果から、尾根筋と平行にトレンチを設定し、墳丘の可能性が認められた箇所にはさらに直交するトレンチを設定した。

調査の結果、墳丘の可能性が考えられた箇所は、自然の風化、および削平によるものと確認された。また出土遺物は近代陶磁器を中心に、石斧 石鎌 須恵器片 土師質土器片等が腐葉土直下から確認された。

以上のことから、調査区全域において遺構は確認できず、また遺物も近代を主体とすることから、本調査の必要はないと判断した。

(梶尾)



2 川端惣徳田遺跡 土層堆積状況



3 川端西ノ宮古墳 調査前風景

にしゅうづ      みやのきた  
**西州津遺跡・宮ノ北遺跡**

**所在地** 発掘調査一覧表参照  
**調査期間** 1998年9月16日～1991年1月31日  
**担当者** 佐野 相原 久保 斎藤

**西州津遺跡**      調査区は、吉野川上流域の北岸、標高80mほどの低位の河岸段丘上と標高90～100mほどの中位の2段の河岸段丘上に位置する。

低位の段丘面では、しまりのない砂層と砂礫層のみで、出土遺物も皆無であった。中位の段丘面では表土直下、または1mほど下に遺物包含層と遺構面、また、柱穴と思われる遺構が確認できたところもあった。包含層などから弥生時代から中世の遺物も出土している。よって、この中位の段丘面に調査範囲を絞り、本調査を実施する必要があると判断した。(佐野)

**宮ノ北遺跡**      調査区は板東谷川により形成された扇状地の扇端部付近に位置し、北方から南方へ下がる緩傾斜地である。標高は5～14mを測る。

調査区の北半分では扇状地特有の砂礫の自然堆積層のみで遺構、遺物は確認できなかった。調査区の南半分では、床土直下の層より、土師質土器片、須恵質土器片などの中世の遺物が採取できたが、いずれもローリングを受けた細片のみであり、調査区内に後に流れ込んだ遺物であると思われる。遺構は確認できなかった。

よって、今回の調査区では本調査を実施する必要はないものと判断した。(斎藤)



1 調査地点の位置(池田) 西州津遺跡



2 西州津遺跡 土層堆積状況



3 調査地点の位置(川島・徳島) 宮ノ北遺跡

## べっしよ 別所遺跡

所在地 美馬郡脇町2687他

調査期間 1998年12月1日～1999年3月31日

担当者 谷 笠井

**調査概要** 本遺跡は吉野川北岸の沖積平野に位置し、井口谷川による扇状台地が西北から迫る地点にある。標高45～47mを測り、現況は水田となっている。

調査地のある別所地区は、「脇町史」によると、別所浜とも呼ばれ、地名の由来は中世の荘園の役人が年貢を徴収する所「別納所」にもとづくといわれている。

調査は、圃場整備事業における道路と水路施工予定地を対象に、南北250mと東西300mの細長い調査区にトレンチを設定して行った。

**遺構・遺物** 調査の結果、遺構面は2面存在し、それぞれの面において柱穴や土坑、溝が検出された。特に第1遺構面で確認された溝は、平面形状および土層堆積状況から掘の様相を呈している。出土遺物から13～15世紀の年代が与えられる。第2遺構面では柱穴、土坑等が検出され、弥生土器片や須恵器壺片等の出土遺物から2～8世紀の年代が与えられた。調査区からは、弥生土器、石器、サヌカイト片、須恵器、土師質土器、瓦質土器、陶磁器、瓦など多岐の時期にわたる遺物が出土した。

**まとめ** 前年度調査の層序とほぼ対応するが、今回の調査では、弥生 古墳時代の遺構が検出された。また調査面積は狭いながらも、古代および中世の集落の拡がり確認できた。(谷)



1 調査地点の位置 (脇町)



2 トレンチNo 5 遺構完掘状況



3 掘状遺構 完掘状況

## 圃場整備関連調査

所在地 発掘調査一覧表参照  
 調査期間 1998年9月1日～3月31日  
 担当者 大石 志磨 喜枝 妹尾  
 高柳 元木 元村 大橋

**立光寺遺跡** 調査地は立江川東岸の標高0mに位置する。調査区域には合計29カ所のトレンチを設定し、地山まで掘り下げたが、海拔0mのため遺構は検出できず、遺物の出土点数もわずかであった。土層堆積状況から、調査区の大半は近接する岩見川の旧河道と思われる。しかし調査地の一部に、神社や民家が現存している微高地が含まれており、遺構の検出が期待されたが、確認までには至らなかった。遺物は、近世の陶器 磁器片を中心に若干採取したにとどまった。(志磨)

**内開遺跡** 調査地は那賀川下流北岸の沖積平野上に所在し、標高0～2mに位置する。調査区域に合計53カ所のトレンチを設定したが、遺構は確認されず、出土遺物も近世の磁器を中心とし、遺物点数も少なかった。また土層堆積状況より、調査区の東側ほど、砂質土層が高いレベルから出現することが確認される。このことから、この地域がかつて入り江であり、その後近世に水田開発が行なわれるまで、耕作地にも適さない低湿地帯であったと考えられる。(喜枝)

**中山遺跡** 調査地は海部川と母川に挟まれた地域に所在し、標高約15mに位置する。調査区域に合計26カ所のトレンチを設定し、柱穴167基、土坑16基を検出した。特に調査区南側のトレンチからは、100基余りの柱穴が検出され、その内の2基には礎石が確認された。遺物は中世の土器片も含まれるが、大半が近世のものであった。以上のことから、調査区近隣に中世および近世の遺構が、存在する可能性が



1 調査地点の位置 (阿波富岡)  
 ①立光寺遺跡 ②内開遺跡



2 調査地点の位置 (甲浦)  
 ③中山遺跡



3 七見遺跡 遺構完掘状況

指摘できる。(志磨)

#### 七見遺跡

調査地は那賀川と桑野川の河口域の南岸に所在し、標高約1mに位置する。調査区域に合計16カ所のトレンチを設定したが、大部分において遺構を検出することはできなかった。しかし、調査区の西半のトレンチからは、柱穴106基、土坑10基、溝状遺構4条を検出した。遺構の大半は、王子山古墳の北西部のトレンチから検出された。時期は、出土した遺物から古代末から中世と考えられる。遺物の大部分が土師質土器、陶磁器であるが、須恵器、瓦質土器、土錘などが見られた。以上のことから、調査区西側において、古代末から中世の遺構の抜がる可能性が指摘できる。

(高柳)

#### 切幡城跡他

調査地は観音谷川と柿ノ木谷川に挟まれた扇状地上に所在し、標高51~61mに位置する。調査区域に合計26カ所のトレンチを設定したが、その多くは攪乱を受けており、その他の範囲からも遺構は検出されなかった。遺物は中世の土師質土器片、陶磁器片などが出土したが、その出土状況から流れ込みによるものと判断される。また、調査区の南約500mのところに、土成町教育委員会の試掘によって切幡城の堀跡の一部が確認されている。以上のことから、近隣に中世の遺構が存在する可能性が指摘される。(喜枝)

#### 牟岐喜来遺跡

調査地は、牟岐川の支流である橋川と喜来川の合流点の北岸に形成された河岸段丘の南斜面に所在し、標高40~60mに位置する。調査区域に合計31カ所のトレンチを設定したが、調査範囲では遺構は確認されず、中世から近世にかけての陶磁器片、有溝土錘などを若干採取したにとどまった。ただし、調査区北側では遺物の出土量が多いため、さらに北側の高い部分に遺構が存在する可能性が指摘される。(大橋)



4 調査地点の位置 (阿波富岡)  
④七見遺跡



5 調査地点の位置 (川島)  
⑤切幡城跡他



6 調査地点の位置 (桜谷)  
⑥牟岐喜来遺跡

## Ⅳ 整理事業報告

平成4年度より発掘調査を開始した四国縦貫自動車道第10次区間(脇〜美馬)に係る出土遺物はコンテナ493箱(78,830点)、第11次区間(美馬〜川之江)に係る出土遺物は8,207箱(1,491,158点)で、総計8,700箱(1,569,988点)を数える。第7次区間(徳島〜脇)に係る整理事業は平成4年度に着手し、完了までに3年7カ月を要して13冊の報告書を刊行したが、出土箱数2,097箱(363,290点)にたいし、担当職員12人、整理作業員延べ12,320人が従事した。従来の整理歩掛りに基づくと、今回の業務量はその4倍を超える。そのため平成9年度後半に概略の事業計画を立て、県教育委員会 日本道路公団四国支社と協議をもち、平成10年度より整理事業を開始することとなった。10年度当初に平成18年までの年次別整理実施計画案を作成したが、今後8班/年体制で推移するものとみられる。

一般国道192号徳島南環状道路関連業務は平成6年から発掘調査と併行して年/2〜3班で矢野遺跡の整理を実施してきた。10年度末時点の矢野遺跡 延命遺跡 観音寺遺跡の出土見込み箱数は9,389箱である。以後の調査による多少の増加が見込まれるが、ほぼ総量が確定したため、これも9年度後半に事業者である建設省徳島工事事務所と協議を重ね、10年度から6班/年体制での整理を行うこととなった。19年度に完了させる計画である。このほか、一般公共事業に伴う整理事業は前年度に実施した事業を次年度に整理することを原則としており、今後一定量での推移が予想される。10年度は研究員1名、整理作業員5名を1班とする整理班19班が業務を行った。(菅原)

### 出土品整理事業一覧表

| 事業名                 | 遺跡名            | 所在地               | 委託者        | 整理期間               | 整理担当者      | 遺跡の概要          | 整理概要   | 備考              |                   |                  |                    |                 |          |        |                       |
|---------------------|----------------|-------------------|------------|--------------------|------------|----------------|--------|-----------------|-------------------|------------------|--------------------|-----------------|----------|--------|-----------------------|
| 大蔵宮本陣地留倉新築工事(第3期工事) | 庄              | 徳島市庄町1丁目77        | 大蔵宮西四国財団   | 1998/4/1~1999/3/31 | 岡山         | 縄文~近世の集落       | 報告書刊行  | 報告書は平成10年度に刊行   |                   |                  |                    |                 |          |        |                       |
| 主要地方道石井神山線道路改良事業    | 石井城ノ内(石井神山線地区) | 名西郡石井町石井字城ノ内      | 県土木部       | 1998/4/1~1998/9/30 | 日下         | 弥生末~古墳初期と古代の集落 | 報告書刊行  | 報告書は平成10年度に刊行   |                   |                  |                    |                 |          |        |                       |
| 西部テックノースター新築        | 貞光前田           | 美馬郡貞光町東満128-4他    | 県労政調課      | 1998/4/1~1999/3/31 | 泊 岡山<br>日下 | 縄文~中世の集落       | 基礎整理まで | 報告書は平成12年度に刊行予定 |                   |                  |                    |                 |          |        |                       |
| 徳島保健所改築             | 新蔵町3丁目         | 徳島市新蔵町3丁目80       | 保健福祉政策課    | 1998/4/1~1999/3/31 | 石尾<br>福兵   | 近世城下町          | 基礎整理まで | 報告書は平成11年度に刊行予定 |                   |                  |                    |                 |          |        |                       |
| 四国縦貫自動車道            | 田上(Ⅰ)          | 美馬郡脇町字東田上330他     | 日本道路公団四国支社 | 1998/4/1~1999/3/31 | 久保脇<br>下窪  | 久保脇下窪          | 報告書刊行  | 報告書は平成10年度に刊行   |                   |                  |                    |                 |          |        |                       |
|                     | 田上(Ⅱ)          | 美馬郡脇町字西田上663他     |            |                    |            |                |        |                 | 古代~中世の集落          | 報告書刊行            | 報告書は平成10年度に刊行      |                 |          |        |                       |
|                     | 田上(Ⅲ)          | 美馬郡脇町字西田上756他     |            |                    |            |                |        |                 | 古代~中世の集落          | 報告書刊行            | 報告書は平成10年度に刊行      |                 |          |        |                       |
|                     | 円通寺            | 三好郡三好町足代1391-1他   |            |                    |            |                |        |                 | 中世の城跡             | 図版作成まで           | 報告書は平成11年度に刊行予定    |                 |          |        |                       |
|                     | 土井             | 三好郡三好町大字登間字土井614他 |            |                    |            |                |        |                 | 大北                | 弥生~近世の集落         | 基礎整理まで             | 報告書は平成12年度に刊行予定 |          |        |                       |
|                     | 大柿             | 三好郡三好町大字登間字カワケタン集 |            |                    |            |                |        |                 | 繁林 中村<br>真直       | 縄文~中世の集落<br>生産遺跡 | 基礎整理まで             | 報告書は平成13年度に刊行予定 |          |        |                       |
|                     | 坊              | 三好郡井川町西井川214-1他   |            |                    |            |                |        |                 | 横田                | 中世の民屋 遺物         | 原編執筆まで             | 報告書は平成11年度に刊行予定 |          |        |                       |
|                     | 眞賀             | 三好郡井川町西井川301-1他   |            |                    |            |                |        |                 | 横田                | 弥生時代の柱穴<br>遺物    | 原編執筆まで             | 報告書は平成11年度に刊行予定 |          |        |                       |
|                     | 一般国道192号徳島南環状線 | 矢野(Ⅰ)(Ⅱ)          |            |                    |            |                |        |                 | 徳島市国府町矢野字青本401-1他 | 建設省四国地方建設局       | 1998/4/1~1999/3/31 | 五藤 石井<br>金島 島谷  | 縄文~中世の集落 | 図版作成まで | 報告書(Ⅰ)(Ⅱ)は平成12年度に刊行予定 |
|                     |                | 観音寺               |            |                    |            |                |        |                 | 徳島市国府町観音寺466他     |                  |                    | 横地              | 古代の官衙    | 基礎整理まで | 報告書は平成19年度に刊行予定       |

## V 埋蔵文化財センターの活動

### (1) 講演会等の開催

| 期 日                | 内 容                                       | 講 師                    | 参加人数   |
|--------------------|---|------------------------|--------|
| 10, 8 / 4 ~ 9 / 13 | 1998発掘とくしま (平成9年度埋蔵文化財速報展)                |                        | 1,421名 |
| 10, 8 / 8          | 平成9年度 埋蔵文化財速報展講演会<br>『観音寺遺跡の発掘調査から』       | 藤川 智之                  | 61名    |
| 10, 8 / 29         | 第1回 平成9年度調査成果報告会<br>矢野遺跡<br>延命遺跡<br>庄遺跡   | 近藤 玲<br>小泉 信司<br>宮谷 純弘 | 68名    |
| 10, 9 / 5          | 第2回 平成9年度調査成果報告会<br>大柿遺跡<br>土井遺跡<br>円通寺遺跡 | 栗林 誠治<br>大北 和美<br>辻 佳伸 | 74名    |
| 10, 11 / 7         | 観音寺遺跡調査講演会<br>— 観音寺遺跡の木簡について —            | 京都教育大<br>和田 萃氏         | 201名   |

### (2) 資料の貸出

| No | 貸出先機関等   | 目 的                  | 貸 出 資 料         | 期 間              |
|----|----------|----------------------|-----------------|------------------|
| 1  | 安土城考古博物館 | 春期特別展展示              | 矢野遺跡 突線製装禪文銅鐸   | 4 / 13 ~ 6 / 21  |
| 2  | 中南弘史     | 社会科の授業で使用            | 県内各地遺跡出土土器      | 4 / 17 ~ 4 / 30  |
| 3  | 天羽利夫     | 『季報しこく』掲載            | 矢野遺跡 土製版面写真     | 4 / 22 ~ 5 / 31  |
| 4  | 佛ジャパン通信  | 『月刊文化財発掘出土情報』<br>掲載  | 観音寺遺跡 木簡写真他     | 5 / 22 ~ 6 / 30  |
| 5  | 常村 淳     | 社会科の授業で使用            | 「埋文センターの仕事」ビデオ  | 5 / 17 ~ 6 / 17  |
| 6  | 佛学生社     | 『弥生時代の考古学』掲載         | 矢野遺跡 銅鐸出土状況写真   | 6 / 3 ~ 8 / 7    |
| 7  | 瀬部雄一     | 社会科の授業で使用            | 矢野遺跡他 パネル写真     | 6 / 6 ~ 6 / 10   |
| 8  | 佛新人物往来社  | 『中世都市研究第5号』掲載        | 円通寺遺跡他 遺跡全景等写真  | 6 / 16 ~ 8 / 25  |
| 9  | 東洋出版佛    | 『記 紀に居なかった卑弥呼』<br>掲載 | 矢野遺跡 銅鐸写真       | 6 / 20 ~ 6 / 30  |
| 10 | 湯浅文則     | 社会科の授業で使用            | 庄遺跡 スライド, 土器    | 6 / 22 ~ 6 / 27  |
| 11 | 徳大総合科学部  | 『吉野川下流域を掘る』掲載        | 大柿遺跡他 遺物等写真     | 6 / 29 ~ 8 / 31  |
| 12 | 三好町教育委員会 | 『三好町文化財』掲載           | 大柿遺跡 空撮写真       | 8 / 27 ~ 9 / 10  |
| 13 | 佛浜島書店    | 『新日本図説』掲載            | 矢野遺跡 銅鐸写真       | 9 / 14 ~ 10 / 15 |
| 14 | 小林一枝     | 教材研究                 | 「埋文センターの仕事」他ビデオ | 9 / 26 ~ 10 / 4  |

|    |               |                   |                 |             |
|----|---------------|-------------------|-----------------|-------------|
| 15 | 橿原考古博物館       | 秋季特別展展示           | 萩原1号墓 画文帯同向式神獸鏡 | 9/28~11/28  |
| 16 | 長尾藤太郎         | 全国「国府」フォーラム展示     | 矢野遺跡 銅鐸レプリカ     | 10/9~10/12  |
| 17 | 徳島市教育委員会      | 考古資料館開館記念企画展展示    | 西長峰遺跡 分銅形土製品    | 11/11~1/8   |
| 18 | 石の博物館         | 開催2周年特別展展示        | 黒谷川郡頭遺跡他 勾玉     | 10/23~12/1  |
| 19 | 城東高校          | 体験学習で使用           | 光勝院寺内遺跡他 出土品    | 10/24~12/8  |
| 20 | 井川町教育委員会      | なでしこまつり文化財展展示     | 大柿遺跡、円通寺遺跡 白磁壺他 | 11/5~11/13  |
| 21 | 徳島市教育委員会      | 考古資料館常設展示録掲載      | 矢野遺跡 銅鐸写真       | 11/5~11/30  |
| 22 | 鳴門市広報広聴課      | 「広報なると」掲載         | 東林院古墳群 写真       | 11/10~11/30 |
| 23 | 中央公論社         | 「食の体験文化史3」掲載      | 観音寺遺跡 「麻殖評」木簡写真 | 11/15~12/20 |
| 24 | 建設省四国地建       | 埋蔵文化財写真展展示        | 矢野遺跡他 スライド      | 11/16~12/16 |
| 25 | 朝日新聞社         | 「アサヒグラフ」掲載        | 観音寺遺跡 「論語」木簡写真  | 11/17~1/15  |
| 26 | 佑ZEN事務所       | 「ジバンク倶楽部」掲載       | 矢野遺跡 銅鐸埋納写真他    | 11/18~12/20 |
| 27 | 鳴門税務署         | 租税資料館常設パネル展示      | 観音寺遺跡 「税」木簡写真   | 11/20~12/4  |
| 28 | ㈱アケト          | 「NEWTON アーキオ6号」掲載 | 観音寺遺跡 木簡写真      | 11/20~2/28  |
| 29 | 森岡 隆          | 学書道史学会研究発表資料      | 観音寺遺跡 「論語」木簡写真  | 11/20~2/28  |
| 30 | 青葉園書機         | 「社会科資料集6年」掲載      | 観音寺遺跡 「和歌」木簡写真  | 11/28~1/4   |
| 31 | 明治図書出版㈱       | 「中学生用国語教科書」掲載     | 観音寺遺跡 「和歌」木簡写真  | 12/1~12/30  |
| 32 | 財大版21世紀協会     | 「なにわ大阪再発見」掲載      | 観音寺遺跡 「和歌」木簡写真  | 12/3~1/30   |
| 33 | ㈱ジャパン通信情報センター | 「月刊文化財発掘出土情報」掲載   | 観音寺遺跡 「国守」木簡写真  | 12/7~12/31  |
| 34 | 徳島市教育委員会      | 考古資料館企画展展示        | 名東遺跡 石臼、石杵他     | 1/5~1/29    |
| 35 | 倉本一宏          | 「続日本紀研究4月号」掲載     | 観音寺遺跡 「国守」木簡写真  | 1/13~4/30   |
| 36 | ㈱至文堂          | 「源氏物語の鑑賞と基礎知識」掲載  | 観音寺遺跡 「和歌」木簡写真  | 1/28~2/10   |
| 37 | ㈱世界通信社        | 「教材科学ニュース」掲載      | 観音寺遺跡 「税」木簡写真他  | 2/5~2/28    |
| 38 | 徳島市教育委員会      | 考古資料館特別企画展展示      | 萩原1号墓 画文帯同向式神獸鏡 | 2/19~4/13   |
| 39 | 大阪市史編纂所       | 「新修大阪市史」掲載        | 観音寺遺跡 「和歌」木簡写真  | 2/22~3/10   |
| 40 | 北條芳隆          | 考古学授業の教材として使用     | 「古代探検スライド」      | 2/26~3/31   |
| 41 | 江戸川学園         | 道徳の授業で使用          | 観音寺遺跡 「論語」木簡写真  | 3/5~6/30    |
| 42 | 雄山閣出版㈱        | 「季刊考古学」掲載         | 萩原墳墓群 全景写真      | 3/10~4/10   |

### (3) 現地説明会等の開催

| No | 遺跡名  | 説 明 内 容       | 期 日     | 参加人数 |
|----|------|---------------|---------|------|
| 1  | 敷地遺跡 | 平成10年度調査成果の公表 | 10. 3/6 | 250名 |

(4) 主な行政視察

| 期 日      | 団 体 名              |
|----------|--------------------|
| 10、6 / 5 | 高知県県埋蔵文化財センター (4名) |
| 8 / 13   | 羽ノ浦町教育委員会 (3名)     |
| 25       | 愛媛県教育委員会 (2名)      |
| 12 / 4   | 北海道埋蔵文化財センター (3名)  |
| 8        | 国税庁税務大学校 (4名)      |

(5) 平成10年度来館者数

| 月  | 開館日数 | 来館者数  |       |       |       |       |
|----|------|-------|-------|-------|-------|-------|
|    |      | 一 般   | 高 校 生 | 中 学 生 | 小 学 生 | 計     |
| 4  | 25日  | 544   | 11    | 15    | 145   | 715   |
| 5  | 27日  | 459   | 3     | 6     | 263   | 731   |
| 6  | 25日  | 349   | 120   | 3     | 18    | 490   |
| 7  | 27日  | 196   | 1     | 4     | 33    | 234   |
| 8  | 26日  | 807   | 9     | 30    | 317   | 1,163 |
| 9  | 24日  | 399   | 1     | 1     | 38    | 439   |
| 10 | 26日  | 513   | 78    | 3     | 659   | 1,253 |
| 11 | 26日  | 997   | 14    | 7     | 227   | 1,245 |
| 12 | 23日  | 170   | 43    | 2     | 20    | 235   |
| 1  | 23日  | 230   | 4     | 2     | 38    | 274   |
| 2  | 23日  | 171   | 0     | 1     | 20    | 192   |
| 3  | 26日  | 311   | 2     | 3     | 19    | 335   |
| 計  | 301日 | 5,146 | 286   | 77    | 1,797 | 7,306 |



木簡訳読の様子



敷地遺跡 現地説明会風景

## (6) 職員の対外活動

| No | 期 間             | 人 員 氏 名         | 内 容                                  |
|----|-----------------|-----------------|--------------------------------------|
| 1  | 10, 5/22~5/24   | 研究員 1           | 日本考古学協会第64回総会 (東京都)                  |
| 2  | 10, 5/22        | 係長 1 研究員 1      | 全埋協コンピュータ等研究委員会 (板出市)                |
| 3  | 10, 6/2         | 辻 佳伸            | ヨンアンプラザ池田エバグリーン教養大学講座講師<br>(徳島県池田町)  |
| 4  | 10, 6/11~6/12   | 所長 課長 1         | 全埋協総会 (京都市)                          |
| 5  | 10, 6/13        | 菅原康夫            | 徳島市市民講座講師 (徳島市)                      |
| 6  | 10, 6/24~6/26   | 係長 1 研究員 2      | 全埋協コンピュータ等研究委員会 (新潟市)                |
| 7  | 10, 9/3~9/4     | 研究員 3           | 全埋協コンピュータ等研究委員会中四国 九州ブロック地区委員会 (高知市) |
| 8  | 10, 9/17~9/18   | 課長 1 係長 1 研究員   | 四国埋蔵文化財実務担当者会 (高知県伊野町)               |
| 9  | 10, 10/7~10/9   | 研究員 2           | 全埋協研修会 (ひたちなか市)                      |
| 10 | 10, 10/7~10/9   | 課長 1            | 重要考古資料選定会議 (松江市)                     |
| 11 | 10, 10/28~10/30 | 課長 1 係長 1 研究員 1 | 全埋協中四国 九州ブロック会議 (倉吉市)                |
| 12 | 10, 11/4~11/6   | 研究員 2           | 全埋協コンピュータ等研究委員会 (横浜市)                |
| 13 | 10, 12/6        | 藤川智之            | 木簡学会発表 (奈良市)                         |
| 14 | 10, 12/15       | 菅原康夫            | 徳島県シルバー-大学校特別講座講師 (徳島市)              |
| 15 | 10, 12/15~12/17 | 研究員 2           | 観音寺遺跡出土品の取扱方法 調査 (京都市)               |
| 16 | 10, 12/16~12/22 | 研究員 1           | 埋文発掘技術者特別研修 (奈良市)                    |
| 17 | 10, 12/21       | 課長 1            | 出土品取扱会議 (岡山市)                        |
| 18 | 11, 1/20        | 研究員 12          | 「全国史跡整備市町村協議会」研修会 (徳島市)              |
| 19 | 11, 1/21        | 研究員 4           | 文化財指導者講習会 (徳島市)                      |
|    | 11, 2/5~2/8     | 研究員 3           | 「日刀保たたら」類例調査 (高知県横田町)                |

## (7) 刊 行 物

「徳島県埋蔵文化財センター年報 vol. 9 1997年度」

「庄遺跡Ⅲ-大蔵省蔵本団地宿舍新営工事 (第3期工事) 関連埋蔵文化財発掘調査報告-」

徳島県埋蔵文化財センター調査報告書第24集

「観音寺木簡」 徳島県埋蔵文化財センター調査概報 第2集

## VI 受 贈 図 書

| 書 名                                       | 寄 贈 者 等 名         |
|---|-------------------|
| <b>北 海 道</b>                              |                   |
| 遺跡出土の動物遺存体に関する基礎的研究                       | 山崎京美              |
| 文庫歌道跡 III                                 | 小樽市教育委員会          |
| 塩谷 6 道跡                                   | 小樽市教育委員会          |
| 十勝太海岸段丘遺跡                                 | 浦幌市教育委員会          |
| スタブ道跡 川向 1 道跡                             | 平取町教育委員会          |
| 二風谷 3 道跡                                  | 平取町教育委員会          |
| 8,000年前の縄文大集落                             | 函館開発建設部 函館港湾建設事務所 |
| 調査年報 10                                   | 函館道埋蔵文化財調査センター    |
| 白滝道跡群を掘る I                                | 函館道埋蔵文化財センター      |
| 上磯町茂別道跡                                   | 函館道埋蔵文化財センター      |
| 函館市西結梗 1 道跡 (2)                           | 函館道埋蔵文化財センター      |
| 滝里道跡群 VII 芦別市滝里安井道跡 滝里 4 道跡 (3)           | 函館道埋蔵文化財センター      |
| 千歳市 キウス 4 道跡 (2)                          | 函館道埋蔵文化財センター      |
| 千歳市 キウス 5 道跡 (5) A-2 地区                   | 函館道埋蔵文化財センター      |
| 千歳市 キウス 5 道跡 (6) B 地区 C 地区                | 函館道埋蔵文化財センター      |
| 千歳市 キウス 7 道跡 (5)                          | 函館道埋蔵文化財センター      |
| 千歳市 ユカンボシ C15 道跡 (1)                      | 函館道埋蔵文化財センター      |
| 恵庭市 ユカンボシ E10 道跡                          | 函館道埋蔵文化財センター      |
| 要覧 他                                      | 函館道埋蔵文化財センター      |
| H37 道跡 栄町地点                               | 札幌市教育委員会          |
| 札幌市文化財調査報告書 58                            | 札幌市教育委員会          |
| K39 道跡 緑化地点                               | 札幌市教育委員会          |
| 北海道釧路市東釧路市鎮路第 3 道跡                        | 釧路市埋蔵文化財調査センター    |
| 釧路市鶴ヶ岳 4 道跡                               | 釧路市埋蔵文化財調査センター    |
| 釧路市幣舞道跡調査報告書 III                          | 釧路市埋蔵文化財調査センター    |
| 釧路市武佐川 1 道跡調査報告書                          | 釧路市埋蔵文化財調査センター    |
| 要覧 '98                                    | 野外博物館 北海道開拓の村     |
| 旧開拓使札幌本庁舎                                 | 函館道埋蔵文化財調査センター    |
| 野外博物館 北海道開拓の村                             | 函館道埋蔵文化財調査センター    |
| 中学生のための開拓の村学習のしおり                         | 函館道埋蔵文化財調査センター    |
| 苫小牧の埋蔵文化財                                 | 苫小牧市埋蔵文化財調査センター   |
| 美沢東道跡群                                    | 苫小牧市埋蔵文化財調査センター   |
| 苫小牧市埋蔵文化財調査センター概要                         | 苫小牧市埋蔵文化財調査センター   |
| <b>青 森 県</b>                              |                   |
| 観ノ木 (1) 道跡                                | 青森市教育委員会          |
| 松山 羽黒平 (1) 道跡                             | 青森市教育委員会          |
| 津山道跡                                      | 青森市教育委員会          |
| 平野 今須 (4) 道跡                              | 青森市教育委員会          |
| 岡町 (2) 道跡発掘調査報告書                          | 青森市教育委員会          |
| 西張 (2) 道跡                                 | 青森市教育委員会          |
| 野尻 (1) 道跡 I                               | 青森市教育委員会          |
| 大和田道跡 寺山 (3) 道跡 平窪 (1) 道跡 平窪 (2) 道跡 伝法寺館跡 | 青森市教育委員会          |
| 幸畑 (4) 道跡 幸畑 (1) 道跡                       | 青森市教育委員会          |
| 隈無 (1) 道跡 隈無 (2) 道跡 隈無 (6) 道跡発掘調査報告書      | 青森市教育委員会          |
| 小奥戸 (2) 道跡 小奥戸 (4) 道跡発掘調査報告書              | 青森市教育委員会          |
| 長谷道跡                                      | 青森市教育委員会          |
| 外馬屋前田 (1) 道跡                              | 青森市教育委員会          |
| 高屋敷館道跡                                    | 青森市教育委員会          |
| 隠川 (4) 道跡 隠川 02 道跡 I 発掘調査報告書              | 青森市教育委員会          |
| 十三湯道跡                                     | 青森県浦村教育委員会        |
| 新町野道跡 野木道跡                                | 青森県埋蔵文化財調査センター    |
| 水古道跡                                      | 青森県埋蔵文化財調査センター    |
| 白砂 大沢道跡発掘調査報告書                            | 青森県教育庁文化財課        |
| 根の山道跡                                     | 青森県教育庁文化財課        |
| 青森県道跡詳細分布調査報告書 X                          | 青森県教育庁文化財課        |



| 書 名                              | 寄 贈 者 等 名            |
|----------------------------------|----------------------|
| 東北中央自動車道相馬 尾花沢線関係予備調査報告書         | 鹿嶋山形県埋蔵文化財センター       |
| <b>福 島 県</b>                     |                      |
| 上ノ内遺跡 湯長谷館跡                      | いわき市教育委員会            |
| 折返 A 遺跡                          | いわき市教育委員会            |
| 常磐自動車道遺跡調査報告 11                  | 福島県教育委員会             |
| 原町火力発電所関連遺跡調査報告 Ⅵ                | 福島県教育委員会             |
| 原町火力発電所関連遺跡調査報告 Ⅸ                | 福島県教育委員会             |
| 福島県文化財調査報告書 第345集                | 福島県教育委員会             |
| 福島県文化財調査報告書 第346集                | 福島県教育委員会             |
| いわき市教育文化事業団研究紀要 第9号              | いわき市教育文化事業団          |
| いわき市教育文化事業団研究紀要 第10号             | いわき市教育文化事業団          |
| いわき市教育文化事業団年報 8                  | いわき市教育文化事業団          |
| 根岸遺跡                             | 福島県立博物館              |
| 企画展 発掘ふくしま2                      | 郡山市教育委員会             |
| きらめく歴史の流れ                        | 郡山市教育委員会             |
| 阿尺歴史紀行                           | 郡山市教育委員会             |
| 鳴神 垣内戸遺跡-第3次調査報告-                | 郡山市教育委員会             |
| <b>茨 城 県</b>                     |                      |
| 鹿嶋町の文化財 第67集                     | 茨城県鹿嶋町教育委員会          |
| 鹿嶋町の文化財 第70集                     | 茨城県鹿嶋町教育委員会          |
| 鹿嶋町町内遺跡発掘調査報告 Ⅷ                  | 茨城県鹿嶋町教育委員会          |
| 野台No.3 遺跡発掘調査報告書                 | 茨城県鹿嶋町道跡保護調査会        |
| 朝顔生遺跡発掘調査報告                      | 鹿嶋市文化スポーツ振興事業団       |
| 国神古墳群隣地地区 春内遺跡                   | 鹿嶋市文化スポーツ振興事業団       |
| 国神古墳発掘調査報告書                      | 鹿嶋市文化スポーツ振興事業団       |
| 大塚古墳周辺地区発掘調査報告書 鹿嶋の文化財 第87集      | 鹿嶋市文化スポーツ振興事業団       |
| 大塚古墳周辺地区発掘調査報告書 鹿嶋の文化財 第97集      | 鹿嶋市文化スポーツ振興事業団       |
| 鹿嶋市内遺跡発掘調査報告書 18                 | 鹿嶋市文化スポーツ振興事業団       |
| 鹿嶋市内遺跡埋蔵文化財発掘調査報告                | 鹿嶋市文化スポーツ振興事業団       |
| 鹿嶋神宮駅北部埋蔵文化財調査報告 V               | 鹿嶋市文化スポーツ振興事業団       |
| 鹿嶋神宮駅北部埋蔵文化財調査報告 Ⅲ               | 鹿嶋市文化スポーツ振興事業団       |
| 片岡遺跡発掘調査報告書 Ⅱ                    | 鹿嶋市文化スポーツ振興事業団       |
| 片岡遺跡発掘調査報告書 Ⅲ                    | 鹿嶋市文化スポーツ振興事業団       |
| マフサキ遺跡                           | 大野村教育委員会             |
| 昭和57年12月 原山塚発掘調査報告               | 大野村教育委員会             |
| 昭和61年9月 明智野館址遺跡                  | 大野村教育委員会             |
| 平成元年5月 文太長者屋敷跡調査報告書              | 大野村教育委員会             |
| 茨城県鹿嶋大野村 前野遺跡(1次)                | 前野遺跡調査会              |
| 堀ノ内遺跡                            | 堀ノ内遺跡調査会             |
| 堀ノ内遺跡発掘調査報告書                     | 堀ノ内遺跡調査会             |
| 船塚 I                             | 鹿嶋市文化スポーツ振興文化財調査事務所  |
| ひたちなか市埋蔵文化財調査センター年報 第3号          | ひたちなか市埋蔵文化財調査センター    |
| 原の寺瓦窯跡発掘調査報告書 第4次1995年度          | ひたちなか市教育委員会          |
| 新平塚古墳発掘調査報告書                     | ひたちなか市教育委員会          |
| 津田若宮遺跡発掘調査報告書                    | ひたちなか市教育委員会          |
| ひたちなか市中区古墳発掘調査報告書                | ひたちなか市教育委員会          |
| 武田石高遺跡 旧石器 縄文弥生時代編               | ひたちなか市教育委員会          |
| 研究ノート 7号                         | 茨城県教育財団              |
| 年報 17                            | 茨城県教育財団              |
| 原田遺跡群                            | 茨城県教育財団              |
| 十王台式土器について                       | 茨城県教育財団              |
| 原田北 西原遺跡出土の總構具について-その可能性についての考察- | 茨城県教育財団              |
| 栃木県立なす風土記の丘資料館年報 第6              | 茨城県教育委員会             |
| 栃木県文化振興事業団年報 平成10年度版             | 茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 諏訪山 諏訪山北                         | 茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 寺野東遺跡 V                          | 茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 寺野東遺跡 VI                         | 茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 寺野東遺跡 Ⅷ                          | 茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 中林遺跡 鶯久根遺跡 西久保 Ⅱ 遺跡              | 茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |

| 書名   | 寄贈者等名                  |
|--|------------------------|
| 埋蔵文化財センター年報  | 06茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 金山遺跡 VI  | 06茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 滝田本郷遺跡   | 06茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 那須官衙関連遺跡 V   | 06茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 下野国分寺跡   | 06茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 間々田地区遺跡群 II  | 06茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 八木岡 I 遺跡   | 06茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 船田橋北北遺跡  | 06茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 西山遺跡   | 06茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 西統橋遺跡  | 06茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 筑波大学先史学 考古学研究 第9号  | 06茨城県文化振興事業団 埋蔵文化財センター |
| 玉里村立史料館報 vol. 3  | 筑波大学歴史 人類学系            |
| 平成10年度 参考展示  | 玉里村立史料館                |
| 特別展図録 貝塚人の暮らす海   | 玉里村立史料館                |
| <b>栃木県</b>   |                        |
| 栃木県埋蔵文化財保護行政年報20 平成8年度版                                    | 栃木県教育委員会               |
| 多田磯遺跡  | 栃木県教育委員会               |
| 第6回 企画展図録  | 栃木県教育委員会               |
| 栃木県立博物館研究紀要 第15号   | 栃木県立博物館                |
| 06茨城県埋蔵文化財センター 発掘された日本列島'98 地域展示図録 栃木をひらく—平成の発掘から—研究紀要 第6号 | 06栃木県文化財振興事業団          |
| 栃木県埋蔵文化財センター通信 やまかいどう                                      | 06栃木県文化財振興事業団          |
| 栃木県埋蔵文化財センター要覧   | 06栃木県埋蔵文化財センター         |
| <b>群馬県</b>   |                        |
| 群馬県出土の墨書 刻書土器集成 (3)  | 群馬県教育委員会               |
| 北陸下野編 I・東下野編 II・村集 I・三ノ字下野遺跡 I・八幡坂遺・西原遺跡・保道遺・横巻遺・中里遺跡      | 群馬県群馬町教育委員会            |
| 西国分六ヶ淵遺跡   | 群馬県群馬町教育委員会            |
| 町内遺跡 V   | 群馬県群馬町教育委員会            |
| 町内遺跡 VI  | 群馬県群馬町教育委員会            |
| 国府南部遺跡発掘調査概報   | 群馬県群馬町教育委員会            |
| 国府境 IV 遺跡  | 群馬県群馬町教育委員会            |
| 東国分中道南遺跡   | 群馬県群馬町教育委員会            |
| 柴崎熊野前遺跡  | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 白井遺跡群—中世 近世編—(白井丸岩遺跡 白井北中道遺跡)                              | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 長野原久々戸遺跡   | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 南蛇井増光寺遺跡 V   | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 芦田貝戸遺跡 御布呂遺跡 餅井貝遺跡 西下井出遺跡                                  | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 東町岡下遺跡   | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 二ノ宮宮東遺跡  | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 下芝五反田遺跡  | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 20年のあゆみ  | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 宿横手三波川遺跡   | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 年報 17  | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 行沢大竹遺跡   | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 冷水村東遺跡 西国分新田遺跡 金古比十三町遺                                     | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 研究紀要 15  | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 遺跡に学ぶ 第9号  | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 遺跡に学ぶ 第10号   | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 遺跡に学ぶ 第11号   | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 創立20周年記念 公開考古学講座   | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 北陸新幹線地域埋蔵文化財発掘調査終了記念誌—ヒストリア 種名—                            | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 北陸新幹線発掘終了記念 第4回特別展 ヒストリア種名—暮らしがみえる・心がわかる—                  | 06群馬県埋蔵文化財調査事業団        |
| 長根遺跡群南高原遺跡 II  | 吉井町教育委員会               |
| 長根遺跡群発掘調査報告書   | 吉井町教育委員会               |
| 長根遺跡群発掘調査報告書 V   | 吉井町教育委員会               |
| 天神下遺跡発掘調査報告書   | 吉井町教育委員会               |
| 平成9年度 町内遺跡発掘調査報告書  | 吉井町教育委員会               |
| 諏訪西遺跡 諏訪遺跡 柳久保遺跡 川竜皆戸遺跡 向原遺跡                               | 群馬県教育委員会文化財保護課         |
| 若田屋敷裏 I II 遺跡  | 高崎市教育委員会               |

| 書 名  | 寄 贈 者 等 名            |
|--|----------------------|
| 平成9年度高崎市内小規模埋蔵文化財発掘調査概報 上(中居天神Ⅱ遺跡・新保八坂遺跡・倉賀野東上正六遺跡<br>引関V遺跡発掘調査報告書 | 高崎市教育委員会<br>高崎市道跡調査会 |
| 飯塚新田西Ⅱ遺跡   | 高崎市道跡調査会             |
| 八幡二子塚遺跡  | 高崎市道跡調査会             |
| 剣崎稲荷塚遺跡  | 高崎市道跡調査会             |
| 山名柳沢遺跡   | 高崎市道跡調査会             |
| 高崎市道跡分布地図  | 高崎市教育委員会             |
| 高崎市内道跡埋蔵文化財緊急発掘調査報告書   | 高崎市道跡調査会             |
| 下中居糸里遺跡  | 高崎市道跡調査会             |
| 縄文文化の十字路 群馬  | 群馬県立歴史博物館            |
| かみつけの里博物館 第2回特別展図録   | かみつけの里博物館            |
| かみつけの里博物館 第3回特別展図録   | かみつけの里博物館            |
| 第1回特別展 躍動する造形  | かみつけの里博物館            |
| 最新情報展「古墳時代の土器」   | 群馬県埋蔵文化財調査センター       |
| 群馬県博物館連絡協議会 第15回   | 笠懸野宕宿文化資料館           |
| <b>埼 玉 県</b>   |                      |
| 埼玉県朝霧市泉山水 下ノ原遺跡Ⅳ   | 朝霧市泉山水 下ノ原遺跡調査会      |
| 市内道跡調査報告4  | 所沢市教育委員会             |
| 山口城跡第7次調査、下安松遺跡第4次   | 所沢市教育委員会             |
| 吉野遺跡第7次調査  | 所沢市教育委員会             |
| 吉野遺跡第1次調査  | 所沢市教育委員会             |
| 屋敷前遺跡群発掘調査報告概報   | 所沢市教育委員会             |
| 所沢市立埋蔵文化財調査センター年報No.3 平成8年度  | 所沢市立埋蔵文化財調査センター      |
| 埼玉県中世石造遺跡調査報告書   | 埼玉県教育委員会             |
| 久地西前田横穴墓群第1次調査   | 久地西前田横穴墓群発掘調査団       |
| 久地西前田横穴墓群第2次調査   | 久地西前田横穴墓群発掘調査団       |
| 富士見一丁目遺跡   | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 砂田前遺跡  | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 末野遺跡Ⅰ  | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 北島遺跡Ⅳ  | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 宿東遺跡   | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 築道下遺跡Ⅱ   | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 薬師堂根遺跡   | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 南久我原遺跡   | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 中台遺跡   | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 大杉遺跡   | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 耕地遺跡   | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 橋の上/皇山遺跡   | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 中堀遺跡   | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 今井糸里遺跡   | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 今井川越田遺跡Ⅲ   | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 地神/塔頭  | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 新屋敷遺跡D区  | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 年報18   | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 大杉遺跡   | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 研究紀要 第20号  | 00埼玉県埋蔵文化財調査事業団      |
| 埼玉県立埋蔵文化財センター年報 8  | 埼玉県立埋蔵文化財センター        |
| 時の扉を開いてみよう   | 埼玉県立埋蔵文化財センター        |
| 研究紀要 第14号  | 埼玉県立歴史資料館            |
| <b>千 葉 県</b>   |                      |
| 山武考古学研究年報 No.16  | 山武考古学研究所             |
| 東金市内道跡発掘調査報告書  | 東金市教育委員会             |
| 平成9年度 富津市内道跡発掘調査報告   | 富津市教育委員会             |
| 千葉県富津市 萩ノ作遺跡発掘調査報告   | 富津市教育委員会             |
| 千葉県長生郡長柄町 下手Ⅱ遺跡  | 長柄町教育委員会             |
| 千葉市小中台A遺跡 牛尾嶽遺跡発掘調査報告書   | 00千葉市文化財調査協会         |
| 千葉市海老遺跡  | 00千葉市文化財調査協会         |
| 直道遺跡発掘調査報告書  | 00千葉市文化財調査協会         |
| 千葉市原町遺跡群発掘調査報告書Ⅰ   | 00千葉市文化財調査協会         |

| 書名                          | 寄贈者等名         |
|-----------------------------|---------------|
| 千葉市原町遺跡群発掘調査報告書Ⅱ            | 00千葉市文化財調査協会  |
| 千葉市原町遺跡群発掘調査報告書Ⅲ            | 00千葉市文化財調査協会  |
| 千葉県埋蔵文化財発掘調査抄報              | 00千葉市文化財調査協会  |
| 土気南遺跡群Ⅴ                     | 00千葉市文化財調査協会  |
| 土気南遺跡群Ⅵ                     | 00千葉市文化財調査協会  |
| 00千葉市文化財調査協会年報 8            | 00千葉市文化財調査協会  |
| 00千葉市文化財調査協会年報 9            | 00千葉市文化財調査協会  |
| 00千葉市文化財調査協会年報 10           | 00千葉市文化財調査協会  |
| 千葉市仁戸名遺跡                    | 00千葉市文化財調査協会  |
| 千葉市高品城跡Ⅰ                    | 00千葉市文化財調査協会  |
| 千葉市芳賀輪遺跡                    | 00千葉市文化財調査協会  |
| 千葉市染谷津遺跡 大森第1遺跡             | 00千葉市文化財調査協会  |
| 千葉市園生貝塚                     | 00千葉市文化財調査協会  |
| 千葉市新田遺跡                     | 00千葉市文化財調査協会  |
| 千葉県長生郡長柄町下手Ⅱ遺跡              | 00総南文化財センター   |
| 千葉県船山市九ノ坪横穴墓群               | 00総南文化財センター   |
| 千葉県長生郡長南町久原B横穴墓             | 00総南文化財センター   |
| 00総南文化財センター年報 No10 平成7 8年   | 00総南文化財センター   |
| 大道遺跡                        | 00東総文化財センター   |
| 寒風城跡                        | 00東総文化財センター   |
| 傍示戸遺跡 城ノ台遺跡 新城跡             | 00東総文化財センター   |
| 長者台遺跡                       | 00東総文化財センター   |
| 木更津市内遺跡発掘調査報告書              | 木更津市教育委員会     |
| 塚原22号墳 62号墳 塚原遺跡(22号墳墳丘下区域) | 木更津市教育委員会     |
| 木更津市文化財調査集報Ⅲ                | 木更津市教育委員会     |
| 00東総文化財センター年報 2             | 00東総文化財センター   |
| 00東総文化財センター年報 3             | 00東総文化財センター   |
| 千葉県八日市場市新城跡                 | 00東総文化財センター   |
| 龍角寺五斗葺瓦窯跡                   | 00印旛郡市文化財センター |
| 曲輪ノ内遺跡(第二次)発掘調査報告書          | 00印旛郡市文化財センター |
| 本佐倉外宿遺跡                     | 00印旛郡市文化財センター |
| 石川館址発掘調査報告書                 | 00印旛郡市文化財センター |
| 關新山遺跡                       | 00印旛郡市文化財センター |
| 南羽鳥遺跡群Ⅱ                     | 00印旛郡市文化財センター |
| 城次郎丸遺跡(第3次調査)               | 00印旛郡市文化財センター |
| 公津東遺跡群一 大袋腰巻遺跡一             | 00印旛郡市文化財センター |
| 馬場扇作遺跡                      | 00印旛郡市文化財センター |
| 企画展示                        | 00印旛郡市文化財センター |
| 事業報告Ⅵ 一平成8年度一               | 00香取郡市文化財センター |
| 村田居山遺跡                      | 00香取郡市文化財センター |
| 小見川城跡                       | 00香取郡市文化財センター |
| 城山3号墳                       | 00香取郡市文化財センター |
| 西大須賀コモ田古墳群                  | 00香取郡市文化財センター |
| 中ノ台遺跡C地区                    | 00香取郡市文化財センター |
| 向仲野遺跡                       | 00香取郡市文化財センター |
| 山谷遺跡(2)                     | 00君津郡市文化財センター |
| 君津郡市文化財センター年報 No14 平成7年度    | 00君津郡市文化財センター |
| 君津郡市文化財センター年報 No15 平成8年度    | 00君津郡市文化財センター |
| 根崎遺跡 寺ノ上遺跡                  | 00君津郡市文化財センター |
| 柳古墳群                        | 00君津郡市文化財センター |
| 美生遺跡群Ⅳ                      | 00君津郡市文化財センター |
| 蛇田遺跡発掘調査報告書                 | 00君津郡市文化財センター |
| 山ノ台遺跡 下向山遺跡                 | 00君津郡市文化財センター |
| 常代遺跡Ⅱ                       | 00君津郡市文化財センター |
| 上泉遺跡群上ノ山遺跡                  | 00君津郡市文化財センター |
| 千葉県富津市外苑輪遺跡Ⅱ                | 00君津郡市文化財センター |
| 百々目木B C 清水頭 清水沢遺跡           | 00君津郡市文化財センター |
| 谷ノ台遺跡発掘調査報告書                | 00君津郡市文化財センター |
| 君津郡市文化財センター                 | 00君津郡市文化財センター |
| きみさらづ                       | 00君津郡市文化財センター |
| 千葉県文化財センター年報 No22 平成8年度     | 00千葉県文化財センター  |

| 書名  | 寄贈者等名         |
|---|---------------|
| 千葉県文化財センター年報 No.23 H9年度                     | 00千葉県文化財センター  |
| 千葉県文化財センター研究連絡誌 第52号                        | 00千葉県文化財センター  |
| 流山市花山東遺跡                                    | 00千葉県文化財センター  |
| 千原台ニュータウン 7                                 | 00千葉県文化財センター  |
| 流山市若宮第Ⅱ遺跡                                   | 00千葉県文化財センター  |
| 矢野川ダム埋蔵文化財調査報告書 1                           | 00千葉県文化財センター  |
| 成東町鶴戸東遺跡発掘調査報告書                             | 00千葉県文化財センター  |
| 木更津市峰ノ台貝塚発掘調査報告書                            | 00千葉県文化財センター  |
| 柏市光ヶ丘遺跡                                     | 00千葉県文化財センター  |
| 千葉東金道路(二期)埋蔵文化財調査報告書                        | 00千葉県文化財センター  |
| 主要地方道成田松尾線 Ⅷ                                | 00千葉県文化財センター  |
| 東関東自動車道(千葉 富津線)埋蔵文化財調査報告書2 市原市今富遺跡2         | 00千葉県文化財センター  |
| 富津館山道路埋蔵文化財調査報告書                            | 00千葉県文化財センター  |
| 富津市川島遺跡                                     | 00千葉県文化財センター  |
| 袖ヶ浦市豆作台遺跡                                   | 00千葉県文化財センター  |
| 鎌ヶ谷市南初富3丁目所在馬上手 船橋・我孫子バイパス線建設埋蔵文化財調査報告書     | 00千葉県文化財センター  |
| 東金市油井古塚原遺跡                                  | 00千葉県文化財センター  |
| 東金市道庭遺跡                                     | 00千葉県文化財センター  |
| 佐原市多田新田遺跡                                   | 00千葉県文化財センター  |
| 東関東自動車道(千葉 富津線)埋蔵文化財調査報告書1 市原市海保野口遺跡        | 00千葉県文化財センター  |
| 佐倉市佐倉城跡                                     | 00千葉県文化財センター  |
| 千葉東金道路(二期)埋蔵文化財調査報告書                        | 00千葉県文化財センター  |
| 船橋印西線埋蔵文化財報告書 1                             | 00千葉県文化財センター  |
| 沼南町遺掘 産遺跡                                   | 00千葉県文化財センター  |
| 空港南部工業団地埋蔵文化財調査報告書 芝山町古宿 土谷遺跡 1             | 00千葉県文化財センター  |
| 千葉東南部ニュータウン 20                              | 00千葉県文化財センター  |
| 千葉東南部ニュータウン 19                              | 00千葉県文化財センター  |
| 千葉ニュータウン埋蔵文化財調査報告書 XII 本桜南遺跡                | 00千葉県文化財センター  |
| 千潟工業団地埋蔵文化財調査報告書                            | 00千葉県文化財センター  |
| 主要地方道生実・本納線埋蔵文化財調査報告書2 千葉市紫日遺跡・鎌ヶ谷津遺跡・大道遺跡2 | 00千葉県文化財センター  |
| 袖ヶ浦市荒久(2)遺跡                                 | 00千葉県文化財センター  |
| 下総町名木大台遺跡                                   | 00千葉県文化財センター  |
| 市原市武士遺跡 2                                   | 00千葉県文化財センター  |
| 00山武郡市文化財センター年報 No.13                       | 00山武郡市文化財センター |
| 山武郡市文化財センター年報 No.12 付編 成東町上人塚遺跡             | 00山武郡市文化財センター |
| 御田台遺跡(並岡1010-1地点)                           | 00山武郡市文化財センター |
| 山田 宝馬古墳群(1020地点)                            | 00山武郡市文化財センター |
| 根本遺跡  | 00山武郡市文化財センター |
| 松尾城跡 I                                      | 00山武郡市文化財センター |
| 大綱山田台遺跡群 Ⅲ                                  | 00山武郡市文化財センター |
| 藤ヶ谷遺跡 大平台遺跡 中ノ台遺跡 馬場A遺跡                     | 00山武郡市文化財センター |
| 上吹入城跡                                       | 00山武郡市文化財センター |
| 森台遺跡群(北野支群)                                 | 00山武郡市文化財センター |
| 大綱山田台遺跡群 IV                                 | 00山武郡市文化財センター |
| 福荷谷 II 遺跡                                   | 00山武郡市文化財センター |
| 鷺山入遺跡218-1地点                                | 00山武郡市文化財センター |
| 油井古塚原遺跡(庄子台1028地点)                          | 00山武郡市文化財センター |
| 山田新田 II 遺跡                                  | 00山武郡市文化財センター |
| 上岩ノ谷遺跡                                      | 00山武郡市文化財センター |
| 谷台遺跡  | 00山武郡市文化財センター |
| 小野遺跡F区                                      | 00山武郡市文化財センター |
| 京寺遺跡  | 00山武郡市文化財センター |
| 小泉遺跡B地区                                     | 00山武郡市文化財センター |
| 00山武郡市文化財センター年報 No.14                       | 00山武郡市文化財センター |
| 研究ノート山武 創刊号                                 | 00山武郡市文化財センター |
| 歴博 第88-93号                                  | 国立歴史民俗博物館     |
| 企画展一貝塚の謎を探る 5-                              | 千葉県市立加曾利貝塚博物館 |
| 貝塚博物館紀要 第25号                                | 千葉県市立加曾利貝塚博物館 |
| 東邦考古第22号                                    | 東邦考古学研究会      |

| 書名                                  | 寄贈者等名         |
|-------------------------------------|---------------|
| 東京都                                 |               |
| 国立歴史民俗博物館研究年報 5 (1996年度)            | 国立歴史民俗博物館     |
| 農耕開発期の石器組成 3 北海道 東北 関東              | 国立歴史民俗博物館     |
| 農耕開発期の石器組成 4 中部 近畿                  | 国立歴史民俗博物館     |
| 公立歴史民俗博物館要覧                         | 国立歴史民俗博物館     |
| 産業技術資料の評価 保存 公開等に関する調査研究 H9年度報告書    | 国立科学博物館       |
| 木曾森野遺跡Ⅳ旧石器 縄文時代編 2                  | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 木曾森野遺跡Ⅴ旧石器 縄文 歴史時代編 3               | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 多摩ニュータウン遺跡 №27 遺跡 I, II             | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 多摩ニュータウン遺跡 東京都埋蔵文化財センター調査報告 第44集    | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 多摩ニュータウン遺跡 №107 遺跡                  | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 多摩ニュータウン遺跡 №72 795 796 遺跡           | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 多摩ニュータウン遺跡 №254 341 遺跡              | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 多摩ニュータウン遺跡 №344 遺跡                  | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 多摩ニュータウン遺跡 №918 遺跡                  | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 多摩ニュータウン遺跡 №924 遺跡                  | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 多摩ニュータウン遺跡 先行調査報告 10                | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 多摩ニュータウン遺跡 先行調査報告 11                | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 東京都埋蔵文化財センター年報 18                   | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 資料目録 10                             | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 鳥屋敷遺跡                               | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 三吉野遺跡群                              | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 汐留遺跡                                | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 尾張藩 上屋敷跡遺跡 発掘調査概要 Ⅲ                 | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 尾張藩 上屋敷跡遺跡 発掘調査報告書 Ⅳ                | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| *98常設展示 多摩丘陵の遺跡                     | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| たまのよこやま 43                          | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 平成10年度 東京都埋蔵文化財センター要覧               | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 多摩ニュータウン遺跡 先行調査報告 9                 | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 多摩岡坂遺跡 Ⅱ                            | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 人類誌集報 1998                          | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 坂下遺跡                                | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 能久保遺跡                               | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 地下鉄7号線溜池 駒込間遺跡発掘調査報告書5-2 江戸城外堀跡     | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 市谷御門外橋詰 御外堀                         | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 春日町遺跡 乗坂下遺跡 駒込分町遺跡 駒込浅草町遺跡 駒込富士前町遺跡 | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 武蔵国分寺間遺跡の調査 Ⅹ                       | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 岡本前耕田遺跡                             | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 日影町遺跡 都立竹早高校内埋蔵文化財発掘調査報告書           | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 本郷元町 Ⅱ 一都立工業高等学校グラウンド地点(旧石器~中世編)    | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 小石川(近世 近代遺物編) 馬場町遺跡(都立小石川高等学校地点)    | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 上野忍岡遺跡群                             | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 袋地遺跡 Ⅱ                              | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 七社神社前遺跡 Ⅱ                           | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 平成7年度 葛飾区埋蔵文化財調査年報                  | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 平成8年度 葛飾区埋蔵文化財調査年報                  | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 本郷遺跡 Ⅶ                              | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 柴又河川敷遺跡 Ⅳ                           | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 柴又帝釈天遺跡 Ⅹ                           | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 旗本 田中屋敷跡遺跡発掘調査報告書                   | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 港区文化財調査集録 第4集                       | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 足立区北部の遺跡群                           | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 東京都立川市向郷遺跡                          | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 東京都立川市大和田遺跡 Ⅵ                       | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 東京都新宿区百人町三丁目遺跡 Ⅴ                    | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 東京都新宿区百人町三丁目西遺跡 Ⅲ                   | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 東京都新宿区荒木町遺跡 Ⅱ                       | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 東京都新宿区松平橋津守上屋敷下水暗渠                  | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 東京都新宿区上落合二丁目西遺跡                     | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 東京都新宿区市谷仲之町遺跡 Ⅳ                     | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |
| 東京都新宿区市谷仲之町西遺跡 Ⅱ                    | 町田木曾森野地区遺跡調査会 |

| 書名   | 寄贈者等名                  |
|--|------------------------|
| 東京都新宿区市谷加賀町二丁目遺跡                               | 新宿区市谷加賀町二丁目遺跡調査団       |
| 東京都新宿区市谷左内町遺跡 I                                | 新宿区大日本印刷遺跡調査団          |
| 東京都新宿区四谷一丁目遺跡                                  | 新宿区四谷一丁目遺跡調査団          |
| 千駄ヶ谷五丁目遺跡2次調査報告書                               | 千駄ヶ谷五丁目遺跡調査会           |
| 都内重要遺跡調査報告書-西ヶ原貝塚 丸山貝塚大里遺跡 相原堂跡-               | 都内重要遺跡調査団              |
| 東京都井の頭池遺跡群 御殿山遺跡 第2地点J地点                       | 御殿山遺跡調査団               |
| 東京都指定史跡  | 青梅市遺跡調査会               |
| 東京都埋蔵文化財年報 5                                   | 東京都教育委員会               |
| 学芸研究紀要 第14集                                    | 東京都教育委員会               |
| 神明町貝塚  | 文京区遺跡調査会               |
| 真砂遺跡第IV地点                                      | 文京区遺跡調査会               |
| 雨間地区遺跡群  | あきる野市雨間土地区画整理組合        |
| 坪松B 31ヶヶ谷戸 まま上 天王沢                             | あきる野市秋川南岸道路関連遺跡調査会     |
| 豊沢貝塚 第2地点 発掘調査報告書                              | 豊沢貝塚遺跡調査会              |
| 千駄ヶ谷五丁目遺跡の諸問題                                  | 千駄ヶ谷五丁目遺跡調査会           |
| 板橋区四葉地区遺跡 平成9年度 縄文時代編                          | 板橋区四葉遺跡調査会             |
| 三鷹市埋蔵文化財整備報告書 第1集                              | 三鷹市教育委員会               |
| 西台後藤田遺跡第1地点発掘調査報告書                             | 都内第二遺跡調査会 西台遺跡調査       |
| 平成9年度 葛飾区埋蔵文化財調査年報                             | 自由通路建設地点 葛飾区教育委員会      |
| 東京都台東区 上野不忍岡遺跡群JR上野駅東西自由通路建設地点                 | 台東区文化財調査会              |
| 1996年度 世田谷区埋蔵文化財調査年報                           | 世田谷区教育委員会              |
| 三島野屋敷 下寛東南遺跡 II                                | 世田谷区教育委員会              |
| 喜多見陣屋遺跡 IV                                     | 世田谷区教育委員会              |
| 喜多見中通南遺跡                                       | 世田谷区教育委員会              |
| 喜多見中通遺跡  | 世田谷区教育委員会              |
| 1995年度 世田谷区埋蔵文化財調査年報                           | 世田谷区教育委員会              |
| 世田谷区文化財調査報告集 第6集                               | 世田谷区教育委員会              |
| 瀬田遺跡 II  | 世田谷区教育委員会              |
| 上神明遺跡 III                                      | 世田谷区教育委員会              |
| せたがやの文化財 9                                     | 東京都考古学研究室              |
| 東京大学考古学研究室研究紀要 第1集                             | 早稲田大学考古学               |
| 古代 第104, 105号                                  | 早稲田大学大学院文学研究科          |
| 文学研究紀要 第43輯 (第1~4分冊)                           | 早稲田大学                  |
| 下野谷遺跡 I -縄文時代中期(1)-                            | 早稲田大学本庄校地文化財調査室        |
| 大久保山 VI  | 青山大学文学部 史学研究室          |
| 青山史学 第16号                                      | 國學院大学文学部考古学研究室         |
| 物見処遺跡 1998                                     | 宮内庁書陵部                 |
| 書陵部紀要 第49号                                     | 駿台史学会                  |
| 駿台史学 第104, 105号                                | 五島美術館                  |
| 天平に咲いた華  |                        |
| <b>神奈川県</b>                                    |                        |
| 能美堂遺跡  | 御横浜市ふるさと歴史財団 埋蔵文化財センター |
| 市ノ沢団地遺跡 (市立市沢小学校地区)                            | 御横浜市ふるさと歴史財団 埋蔵文化財センター |
| 鍛冶山遺跡  | 御横浜市ふるさと歴史財団 埋蔵文化財センター |
| 市ヶ尾第二地区18街区 (大塚第2地区21街区) 横穴墓群発掘調査報告            | 御横浜市ふるさと歴史財団 埋蔵文化財センター |
| 埋蔵文化財センター年報 8                                  | 御横浜市ふるさと歴史財団 埋蔵文化財センター |
| かながわの考古学研究紀要 3                                 | 神奈川県立埋蔵文化財センター         |
| 神奈川県立埋蔵文化財センター年報 16                            | 神奈川県立埋蔵文化財センター         |
| 神奈川県立埋蔵文化財センター年報 17 平成9年度                      | 神奈川県立埋蔵文化財センター         |
| 神奈川県立埋蔵文化財センター年報 17 平成9年度                      | 神奈川県教育委員会              |
| 神奈川県立埋蔵文化財調査報告 2                               | 神奈川県教育委員会              |
| 神奈川県立埋蔵文化財調査報告 40                              | 伊勢原市 No128遺跡調査団        |
| 神奈川県伊勢原市 砥止橋遺跡                                 | 藤沢市教育委員会               |
| 大塚遺跡 (No41) 本在寺遺跡 (No267) 八州台遺跡 (No97)         | 中井町境大塚遺跡調査団            |
| 境大塚遺跡  | 川崎市教育委員会               |
| 川崎市 文化財調査集録 32                                 | 御かながわ考古学財団             |
| 長津田遺跡群 III                                     | 御かながわ考古学財団             |
| 宮ヶ瀬遺跡群 XII                                     | 御かながわ考古学財団             |
| 東向遺跡 (No33)                                    | 御かながわ考古学財団             |
| 不弓引遺跡 鶴巻大塚遺跡 鶴巻上ノ窪遺跡                           | 御かながわ考古学財団             |
| 御屋敷遺跡 第3, 4, 5地点 高森 -ノ崎遺跡 (No37) 高森 窪谷遺跡 (No3) | 御かながわ考古学財団             |



| 書名  | 寄贈者等名  |
|---|--|
| <b>福井県</b><br>安田城前遺跡 細坂遺跡 北堀遺跡<br>今市遺跡<br>和田神明遺跡<br>遺跡発掘事前総合調査Ⅱ<br>福井県立博物館紀要 第7号  | 福井市教育委員会<br>福井市教育委員会<br>福井市教育委員会<br>福井市教育委員会<br>福井県立博物館  |
| <b>山梨県</b><br>小屋敷遺跡<br>別当西遺跡<br>下大内遺跡 屋敷添第2遺跡 中原遺跡<br>塩川下河原堤防遺跡発掘調査報告書<br>西田町遺跡調査報告書<br>南西田遺跡調査報告書<br>高遠道路促進調査事業 中部横断自動車道文化財調査報告書<br>酒呑場遺跡(第1・2次)一遺構編一<br>音羽遺跡(第1・2・3次調査)<br>狐原遺跡<br>年報14 平成9年度<br>山梨県指定史跡甲府城跡Ⅴ<br>新居道下遺跡<br>八田畑遺跡<br>三ヶ所遺跡調査報告書<br>飯沢河岸跡<br>'97地下からのたより<br>柳坪南遺跡 境原遺跡<br>小屋敷遺跡(C区東)写真図版編<br>帝京大学山梨文化財研究所報 第31, 32号<br>研究紀要 14<br>帝京大学山梨文化財研究所 1997年  | 長坂町教育委員会<br>長坂町教育委員会<br>明野村教育委員会<br>釜崎市教育委員会<br>宮町教育委員会<br>一宮町教育委員会<br>山梨県<br>山梨県教育委員会<br>山梨県教育委員会<br>山梨県教育委員会<br>山梨県埋蔵文化財センター<br>山梨県埋蔵文化財センター<br>山梨県埋蔵文化財センター<br>山梨県埋蔵文化財センター<br>山梨県埋蔵文化財センター<br>山梨県埋蔵文化財センター<br>山梨県埋蔵文化財センター<br>山梨県埋蔵文化財センター<br>長坂町教育委員会<br>長坂町教育委員会<br>帝京大学山梨文化財研究所<br>山梨県立考古博物館<br>帝京大学山梨文化財研究所  |
| <b>長野県</b><br>上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書 4<br>上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書 14<br>更埴系里遺跡 屋代遺跡群<br>北陸新幹線埋蔵文化財発掘調査報告書 1<br>北陸新幹線埋蔵文化財発掘調査報告書 2<br>北陸新幹線埋蔵文化財発掘調査報告書 3<br>北陸新幹線埋蔵文化財発掘調査報告書 4<br>北陸新幹線埋蔵文化財発掘調査報告書 5<br>清水製鉄遺跡 大穴遺跡<br>中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査 16<br>長野県埋蔵文化財センター年報 14<br>国営アルプスあづか公園埋蔵文化財発掘調査報告書<br>上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告 5 松原遺跡弥生 総論4<br>上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告 5 松原遺跡弥生 総論6<br>長野県埋蔵文化財センター紀要 6<br>長野県埋蔵文化財発掘調査要覧<br>貴ノ木遺跡 西岡A遺跡<br>佐久市埋蔵文化財年報 6<br>下穴虫遺跡Ⅰ<br>市内遺跡発掘調査報告書 1996<br>曾根城遺跡Ⅱ<br>宮の上遺跡群 割地遺跡<br>野馬久保遺跡Ⅱ<br>西大久保遺跡群 西大久保遺跡Ⅲ<br>梨の木遺跡Ⅳ<br>中宿遺跡<br>根々井芝宮遺跡<br>長野県立歴史館研究紀要 第4号<br>年報 1994 95 96年度 | 08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>08長野県埋蔵文化財センター<br>長野県教育委員会<br>建設省関東地方建設局<br>佐久市教育委員会<br>佐久市教育委員会<br>佐久市教育委員会<br>佐久市教育委員会<br>佐久市教育委員会<br>佐久市教育委員会<br>佐久市教育委員会<br>佐久市教育委員会<br>長野県立歴史館<br>長野県立歴史館 |

| 書 名                           | 寄 贈 者 等 名       |
|-------------------------------|-----------------|
| 平成10年度夏季企画展                   | 長野県立歴史館         |
| <b>岐 阜 県</b>                  |                 |
| 須南天狗谷古墳群 天狗谷窟址群発掘調査報告書        | 各務原市埋蔵文化財調査センター |
| 岐阜県各務原市道跡地図                   | 各務原市教育委員会       |
| 各務原市道跡詳細分布調査報告書               | 各務原市教育委員会       |
| 塚道跡                           | 財岐阜県文化財保護センター   |
| 高見道跡                          | 財岐阜県文化財保護センター   |
| 阿多柏道跡                         | 財岐阜県文化財保護センター   |
| 湯屋道跡                          | 財岐阜県文化財保護センター   |
| 沖田道跡                          | 財岐阜県文化財保護センター   |
| 西屋敷道跡                         | 財岐阜県文化財保護センター   |
| 城ヶ谷7号墳 片山城跡                   | 財岐阜県文化財保護センター   |
| 西田道跡                          | 財岐阜県文化財保護センター   |
| たのもと道跡                        | 財岐阜県文化財保護センター   |
| 今宿道跡                          | 財岐阜県文化財保護センター   |
| <b>静 岡 県</b>                  |                 |
| 静岡県文化財調査報告書 第49集              | 静岡県教育委員会        |
| 静岡県文化財調査報告書 第52集              | 静岡県教育委員会        |
| 静岡県埋蔵文化財年報 平成9年度              | 静岡県教育委員会        |
| 御殿 二之宮道跡第40次発掘調査報告書           | 磐田市教育委員会        |
| 御殿 二之宮道跡第42次発掘調査報告書           | 磐田市教育委員会        |
| 池端前道跡発掘調査報告書                  | 磐田市教育委員会        |
| 野口 マカダ近世墳墓群道跡発掘調査報告書          | 磐田市教育委員会        |
| 馬坂道跡 馬坂上古墳群発掘調査報告書            | 磐田市教育委員会        |
| 清水市内道跡群発掘調査報告書 平成8年度          | 清水市教育委員会        |
| 清水市内道跡群発掘調査報告書 平成9年度          | 清水市教育委員会        |
| 川田 藤藏河道跡                      | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 韭山城跡 韭山城内道跡                   | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 小笠山総合運動公園内道跡群                 | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 中塚道跡                          | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 長平衛平道跡                        | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 徳倉 B 道跡                       | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 松林 A 道跡                       | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 平田前田道跡                        | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 小池道跡                          | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 高見丘 II IV 道跡                  | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 北神馬土手道跡他 I                    | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 北神馬土手道跡他 II 一遺構編一             | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 静岡県埋蔵文化財調査研究所年報 XIV 平成9年度事業概要 | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 下原道跡 III                      | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 掛之上道跡                         | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 町田道跡                          | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 水街渡古墳群 C 群 (静岡空港 C 地点)        | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 生安沢道跡                         | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 下原道跡 II                       | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 焼場道跡 B 地点 五百河道跡               | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 大平道跡                          | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 上ノ池道跡                         | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 御殿川流域道跡群 IV                   | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 研究紀要 第6号                      | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 平成10年度「歩きみふれる」ふるさと文化財活用推進事業協賛 | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| 研究所要覧 一平成10年度一                | 財静岡県埋蔵文化財調査研究所  |
| <b>愛 知 県</b>                  |                 |
| 瀬戸市史 陶磁史篇 6                   | 愛知県瀬戸市          |
| 名古屋城三の丸道跡 吉田城道跡               | 愛知県教育委員会        |
| 愛知県中世城館跡調査報告書 III             | 愛知県教育委員会        |
| 愛知県中世城館跡調査報告書 IV (知多地区)       | 愛知県教育委員会        |
| 愛知県埋蔵文化財情報 13                 | 愛知県教育委員会        |

| 書 名   | 寄 贈 者 等 名   |
|---|---|
| <p>上品野蟹川遺跡<br/>駒前第1号墳<br/>平成9年度 瀬戸市埋蔵文化財センター年報<br/>00瀬戸市埋蔵文化財センター 研究紀要 第6輯<br/>「六古窯の時代」<br/>市内遺跡調査報告 I<br/>大高南地区遺跡発掘調査報告書<br/>鏡坂谷古窯群発掘調査の概要-NA208号窯-<br/>徳重北部古窯跡発掘調査概要報告書<br/>高蔵遺跡第17次発掘調査報告書<br/>高蔵遺跡第18次発掘調査報告書<br/>埋蔵文化財発掘調査報告書 正木町遺跡(第7次~第9次)<br/>寺山2号墳発掘調査報告書<br/>伊勢山中学校遺跡-第7次発掘調査の概要-<br/>曾池遺跡 第2次発掘調査概要報告書<br/>埋蔵文化財調査報告書 27<br/>特別展 発掘された名古屋の五世紀<br/>見晴台教室 '97<br/>年報 15<br/>琴母城<br/>市場遺跡 市杵嶋神社古墓群 牟呂王塚古墳<br/>磯辺王塚古墳<br/>稗人貝塚(第2貝塚)<br/>市道遺跡 III<br/>築根遺跡 大海津遺跡 I<br/>さんまい貝塚<br/>水神古窯灰原<br/>水神遺跡<br/>埋蔵文化財発掘調査報告書<br/>円通寺古墓 NA355号窯 I II<br/>東新規道遺跡<br/>東功安賀道遺跡<br/>吉田城遺跡 III<br/>一色青海道遺跡<br/>年報 平成9年度<br/>千葉県香取郡小見川町 木之内明神貝塚<br/>日本における洞穴遺跡の構造論的研究(課題番号07301046)<br/>名古屋大学文学部研究論集 122, 131<br/>考古資料ソフトウェア写真集 第10, 13集<br/>企画展 村上忠順と連月<br/>とよた発掘ファイル '98夏</p> | <p>00瀬戸市埋蔵文化財センター<br/>00瀬戸市埋蔵文化財センター<br/>00瀬戸市埋蔵文化財センター<br/>00瀬戸市埋蔵文化財センター<br/>00瀬戸市埋蔵文化財センター<br/>瀬戸市教育委員会<br/>名古屋市見晴台考古資料館<br/>名古屋市見晴台考古資料館<br/>名古屋市見晴台考古資料館<br/>名古屋市見晴台考古資料館<br/>名古屋市見晴台考古資料館<br/>名古屋市見晴台考古資料館<br/>名古屋市見晴台考古資料館<br/>名古屋市見晴台考古資料館<br/>名古屋市見晴台考古資料館<br/>名古屋市見晴台考古資料館<br/>名古屋市見晴台考古資料館<br/>名古屋市見晴台考古資料館<br/>豊田市教育委員会<br/>豊橋市教育委員会<br/>豊橋市教育委員会<br/>豊橋市教育委員会<br/>豊橋市教育委員会<br/>豊橋市教育委員会<br/>豊橋市教育委員会<br/>豊橋市教育委員会<br/>名古屋市教育委員会<br/>00愛知県埋蔵文化財センター<br/>00愛知県埋蔵文化財センター<br/>00愛知県埋蔵文化財センター<br/>00愛知県埋蔵文化財センター<br/>00愛知県埋蔵文化財センター<br/>00愛知県埋蔵文化財センター<br/>南山大学人類学博物館<br/>愛知学院大学文学部<br/>名古屋大学文学部<br/>名古屋大学文学部考古学研究室<br/>豊田市郷土資料館<br/>豊田市郷土資料館</p> |
| <p><b>三 重 県</b><br/>史跡斎宮跡 平成8年度発掘調査概報<br/>平成9年度 斎宮歴史博物館年報<br/>天白遺跡<br/>津市埋蔵文化財センター年報 2<br/>四ツ野 C 遺跡発掘調査報告<br/>山王遺跡<br/>大城遺跡発掘調査報告書<br/>一般国道42号 松坂 多気バイパス埋蔵文化財発掘調査概報 III<br/>一般国道23号 中勢道路埋蔵文化財発掘調査概報<br/>一般国道475号 東海環状自動車道埋蔵文化財調査概報 IV<br/>近畿自動車道名古屋神戸線(第2名神) 愛知県境-四日市市JCT埋蔵文化財調査概報 I<br/>香良洲西山遺跡発掘調査概報<br/>中の坊遺跡発掘調査報告書<br/>内垣外遺跡発掘調査報告<br/>ツノ坪遺跡発掘調査報告<br/>北条畑遺跡 安知本上田遺跡 曾原堀ノ内遺跡 花ノ木遺跡<br/>横地高知遺跡発掘調査報告<br/>はい川西出 B 遺跡(第1次) 発掘調査報告書</p>  | <p>斎宮歴史博物館<br/>斎宮歴史博物館<br/>三重県埋蔵文化財センター<br/>津市埋蔵文化財センター<br/>津市埋蔵文化財センター<br/>津市教育委員会<br/>安濃町 遺跡調査会<br/>三重県埋蔵文化財センター<br/>三重県埋蔵文化財センター<br/>三重県埋蔵文化財センター<br/>三重県埋蔵文化財センター<br/>三重県埋蔵文化財センター<br/>三重県埋蔵文化財センター<br/>三重県埋蔵文化財センター<br/>三重県埋蔵文化財センター<br/>三重県埋蔵文化財センター<br/>三重県埋蔵文化財センター<br/>三重県埋蔵文化財センター<br/>三重県埋蔵文化財センター<br/>三重県埋蔵文化財センター</p>  |

| 書 名                  | 寄 贈 者 等 名    |
|----------------------|--------------|
| 下之川富田                | 三重県埋蔵文化財センター |
| 中ノ川原遺跡(第2次)発掘調査報告書   | 三重県埋蔵文化財センター |
| 道瀬遺跡(第1次)発掘調査報告      | 三重県埋蔵文化財センター |
| 新徳寺遺跡                | 三重県埋蔵文化財センター |
| 柳田地区内遺跡発掘調査報告Ⅱ       | 三重県埋蔵文化財センター |
| 門阪遺跡発掘調査報告           | 三重県埋蔵文化財センター |
| 鳴抜第1次調査              | 三重県埋蔵文化財センター |
| 上ノ庄北出遺跡発掘調査報告        | 三重県埋蔵文化財センター |
| 平成9年度 三重県埋蔵文化財年報     | 三重県埋蔵文化財センター |
| 曾根崎遺跡(第2次) 曾根崎古墳群    | 三重県埋蔵文化財センター |
| 水術遺跡発掘調査報告           | 三重県埋蔵文化財センター |
| 山崎遺跡発掘調査報告           | 三重県埋蔵文化財センター |
| 高茶屋大垣内遺跡(第2次)発掘調査報告  | 三重県埋蔵文化財センター |
| 六地蔵C遺跡 伊勢路道訪遺跡発掘調査報告 | 三重県埋蔵文化財センター |
| 研究紀要 第7号             | 三重県埋蔵文化財センター |
| 考古学からみた三重の木の文化       | 三重県埋蔵文化財センター |
| <b>滋 賀 県</b>         |              |
| 栗東町埋蔵文化財調査 1995年度    | 栗東町教育委員会     |
| 栗東町埋蔵文化財調査 1996年度    | 栗東町教育委員会     |
| 和田古墳群                | 栗東町教育委員会     |
| 今川東遺跡                | 財滋賀県文化財保護協会  |
| 中兵庫遺跡発掘調査報告書         | 財滋賀県文化財保護協会  |
| 建部下野遺跡発掘調査報告書        | 財滋賀県文化財保護協会  |
| 今市遺跡発掘調査報告書          | 財滋賀県文化財保護協会  |
| 松尾遺跡 浄土寺遺跡発掘調査報告書    | 財滋賀県文化財保護協会  |
| 紀要 第10, 11号          | 財滋賀県文化財保護協会  |
| 平成9年度調査埋蔵文化財展        | 財滋賀県文化財保護協会  |
| 栗東湖成遺跡第3貝塚           | 財滋賀県文化財保護協会  |
| 鴨田遺跡他 在土北遺跡          | 財滋賀県文化財保護協会  |
| 北郷里小遺跡 上寺地遺跡 中町田遺跡   | 滋賀県教育委員会     |
| 南小足遺跡 鴨田遺跡           | 滋賀県教育委員会     |
| 上出B遺跡                | 滋賀県教育委員会     |
| 摺南遺跡 神ノ木遺跡           | 滋賀県教育委員会     |
| 木村古墳群Ⅰ               | 滋賀県教育委員会     |
| 金剛寺遺跡 川ノ口遺跡          | 滋賀県教育委員会     |
| 南小足遺跡                | 滋賀県教育委員会     |
| 中屋遺跡                 | 滋賀県教育委員会     |
| 建部城遺跡発掘調査報告書         | 滋賀県教育委員会     |
| 中兵庫遺跡発掘調査報告書         | 滋賀県教育委員会     |
| 灰塚山古墳群発掘調査報告書        | 滋賀県教育委員会     |
| 田部古墳群発掘調査報告書         | 滋賀県教育委員会     |
| 下五反田遺跡               | 滋賀県教育委員会     |
| 特別史跡安土城跡環境整備事業概要報告書Ⅲ | 滋賀県教育委員会     |
| 特別史跡安土城跡環境整備事業概要報告書Ⅳ | 滋賀県教育委員会     |
| 特別史跡安土城跡環境整備事業概要報告書Ⅴ | 滋賀県教育委員会     |
| 織豊期城郭調査報告書           | 滋賀県教育委員会     |
| 安土城 織田信長関連文書調査報告 5   | 滋賀県教育委員会     |
| 安土城 織田信長関連文書調査報告 6   | 滋賀県教育委員会     |
| 赤野井湾遺跡               | 滋賀県教育委員会     |
| 尼子西遺跡2               | 滋賀県教育委員会     |
| 尼子南遺跡                | 滋賀県教育委員会     |
| 上寺地遺跡 北郷里小遺跡 法性寺遺跡   | 滋賀県教育委員会     |
| 榊差遺跡発掘調査報告書          | 滋賀県教育委員会     |
| 桐生辻遺跡                | 滋賀県教育委員会     |
| 屋中寺庵寺遺跡              | 滋賀県教育委員会     |
| 宮前遺跡発掘調査報告書          | 滋賀県教育委員会     |
| 長畑遺跡                 | 滋賀県教育委員会     |
| 高木 後川遺跡              | 滋賀県教育委員会     |
| 大茂京遺跡Ⅱ 鴨田遺跡Ⅴ         | 滋賀県教育委員会     |
| 田中遺跡第5次調査報告書         | 竜王町教育委員会     |

| 書 名   | 寄 贈 者 等 名   |
|---|---|
| 滋賀県安土城郭調査研究所年報 1995年度版<br>滋賀県安土城郭調査研究所年報 1996年度版<br>滋賀県安土城郭調査研究所年報1<br>研究紀要 第4, 5号<br>斉願塚古墳<br>北郷里小遺跡<br>長浜市埋蔵文化財調査資料 第15集<br>川崎遺跡発掘調査報告書<br>下坂中町遺跡<br>琵琶湖博物館研究調査報告 9, 10号<br>第5回 企画展<br>滅亡と進化<br>出路遺跡 彦富城遺跡<br>野洲川左岸遺跡発掘調査報告書<br>北代遺跡<br>金森西遺跡<br>日置前遺跡 II<br>松尾寺遺跡 浄土寺遺跡<br>法美寺遺跡 尼子南遺跡<br>平成10年度春季特別展 ムラの変貌<br>近江出土の瓊物   | 滋賀県安土城郭調査研究所<br>滋賀県安土城郭調査研究所<br>滋賀県安土城郭調査研究所<br>滋賀県安土城郭調査研究所<br>マキノ遺跡群調査団<br>長浜市教育委員会<br>長浜市教育委員会<br>長浜市教育委員会<br>長浜市教育委員会<br>滋賀県立琵琶湖博物館<br>滋賀県立琵琶湖博物館<br>滋賀県立琵琶湖博物館<br>滋賀県教育委員会事務局文化財保護課<br>滋賀県教育委員会事務局文化財保護課<br>滋賀県教育委員会事務局文化財保護課<br>滋賀県教育委員会事務局文化財保護課<br>滋賀県教育委員会事務局文化財保護課<br>滋賀県教育委員会事務局文化財保護課<br>安土城考古博物館<br>滋賀県埋蔵文化財センター   |
| <b>京 都 府</b><br>平安京左京六条三坊七町<br>長岡京跡右京第580号 今里遺跡発掘調査報告書<br>長岡京市埋蔵文化財センター年報 平成8年度<br>長岡京市埋蔵文化財調査報告書 第13集<br>長岡京市文化財調査報告書 第38冊<br>水垂遺跡 長岡京左京六 七条三坊<br>平成8年度 京都市埋蔵文化財調査概要<br>研究紀要 第4号<br>南ノ庄田瓦窯跡<br>百々遺跡<br>京都府遺跡調査概報 第78集<br>京都府遺跡調査概報 第80冊<br>京都府遺跡調査概報 第81冊<br>京都府遺跡調査概報 第82冊<br>京都府遺跡調査概報 第83冊<br>京都府遺跡調査概報 第84冊<br>京都府遺跡調査概報 第85冊<br>京都府遺跡調査概報 第86冊<br>京都府埋蔵文化財情報 第67号<br>京都府埋蔵文化財情報 第68号<br>京都府埋蔵文化財情報 第69号<br>京都府埋蔵文化財情報 第70号<br>第16回 小さな展覧会<br>京都市内遺跡発掘調査概報 平成9年度<br>京都市内遺跡立会調査概報 平成9年度<br>京都市内遺跡試掘調査概報 平成9年度<br>埋蔵文化財発掘調査概報 1998年度<br>福知山市文化財調査報告書 第35集<br>福知山市文化財調査報告書 第36集<br>京都市考古資料館年報 (平成5 6年度)<br>京都市考古資料館年報 (平成7 8年度)<br>洛中桃山陶器の世界<br>昭和28年 椿井大塚山古墳発掘調査報告<br>年報 都城9 平成8年度<br>鶏冠井遺跡<br>史跡長岡京 大極殿跡<br>向日市埋蔵文化財調査報告書 第46集<br>京都大学構内遺跡調査研究年報 1994 | 京都文化博物館<br>財長岡京市埋蔵文化財センター<br>財長岡京市埋蔵文化財センター<br>財長岡京市埋蔵文化財センター<br>長岡京市教育委員会<br>財京都市埋蔵文化財研究所<br>財京都市埋蔵文化財研究所<br>財京都市埋蔵文化財研究所<br>財京都市埋蔵文化財研究所<br>財京都市埋蔵文化財研究所<br>財京都市埋蔵文化財研究所<br>財京都市埋蔵文化財研究所<br>財京都市埋蔵文化財研究所<br>財京都市埋蔵文化財研究所<br>財京都市埋蔵文化財研究所<br>財京都市埋蔵文化財研究所<br>財京都市埋蔵文化財研究所<br>財京都市埋蔵文化財研究所<br>財京都市埋蔵文化財研究所<br>財京都市埋蔵文化財研究所<br>京都市文化市民局<br>京都市文化市民局<br>京都市文化市民局<br>京都府教育委員会<br>福知山市教育委員会<br>福知山市教育委員会<br>京都市考古資料館<br>京都市考古資料館<br>京都市考古資料館<br>京都府山城町<br>財向日市埋蔵文化財センター<br>財向日市埋蔵文化財センター<br>向日市教育委員会<br>向日市教育委員会<br>京都大学埋蔵文化財研究センター |



| 書 名                       | 寄 贈 者 等 名       |
|---------------------------|-----------------|
| 田井中道跡 (1~3次) 志紀遺跡 (1次)    | 徳大阪府文化財調査研究センター |
| 庄田遺跡                      | 徳大阪府文化財調査研究センター |
| 池島 福万寺遺跡発掘調査概要 XV         | 徳大阪府文化財調査研究センター |
| 大阪文化財研究 第13号              | 徳大阪府文化財調査研究センター |
| 第38回 大阪府埋蔵文化財研究会資料        | 徳大阪府文化財調査研究センター |
| 大園遺跡他の発掘調査概要              | 徳大阪府文化財調査研究センター |
| 圓照寺准低堂調査報告書               | 高石市教育委員会        |
| 平成9年度 埋蔵文化財緊急発掘調査概報 垂水遺跡  | 吹田市教育委員会        |
| 平成9年度 埋蔵文化財緊急発掘調査概報 蔵人遺跡  | 吹田市教育委員会        |
| 吉志部竈跡 (工房跡)               | 吹田市教育委員会        |
| 大正時代の達磨堂                  | 吹田市立博物館         |
| 高槻市文化財年報 平成8年度            | 高槻市教育委員会        |
| 史跡今城塚古墳                   | 高槻市教育委員会        |
| 嶋上遺跡群22                   | 高槻市教育委員会        |
| 安満宮山古墳                    | 高槻市教育委員会        |
| 桜井谷竈跡群 2-29号竈跡            | 豊中市教育委員会        |
| とよなか文化財ブックレット No.5, 6 通史編 | 豊中市教育委員会        |
| 泉南市遺跡群発掘調査報告書 XV          | 泉南市教育委員会        |
| 泉南市遺跡群発掘調査報告書 XV          | 泉南市教育委員会        |
| 柏原市埋蔵文化財発掘調査概報 1997年度     | 柏原市教育委員会        |
| 柏原市所在遺跡発掘調査概報 1997年度      | 柏原市教育委員会        |
| 平野 大黒古墳群                  | 柏原市教育委員会        |
| 田辺遺跡の鉄と銅                  | 柏原市教育委員会        |
| 柏原市文化財ガイドシリーズ 7           | 柏原市教育委員会        |
| 奥山遺跡発掘調査概報                | 柏原市教育委員会        |
| 史跡池上曾根96                  | 和泉市教育委員会        |
| 枚方市文化財年報 19 (1997年度分)     | 枚方市文化財研究調査会     |
| 20年のあゆみ                   | 枚方市文化財研究調査会     |
| 新版 図録 枚方の遺跡               | 枚方市文化財研究調査会     |
| 丹上遺跡 (その9) 一丹比道隣接地の調査一    | 徳大阪文化財センター      |
| 第7回 池島 福万寺遺跡 現地説明会        | 徳大阪文化財センター      |
| 池島 福万寺遺跡発掘調査概要 XVI        | 徳大阪文化財センター      |
| 上原遺跡 塚穴古墳                 | 河内長野市遺跡調査会      |
| 河内長野市文化財調査報告書 第29輯        | 河内長野市遺跡調査会      |
| 岸和田市文化財調査速報 3             | 岸和田市教育委員会       |
| 吉井遺跡                      | 岸和田市教育委員会       |
| 平成9年度 発掘調査概要              | 岸和田市教育委員会       |
| 徳八尾市文化財調査研究会報告 59         | 徳八尾市文化財調査研究会    |
| 徳八尾市文化財調査研究会報告 60         | 徳八尾市文化財調査研究会    |
| 徳八尾市文化財調査研究会報告 61         | 徳八尾市文化財調査研究会    |
| 平成9年度 徳八尾市文化財調査研究会事業報告    | 徳八尾市文化財調査研究会    |
| 文化財講座記録集 5                | 徳八尾市文化財調査研究所    |
| 平成8年度 大阪市内埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書 | 大阪市教育委員会        |
| 大阪の歴史と文化財 第2号             | 大阪市教育委員会        |
| 平成9年度 富田林市内遺跡群発掘調査報告書     | 富田林市教育委員会       |
| 富田林市遺跡調査会報告               | 富田林市教育委員会       |
| 原田遺跡発掘調査報告書               | 能勢町教育委員会        |
| 平成9年度 能勢町埋蔵文化財調査概要        | 能勢町教育委員会        |
| 余部遺跡 (その2) 発掘調査概要 I       | 大阪府教育委員会        |
| 土師の里遺跡発掘調査概要 II           | 大阪府教育委員会        |
| 新家遺跡                      | 大阪府教育委員会        |
| 陶邑竈跡群発掘調査概要               | 大阪府教育委員会        |
| 田井中道跡発掘調査概要 VII           | 大阪府教育委員会        |
| 中神田遺跡発掘調査概要               | 大阪府教育委員会        |
| 男里遺跡発掘調査概要 III            | 大阪府教育委員会        |
| 陶器南遺跡発掘調査概要 IV            | 大阪府教育委員会        |
| 大和川今池遺跡                   | 大阪府教育委員会        |
| 摩湯山古墳発掘調査報告書              | 大阪府教育委員会        |
| 倉垣遺跡発掘調査概要                | 大阪府教育委員会        |
| 余部遺跡 (その1) 発掘調査概要         | 大阪府教育委員会        |
| 上之郷遺跡発掘調査概要 II            | 大阪府教育委員会        |



| 書 名  | 寄 贈 者 等 名   |
|--|---|
| <p>ニューひょうご 1998 7<br/> 三田の文化財 37-42<br/> 歴史講演会 日本の青磁 三田の青磁<br/> 発掘された明石の歴史展<br/> 特別展 三万年の旅</p>   | <p>兵庫県知事公室広報課<br/> 三田市教育委員会<br/> 三田市教育委員会<br/> 明石市立文化博物館<br/> 兵庫県立博物館</p>   |
| <p><b>奈良県</b><br/> 榛原町内遺跡発掘調査概要報告書 1995年度<br/> 古代都市の構造と展開<br/> 大福遺跡調査報告<br/> 桜井市内埋蔵文化財1992年度 発掘調査報告書 2<br/> 桜井市内埋蔵文化財1993年度 発掘調査報告書<br/> 桜井市平成7年度 国庫補助による発掘調査報告書<br/> 箸墓古墳 発掘調査資料<br/> 纏向遺跡100回調査記念一纏向遺跡はどこまでわかったか? -<br/> 正倉院紀要 第二十九号<br/> 律令国家の地方末端支配機構をめぐって-研究集会の記録-<br/> 奈良国立文化財研究所史料 第49冊<br/> 官営工房研究会会報 5<br/> 発掘庭園一覧<br/> 発掘庭園資料<br/> 奈良国立文化財研究所年報 1998<br/> 飛鳥 藤原宮発掘調査出土木簡概報 (八)<br/> 飛鳥 藤原宮発掘調査出土木簡概報 (九)<br/> 飛鳥 藤原宮発掘調査出土木簡概報 (十)<br/> 飛鳥 藤原宮発掘調査出土木簡概報 (十三)<br/> 平城宮発掘調査出土木簡概報 (十九)<br/> 平城宮発掘調査出土木簡概報 (二十)<br/> 平城宮発掘調査出土木簡概報 (二十一)<br/> 平城宮発掘調査出土木簡概報 (二十二)<br/> 平城宮発掘調査出土木簡概報 (二十三)<br/> 木簡研究 第20号<br/> 田原本の遺跡2<br/> 唐古 鏡遺跡 第61次調査概報<br/> 田原本町埋蔵文化財調査年報 1996年度<br/> 宮堂遺跡 II<br/> 河合町の文化財<br/> 国指定史跡 ナガレ山古墳<br/> 美濃庄遺跡今倉地区発掘調査報告書<br/> 郡山城下町組屋町 新組屋町地区発掘調査報告書<br/> 本郷元町 II -都立工芸高等学校グラウンド地点-<br/> 資料案内シリーズ No.25<br/> 神殿と神像<br/> オオヤマトの古墳と王権<br/> 正倉院展目録<br/> いにしへの金工たち-古代金工技術の復元-</p> | <p>榛原町教育委員会<br/> 奈良国立文化財研究所<br/> 財形井市文化財協会<br/> 財形井市文化財協会<br/> 財形井市文化財協会<br/> 財形井市文化財協会<br/> 財形井市文化財協会<br/> 財形井市文化財協会<br/> 財形井市文化財協会<br/> 宮内庁正倉院事務所<br/> 奈良国立文化財研究所<br/> 木簡学会<br/> 田原本町教育委員会<br/> 田原本町教育委員会<br/> 田原本町教育委員会<br/> 河合町教育委員会<br/> 河合町<br/> 河合町<br/> 大和郡山市教育委員会<br/> 大和郡山市教育委員会<br/> 都立学校遺跡調査団<br/> 天理大学付属天理参考館<br/> 天理大学付属天理参考館<br/> 奈良県立橿原考古学研究所付属博物館<br/> 奈良国立博物館<br/> 御元興寺</p> |
| <p><b>鳥取県</b><br/> 蔵見古墳群発掘調査報告書<br/> 赤松中牧原遺跡<br/> 溝口町内遺跡発掘調査報告書<br/> 葛瀬ヶ平古墳発掘調査報告書<br/> 島山遺跡発掘調査報告書 1<br/> 島遺跡発掘調査報告書<br/> 土下古墳群発掘調査報告書<br/> 町内発掘調査報告書 第7集<br/> 鹿野町内遺跡発掘調査報告書<br/> 智頭町内遺跡発掘調査報告書<br/> 広瀬ヶ平遺跡<br/> 上菅荒神原遺跡試掘調査報告書<br/> 赤碓町内遺跡発掘調査報告書 Ⅳ</p>  | <p>福部村教育委員会<br/> 大山町教育委員会<br/> 溝口町教育委員会<br/> 溝口町教育委員会<br/> 北条町教育委員会<br/> 北条町教育委員会<br/> 北条町教育委員会<br/> 北条町教育委員会<br/> 北条町教育委員会<br/> 鹿野町教育委員会<br/> 智頭町教育委員会<br/> 関金町教育委員会<br/> 日野町教育委員会<br/> 赤碓町教育委員会</p>   |





| 書 名   | 寄 贈 者 等 名  |
|---|--|
| 東禅寺 黒山遺跡 III<br>掘る みる わかる 城下町<br>平成6～9年度 重要遺跡確認緊急調査報告書  | 榑山口県教育財団<br>榑山口県教育財団<br>山口県教育委員会   |
| <b>徳 島 県</b><br>デルタにおける古代の開発に関する地図的情報の収集と解析<br>庄 蔵本遺跡 I<br>海南 大里2号墳発掘調査報告書<br>三好郡の石造文化財<br>徳島県の民俗芸能<br>大柿遺跡<br>井川町誌<br>徳島県三好郡三野町埋蔵文化財調査報告<br>徳島市埋蔵文化財発掘調査概要 8<br>徳島市立徳島城博物館年報 第6号 (平成9年度)<br>蜂須賀家の名宝<br>蜂はむすぶ 一人とモノの交流史—<br>徳島の自然と歴史ガイド No1 徳島城<br>徳島県立博物館年報 第7号 (平成9年度)<br>徳川慶喜の手紙と明治の蜂須賀家<br>遺物が語る弥生人の顔<br>いにしへの徳島—古代からのメッセージ—<br>徳島市立考古資料館—古代からのメッセージ—   | 丸山幸彦<br>徳島大学埋蔵文化財調査室<br>徳島大学考古学研究室<br>三好郡郷土史研究会<br>徳島県教育委員会<br>三好町教育委員会<br>井川町役場<br>三野町教育委員会<br>徳島市教育委員会<br>徳島市立徳島城博物館<br>徳島市立徳島城博物館<br>徳島県立博物館<br>徳島県立博物館<br>徳島県立博物館<br>歴史の里 松茂町歴史民俗資料館<br>徳島市立考古資料館<br>徳島市立考古資料館<br>徳島市立考古資料館  |
| <b>香 川 県</b><br>観音寺市内遺跡発掘調査概要報告書<br>鴨部 川田遺跡 I<br>三木町内遺跡発掘調査報告書<br>綾歌町内遺跡発掘調査報告書<br>富田茶臼山古墳陪塚群<br>自然とアウトドア天国<br>坂出市内遺跡発掘調査報告書<br>歴史博物館整備に伴う収蔵史料目録 平成8年度<br>国道バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概要 平成9年度<br>空港跡地遺跡発掘調査概報<br>居石遺跡<br>蛙股遺跡<br>高松市歴史資料館年報 平成9年度 No.5<br>史跡 岩清尾山古墳群<br>日暮 松林遺跡<br>境目 下西原遺跡<br>かがわ今昔—歴史へのいざない—<br>引福寺領讃岐国山田郡田園関係遺跡発掘調査概報<br>徳香川県埋蔵文化財センター年報 平成9年度<br>県立医療短期大学建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書<br>県道 河川関係埋蔵文化財発掘調査概報 平成9年度<br>高松港頭土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査概報<br>都市計画道路建設に伴う埋蔵文化財調査概報 平9年度<br>旧練兵場遺跡<br>四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報<br>空港跡地遺跡 III<br>龍川五楽遺跡 II<br>川津一ノ又遺跡 II<br>高松市歴史資料館収蔵資料目録 郷土玩具資料<br>弘恵寺の名宝展<br>源平合戦図絵の世界<br>高松市歴史資料館収蔵資料目録 民俗資料<br>瀬戸内海歴史民俗資料館年報 1998年度 | 観音寺市教育委員会<br>香川県教育委員会<br>三木町教育委員会<br>綾歌町教育委員会<br>大川町教育委員会<br>大川町役場<br>坂出市教育委員会<br>香川県教育委員会<br>香川県教育委員会<br>香川県教育委員会<br>高松市教育委員会<br>高松市教育委員会<br>高松市教育委員会<br>高松市教育委員会<br>高松市教育委員会<br>高松市教育委員会<br>香川県教育委員会<br>高松市教育委員会<br>徳香川県埋蔵文化財調査センター<br>徳香川県埋蔵文化財調査センター<br>徳香川県埋蔵文化財調査センター<br>徳香川県埋蔵文化財調査センター<br>徳香川県埋蔵文化財調査センター<br>徳香川県埋蔵文化財調査センター<br>徳香川県埋蔵文化財調査センター<br>徳香川県埋蔵文化財調査センター<br>徳香川県埋蔵文化財調査センター<br>高松市歴史資料館<br>高松市歴史資料館<br>高松市歴史資料館<br>高松市歴史資料館<br>瀬戸内海歴史民俗資料館 |
| <b>愛 媛 県</b><br>四国縦貫自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書  | 徳愛媛県埋蔵文化財調査センター  |

| 書 名   | 寄 贈 者 等 名  |
|---|--|
| 登畑遺跡<br>齋院 古照<br>火内遺跡 ふす間遺跡<br>四村日本遺跡<br>西野春日谷遺跡 通谷池2号墳<br>糸山5号土坑墓 糸山ミカン谷遺跡 姫内城跡<br>湯城城跡<br>中駄場遺跡<br>松山市埋蔵文化財調査年報 X 平成九年度<br>大峰ヶ谷遺跡 II<br>石井 浮穴の遺跡<br>和気 堀江の遺跡<br>朝日谷2号墳<br>福音寺地区の遺跡 II   | 静愛媛県埋蔵文化財調査センター<br>静愛媛県埋蔵文化財調査センター<br>静愛媛県埋蔵文化財調査センター<br>静愛媛県埋蔵文化財調査センター<br>静愛媛県埋蔵文化財調査センター<br>静愛媛県埋蔵文化財調査センター<br>静愛媛県埋蔵文化財調査センター<br>静愛媛県埋蔵文化財調査センター<br>松山市教育委員会<br>松山市教育委員会<br>松山市教育委員会<br>松山市教育委員会<br>松山市教育委員会<br>松山市教育委員会   |
| <b>高 知 県</b><br>具同中山遺跡群 I<br>具同中山遺跡群 II-1<br>具同中山遺跡群 IV<br>栄ニ田遺跡<br>船戸遺跡<br>高知県埋蔵文化財センター年報 5<br>高知県埋蔵文化財センター年報 6<br>高知県埋蔵文化財センター年報 7<br>高知県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 第12集<br>尾立遺跡<br>小竜遺跡 III<br>介良遺跡<br>陣山遺跡 陣山北三区遺跡<br>八田神母谷遺跡<br>山田三つ又遺跡<br>飛田坂本遺跡<br>埋蔵文化財の発掘調査及び整理作業に関する基本マニュアル 97<br>高知県立歴史民俗資料館年報 平成九年度 No.7<br>土佐 郷士の父 寺石正路の足跡<br>下の坪遺跡 II<br>須多田古墳群 | 高知県文化財埋蔵文化財センター<br>高知県文化財埋蔵文化財センター<br>高知県文化財埋蔵文化財センター<br>高知県文化財埋蔵文化財センター<br>高知県文化財埋蔵文化財センター<br>高知県文化財埋蔵文化財センター<br>高知県文化財埋蔵文化財センター<br>高知県文化財埋蔵文化財センター<br>高知県文化財埋蔵文化財センター<br>高知県文化財埋蔵文化財センター<br>高知県文化財埋蔵文化財センター<br>高知県文化財埋蔵文化財センター<br>高知県文化財埋蔵文化財センター<br>高知県文化財埋蔵文化財センター<br>高知県文化財埋蔵文化財センター<br>高知県立歴史民俗資料館<br>高知県立歴史民俗資料館<br>野市町教育委員会<br>津屋崎町教育委員会 |
| <b>福 岡 県</b><br>九州歴史資料館年報 平成9年度<br>太宰府史跡 平成9年度発掘調査概報<br>高橋塚添遺跡 I<br>島津 丸山古墳群<br>花見第4地点 高木 前田遺跡(2)<br>甲条北松木遺跡<br>下高橋馬屋元遺跡 下高橋遺跡 III<br>大ノ瀬下大坪遺跡 II<br>池田 黒水遺跡<br>松崎遺跡 I<br>百万遺跡<br>大坪遺跡(夜須町立小田小学校内遺跡)<br>松崎遺跡 II<br>法福寺遺跡<br>切坑遺跡<br>古内殿古墳群<br>八並中原古墳群<br>手光酒屋遺跡<br>手光於緑遺跡<br>王丸長谷<br>野坂新田<br>芦屋町内遺跡群細分布調査報告書  | 九州歴史資料館<br>九州歴史資料館<br>遠賀町教育委員会<br>古賀町教育委員会<br>大刀洗町教育委員会<br>大刀洗町教育委員会<br>新吉富村教育委員会<br>夜須町教育委員会<br>夜須町教育委員会<br>夜須町教育委員会<br>夜須町教育委員会<br>夜須町教育委員会<br>夜須町教育委員会<br>夜須町教育委員会<br>夜須町教育委員会<br>夜須町教育委員会<br>夜須町教育委員会<br>福岡町教育委員会<br>福岡町教育委員会<br>福岡町教育委員会<br>福岡町教育委員会<br>宗像市教育委員会<br>芦屋町教育委員会  |

| 書 名                           | 寄 贈 者 等 名 |
|-------------------------------|-----------|
| 博多 第6次調査報告                    | 福岡市教育委員会  |
| 南八幡遺跡第1次 三筑遺跡第2次調査            | 福岡市教育委員会  |
| 井尻 B 遺跡 6                     | 福岡市教育委員会  |
| 多々良込田遺跡 IV                    | 福岡市教育委員会  |
| 中南部 (5)                       | 福岡市教育委員会  |
| 国道202号線今宿バイパス関係埋蔵文化財発掘調査報告書 W | 福岡市教育委員会  |
| 麦野 B 遺跡                       | 福岡市教育委員会  |
| 野茶遺跡 2                        | 福岡市教育委員会  |
| 下月限 C 遺跡 2                    | 福岡市教育委員会  |
| 福岡外環状道路関係埋蔵文化財調査報告 4          | 福岡市教育委員会  |
| 今山遺跡                          | 福岡市教育委員会  |
| 金城古墳群                         | 福岡市教育委員会  |
| 野方岩名隈 1 藤崎121                 | 福岡市教育委員会  |
| 箱崎遺跡 5 箱崎遺跡群第9次調査             | 福岡市教育委員会  |
| 箱崎遺跡 6 箱崎遺跡群第10次調査            | 福岡市教育委員会  |
| 薄板船跡 9                        | 福岡市教育委員会  |
| 薄しょうの限遺跡 4                    | 福岡市教育委員会  |
| 吉塚遺跡 3                        | 福岡市教育委員会  |
| 吉塚遺跡 4                        | 福岡市教育委員会  |
| 吉塚遺跡 5                        | 福岡市教育委員会  |
| 吉塚遺跡 6                        | 福岡市教育委員会  |
| 雀居遺跡 4                        | 福岡市教育委員会  |
| 邦こう遺跡群 21                     | 福岡市教育委員会  |
| 松木田遺跡群 第2 3次調査                | 福岡市教育委員会  |
| 福岡外環状道路関係埋蔵文化財調査報告 5          | 福岡市教育委員会  |
| 和田 B 遺跡 II                    | 福岡市教育委員会  |
| 博多54                          | 福岡市教育委員会  |
| 博多56                          | 福岡市教育委員会  |
| 博多57                          | 福岡市教育委員会  |
| 博多58                          | 福岡市教育委員会  |
| 博多60                          | 福岡市教育委員会  |
| 博多61                          | 福岡市教育委員会  |
| 博多62                          | 福岡市教育委員会  |
| 博多63                          | 福岡市教育委員会  |
| 博多64                          | 福岡市教育委員会  |
| 博多65                          | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市埋蔵文化財年報 Vol. 11 1996年度     | 福岡市教育委員会  |
| 有田 小田部 第30集                   | 福岡市教育委員会  |
| 有田 小田部 第31集                   | 福岡市教育委員会  |
| 野芥遺跡 3                        | 福岡市教育委員会  |
| 三苦遺跡群 3                       | 福岡市教育委員会  |
| 銀氏古墳群 B 群 第14号古墳              | 福岡市教育委員会  |
| 平成八年度 福岡市埋蔵文化財センター年報 第16号     | 福岡市教育委員会  |
| 平成九年度 福岡市埋蔵文化財センター年報 第17号     | 福岡市教育委員会  |
| 吉武遺跡群 X                       | 福岡市教育委員会  |
| 野方塚原遺跡                        | 福岡市教育委員会  |
| 蒲田 水ヶ元遺跡                      | 福岡市教育委員会  |
| 原遺跡第一次調査                      | 福岡市教育委員会  |
| 周船寺遺跡群 2                      | 福岡市教育委員会  |
| 三郎丸古墳群                        | 福岡市教育委員会  |
| 藤崎遺跡 第2次調査概要                  | 福岡市教育委員会  |
| 金隈小津遺跡                        | 福岡市教育委員会  |
| 福岡城跡                          | 福岡市教育委員会  |
| 麦野 C-第3次調査報告 - 南八幡-第6次調査報告-1  | 福岡市教育委員会  |
| 下杯限天神森遺跡 IV 那珂君休 V            | 福岡市教育委員会  |
| カルメル修道院内遺跡 4                  | 福岡市教育委員会  |
| 龜崎古墳群 2                       | 福岡市教育委員会  |
| 大原 D 遺跡群 2                    | 福岡市教育委員会  |
| 清末 Ⅲ                          | 福岡市教育委員会  |
| 古田遺跡                          | 福岡市教育委員会  |
| 重留村下遺跡 四箇遺跡群                  | 福岡市教育委員会  |

| 書 名                     | 寄 贈 者 等 名 |
|-------------------------|-----------|
| 大橋 E 遺跡 4               | 福岡市教育委員会  |
| 有田 小田部27                | 福岡市教育委員会  |
| 有田 小田部28                | 福岡市教育委員会  |
| 吉武遺跡群 IX                | 福岡市教育委員会  |
| 博多遺跡群第3次調査<br>入部 Ⅷ      | 福岡市教育委員会  |
| 那珂君林遺跡群 VI              | 福岡市教育委員会  |
| 那珂遺跡17                  | 福岡市教育委員会  |
| 那珂遺跡18                  | 福岡市教育委員会  |
| 那珂遺跡19                  | 福岡市教育委員会  |
| 那珂遺跡20                  | 福岡市教育委員会  |
| 井相田 C 第6次               | 福岡市教育委員会  |
| 立花寺 B 遺跡                | 福岡市教育委員会  |
| 田村遺跡12                  | 福岡市教育委員会  |
| 野多目 A 遺跡 4              | 福岡市教育委員会  |
| 雑餉隈周辺遺跡群                | 福岡市教育委員会  |
| 井尻 B 遺跡 5               | 福岡市教育委員会  |
| 比恵遺跡群23                 | 福岡市教育委員会  |
| 比恵遺跡群24                 | 福岡市教育委員会  |
| 比恵遺跡群25                 | 福岡市教育委員会  |
| 比恵遺跡群26                 | 福岡市教育委員会  |
| 蒲田部木原 4次                | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市埋蔵文化財調査報告書 第489集     | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市埋蔵文化財調査報告書 第499集     | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市埋蔵文化財調査報告書 第532集     | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市埋蔵文化財調査報告書 第533集     | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市埋蔵文化財調査報告書 第534集     | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市埋蔵文化財調査報告書 第535集     | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市埋蔵文化財調査報告書 第536集     | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市埋蔵文化財調査報告書 第537集     | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市埋蔵文化財調査報告書 第538集     | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市埋蔵文化財調査報告書 第544集     | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市埋蔵文化財調査報告書 第545集     | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市埋蔵文化財調査報告書 第577集     | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市板付周辺遺跡調査報告書 第17集     | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市板付周辺遺跡調査報告書 第18集     | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市板付周辺遺跡調査報告書 第19集     | 福岡市教育委員会  |
| 松原遺跡                    | 福岡市教育委員会  |
| 小蔭遺跡                    | 福岡市教育委員会  |
| 橋本複田遺跡                  | 福岡市教育委員会  |
| 史跡福岡城跡                  | 福岡市教育委員会  |
| 福岡市埋蔵文化財年報 VOL. 9       | 福岡市教育委員会  |
| 朝倉町内遺跡詳細分布調査報告書 第7集     | 朝倉町教育委員会  |
| 矢先遺跡                    | 朝倉町教育委員会  |
| 天神遺跡                    | 北九州市教育委員会 |
| 中尾遺跡                    | 北九州市教育委員会 |
| 小倉城跡 IV                 | 北九州市教育委員会 |
| 紅梅 (A) 遺跡 第3地点          | 北九州市教育委員会 |
| 乙丸遺跡 第2地点               | 北九州市教育委員会 |
| 広隆寺跡                    | 北九州市教育委員会 |
| 片伊田遺跡Ⅹ区                 | 北九州市教育委員会 |
| 冷水遺跡 第2地点               | 北九州市教育委員会 |
| 才田遺跡 東才田遺跡              | 福岡県教育委員会  |
| 宮原遺跡の調査 IV              | 福岡県教育委員会  |
| 九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告 第52 | 福岡県教育委員会  |
| 穴田古墳群 観山城跡              | 福岡県教育委員会  |
| 福岡県埋蔵文化財発掘調査年報 平成7年度    | 福岡県教育委員会  |
| 貝元遺跡 I                  | 福岡県教育委員会  |
| 鈴ヶ山遺跡 広ミ遺跡              | 福岡県教育委員会  |
| 下唐原宮園遺跡                 | 福岡県教育委員会  |
| 諸田坂塚遺跡                  | 福岡県教育委員会  |

| 書 名                        | 寄 贈 者 等 名    |
|----------------------------|--------------|
| 依頼尺遺跡                      | 福岡県教育委員会     |
| 鷹取五反田遺跡 I 稲崎 A B 遺跡        | 福岡県教育委員会     |
| 上桑野遺跡 宇野代遺跡 II             | 福岡県教育委員会     |
| 大塚本遺跡                      | 福岡県教育委員会     |
| 郷ヶ原遺跡                      | 福岡県教育委員会     |
| 下林西田遺跡                     | 福岡県教育委員会     |
| 下高橋馬屋元遺跡 (2)               | 福岡県教育委員会     |
| 下原遺跡                       | 福岡県教育委員会     |
| 松崎城跡                       | 福岡県教育委員会     |
| 久留米城下町 京隈小路遺跡 第2次調査        | 福岡県教育委員会     |
| 旗原遺跡                       | 福岡県教育委員会     |
| 筑後国府跡 第148次調査              | 福岡県教育委員会     |
| 筑後国府跡 第149次調査              | 福岡県教育委員会     |
| 筑後国府跡 第151次調査              | 福岡県教育委員会     |
| 大善寺遺跡                      | 福岡県教育委員会     |
| 礎水古墳群 第2次調査                | 福岡県教育委員会     |
| 筑後国府跡 国分寺跡                 | 福岡県教育委員会     |
| 久留米市内遺跡群                   | 福岡県教育委員会     |
| 徳永川ノ上遺跡                    | 福岡県教育委員会     |
| 九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告 45     | 福岡県教育委員会     |
| 筑後国府跡 第146次調査              | 福岡県教育委員会     |
| 国史跡 五郎山古墳                  | 筑紫野市教育委員会    |
| 久留米城外郭遺跡 第2次調査 松田家屋敷       | 久留米市教育委員会    |
| 上臼井日吉古墳                    | 藤井町教育委員会     |
| 勝浦北部丘陵遺跡群                  | 津屋崎町教育委員会    |
| 生家釘ヶ裏遺跡                    | 津屋崎町教育委員会    |
| 八女東部地区埋蔵文化財発掘調査概報          | 八女市教育委員会     |
| 辻の西遺跡 第2次調査                | 八女市教育委員会     |
| 高島遺跡                       | 八女市教育委員会     |
| 国指定史跡 鹿毛馬神護石               | 額田町教育委員会     |
| 埋蔵文化財調査年報 14 平成8年度         | 熊本九州市教育文化事業団 |
| 小倉城跡2                      | 熊本九州市教育文化事業団 |
| 大島遺跡                       | 熊本九州市教育文化事業団 |
| 金丸遺跡2                      | 熊本九州市教育文化事業団 |
| 堺町遺跡2                      | 熊本九州市教育文化事業団 |
| 金山遺跡0 IV区                  | 熊本九州市教育文化事業団 |
| 徳力土地区画整理事業関係調査報告 1         | 熊本九州市教育文化事業団 |
| 酒崎遺跡6 第8地点                 | 熊本九州市教育文化事業団 |
| 金田遺跡                       | 熊本九州市教育文化事業団 |
| 永犬丸遺跡群2 (八反田遺跡 松本遺跡 永犬丸遺跡) | 熊本九州市教育文化事業団 |
| 峠遺跡                        | 熊本九州市教育文化事業団 |
| 森山西遺跡3区                    | 熊本九州市教育文化事業団 |
| 乙丸宮ノ下遺跡                    | 熊本九州市教育文化事業団 |
| 上貫遺跡 (C)                   | 熊本九州市教育文化事業団 |
| 小倉城下屋敷跡                    | 熊本九州市教育文化事業団 |
| 津丸横尾遺跡                     | 福岡町教育委員会     |
| 八並中原遺跡                     | 福岡町教育委員会     |
| 太宰府市の文化財 第38集 成屋形古墳        | 太宰府市教育委員会    |
| 太宰府 佐野地区遺跡群 VII            | 太宰府市教育委員会    |
| 太宰府上坊跡 X                   | 太宰府市教育委員会    |
| 萩の原古墳群                     | 二丈町教育委員会     |
| 曲り田周辺遺跡 I                  | 二丈町教育委員会     |
| 曲り田周辺遺跡 II                 | 二丈町教育委員会     |
| 石崎地区遺跡群 大坪遺跡               | 二丈町教育委員会     |
| 木舟 三本松遺跡 II                | 二丈町教育委員会     |
| 木舟 三本松遺跡 III               | 二丈町教育委員会     |
| 矢風遺跡 第2次調査                 | 二丈町教育委員会     |
| 早田遺跡                       | 二丈町教育委員会     |
| 石崎地区遺跡群 曲り田周辺遺跡            | 二丈町教育委員会     |
| 泊桂木遺跡                      | 前原市教育委員会     |
| 川原川右岸地区遺跡群 II              | 前原市教育委員会     |

| 書 名                                 | 寄 贈 者 等 名    |
|-------------------------------------|--------------|
| 西と東の縄文土器 土器が語る縄文時代の日本列島             | 北九州市立考古博物館   |
| <b>佐賀県</b>                          |              |
| No.50 松浦鎮信陣跡 No.49 細川忠興陣跡           | 鎮西町教育委員会     |
| 塩鶴遺跡                                | 鎮西町教育委員会     |
| 鎮西層（第三紀）の巨木化石                       | 鎮西町教育委員会     |
| 東福寺遺跡                               | 佐賀県教育委員会     |
| 年報 平成8年度                            | 佐賀県立名護屋城博物館  |
| 特別史跡名護屋敷跡                           | 佐賀県立名護屋城博物館  |
| 唐津市文化財調査報告書 第80集                    | 唐津市教育委員会     |
| 唐津市文化財調査報告書 第81集                    | 唐津市教育委員会     |
| 唐津市文化財調査報告書 第82集                    | 唐津市教育委員会     |
| 唐津市文化財調査報告書 第83集                    | 唐津市教育委員会     |
| 金立遺跡 II                             | 佐賀市教育委員会     |
| 久高遺跡2区 友貞遺跡13区~17区 東千布遺跡4A~4B区      | 佐賀市教育委員会     |
| 牟田寄遺跡 VI                            | 佐賀市教育委員会     |
| 修理田遺跡 II                            | 佐賀市教育委員会     |
| 若宮原遺跡2 3区                           | 佐賀市教育委員会     |
| 東千布遺跡 5区                            | 佐賀市教育委員会     |
| 坪の上遺跡 I                             | 佐賀市教育委員会     |
| コマガリ遺跡                              | 佐賀市教育委員会     |
| 琵琶原遺跡 II                            | 佐賀市教育委員会     |
| 佐賀市埋蔵文化財確認調査報告書-1                   | 佐賀市教育委員会     |
| 赤井寺遺跡1区 先立山遺跡1区                     | 佐賀市教育委員会     |
| 石木中高遺跡                              | 三日月町教育委員会    |
| 土生遺跡 I                              | 三日月町教育委員会    |
| 土生遺跡 II                             | 三日月町教育委員会    |
| <b>長崎県</b>                          |              |
| 宇久山本遺跡                              | 宇久町教育委員会     |
| 宇久松原遺跡                              | 宇久町教育委員会     |
| 春の江遺跡 安国寺前 A 遺跡 安国寺前 B 遺跡           | 長崎県教育委員会     |
| 百合畑古墳群 山ノ神古墳 老岐氏居館跡                 | 長崎県教育委員会     |
| 都城跡                                 | 長崎県教育委員会     |
| 原の江遺跡 鶴田遺跡                          | 長崎県教育委員会     |
| 原の江遺跡                               | 長崎県教育委員会     |
| 鶴田遺跡                                | 長崎県教育委員会     |
| 興触遺跡                                | 長崎県教育委員会     |
| 車出遺跡                                | 長崎県教育委員会     |
| 石田城跡                                | 長崎県教育委員会     |
| 沖城跡                                 | 長崎県教育委員会     |
| 伊木刀遺跡 II                            | 長崎県教育委員会     |
| 稗田原遺跡                               | 長崎県教育委員会     |
| 広平遺跡                                | 長崎県教育委員会     |
| 大浜遺跡                                | 長崎県教育委員会     |
| 蒲河遺跡                                | 長崎県教育委員会     |
| 桜町遺跡                                | 長崎県教育委員会     |
| 長崎奉行所（立山役所）跡                        | 長崎県教育委員会     |
| 県内主要遺跡内容確認調査報告書 I                   | 長崎県教育委員会     |
| 長崎県埋蔵文化財調査年報 5（平成8年度調査分）            | 長崎県教育委員会     |
| 馬乗石遺跡                               | 長崎県教育委員会     |
| 陣ノ内遺跡                               | 瑞穂町教育委員会     |
| 日野江城跡                               | 北有馬町教育委員会    |
| 現川焼窯跡                               | 長崎市教育委員会     |
| 原の江ニュースレター 第3号                      | 長崎県教育庁       |
| 国史跡指定記念シンポジウム II「魏志倭人伝と一支配因~大隈との交渉」 | 長崎県教育庁       |
| タイムスリップたんけん隊                        | 長崎県教育庁       |
| <b>熊本県</b>                          |              |
| 熊本大学埋蔵文化財調査年報 4                     | 熊本大学埋蔵文化財調査室 |
| 小浜遺跡                                | 五木村教育委員会     |

| 書 名  | 寄 贈 者 等 名  |
|--|--|
| <p>つつじヶ丘横穴群発掘調査概報 Ⅲ<br/>           堂園遺跡 中尾遺跡 別府遺跡<br/>           庵ノ前遺跡 Ⅲ<br/>           打砕遺跡 古池さん遺跡 古池さん北遺跡<br/>           万年寺遺跡<br/>           鞠智城跡<br/>           頭地松本 B 遺跡 (1)<br/>           二本松前遺跡<br/>           熊本県文化財調査報告 第161集<br/>           鶴羽田遺跡<br/>           黒橋貝塚<br/>           熊本県立装飾古墳館要覧 第7号<br/>           平成9年度研究紀要 第3集<br/>           今どきの考古学 くまもと考古速報展<br/>           佐賀県 長崎県の装飾古墳<br/>           最近話題の遺跡と遺物<br/>           伊都国発掘 '98 王がいた証</p>                               | <p>熊本市教育委員会<br/>           熊本県教育委員会<br/>           熊本県教育委員会<br/>           熊本県教育委員会<br/>           熊本県教育委員会<br/>           熊本県教育委員会<br/>           熊本県教育委員会<br/>           熊本県教育委員会<br/>           熊本県立装飾古墳館<br/>           熊本県立装飾古墳館<br/>           熊本県立装飾古墳館<br/>           熊本県立装飾古墳館<br/>           前原市伊都歴史資料館<br/>           前原市伊都歴史資料館</p>  |
| <p><b>大 分 県</b><br/>           樫野古墳<br/>           天祐館遺跡<br/>           尾首遺跡 市第 V 遺跡<br/>           下屋形遺跡<br/>           三光地区遺跡群発掘調査概報 Ⅳ<br/>           三光村の遺跡<br/>           光広遺跡 (早地区)<br/>           安旨遺跡<br/>           両子寺関連遺構<br/>           吉松市場遺跡<br/>           一ノ瀬古墳群<br/>           六郷山寺院遺構確認調査報告書<br/>           大分県立宇佐風土記の歴史民俗資料館報告書 第21集</p>   | <p>佐伯市教育委員会<br/>           佐伯市教育委員会<br/>           久住町教育委員会<br/>           本那馬浜町教育委員会<br/>           三光村教育委員会<br/>           三光村教育委員会<br/>           安岐町教育委員会<br/>           安岐町教育委員会<br/>           安岐町教育委員会<br/>           安岐町教育委員会<br/>           安岐町教育委員会<br/>           大分県立宇佐風土記の丘歴史民俗資料館<br/>           大分県立宇佐風土記の丘歴史民俗資料館</p>  |
| <p><b>宮 崎 県</b><br/>           昌明寺遺跡<br/>           国術跡保存調整基礎調査概要報告書 I<br/>           国術跡保存調整基礎調査概要報告書 II<br/>           特別史跡 西都原古墳群<br/>           宮崎県中近世城館跡緊急分布調査報告書 I<br/>           平成9年度 農業基盤整備に伴う発掘調査概要報告書<br/>           尾平 橋原遺跡 橋原遺跡<br/>           市内遺跡発掘調査報告書<br/>           町内遺跡詳細分布調査報告書<br/>           池内横穴墓群発掘調査整理報告書<br/>           鶴歌遺跡<br/>           広本野遺跡 神殿遺跡 A 地区<br/>           前田遺跡<br/>           市位遺跡<br/>           荒迫遺跡<br/>           平成9年度 東九州自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書 II</p> | <p>えびの市教育委員会<br/>           宮崎県教育委員会<br/>           宮崎県教育委員会<br/>           宮崎県教育委員会<br/>           宮崎県教育委員会<br/>           宮崎県教育委員会<br/>           宮崎県教育委員会<br/>           申開市教育院<br/>           見湯郡本城町教育委員会<br/>           池内横穴墓群調査整理委員会<br/>           都城市教育委員会<br/>           宮崎県埋蔵文化財センター<br/>           宮崎県埋蔵文化財センター<br/>           宮崎県埋蔵文化財センター<br/>           宮崎県埋蔵文化財センター<br/>           宮崎県埋蔵文化財センター</p> |
| <p><b>鹿 児 島 県</b><br/>           三田浦古墳<br/>           峠古墳群 I<br/>           鹿児島大学埋蔵文化財調査室年報12 平成8年度</p>  | <p>古賀町教育委員会<br/>           古賀町教育委員会<br/>           鹿児島大学埋蔵文化財調査室</p>   |
| <p><b>韓 国</b><br/>           蔚山中信古墳群<br/>           蔚山史學 第七輯</p>   | <p>蔚山大学博物館<br/>           蔚山大学校史學會</p>   |

|  |  |
|--|--|
| <p>徳島県埋蔵文化財センター 年報 Vol. 10<br/>平成10(1998)年度一</p> <p>平成11年6月30日</p> | <p>徳島県埋蔵文化財センター 年報 Vol. 10<br/>平成10(1998)年度一</p> <p>平成11年6月30日</p> |
|--|--|

徳島県埋蔵文化財センター年報 Vol. 10

—平成10(1998)年度一—

平成11年6月30日

編集発行 財団法人 徳島県埋蔵文化財センター  
〒779-0108 徳島県板野郡板野町大伏字平山86番2  
TEL (088) 672-4545 FAX (088) 672-4550

印刷 ㈱教育出版センター  
〒771-0138 徳島市川内町平石流通団地27番地  
TEL (088) 665-6060 FAX (088) 665-6080